

第7回（令和3年度）市民満足度調査報告書

令和4年（2022年）3月

清須市

目 次

I 調査概要	1
1. 調査の背景と目的	1
2. 調査の方法	1
3. 調査項目	1
(1) 回答者の属性	1
(2) 市の施策に関する満足度・重要度	1
(3) 市の施策に関する市民の生活実感・行動実態・認知度等	1
4. 発送・回収状況	4
II 調査結果	6
1. 回答者の属性	6
(1) 性別	6
(2) 年齢	6
(3) 居住地域	7
(4) 職業	7
(5) 家族構成	8
(6) 居住歴	8
2. 調査結果	9
(1) 市の施策に関する満足度・重要度	9
(2) 属性別の満足度・重要度	25
(3) 市の施策に関連する市民の生活実感・行動実態・認知度等	31
(4) 施策に関する満足度と重要度の相関	43
(5) 施策に関する満足度と重要度の相関（経年変化）－政策別－	46
III 回答理由の概要	53
1. 回答理由の総数	53
2. 回答理由の傾向	53
IV 施策別調査結果の分析	56
V 参考資料	94
1. 調査票	94
2. 回答用紙	106
3. 参考資料	110

I 調査概要

1. 調査の背景と目的

清須市が取り組む施策に対して、市民の皆様が現在どの程度満足と感じているか、そして今後どれくらい重要と感じているかを統計的に整理するとともに、施策に関連する市民の皆様の生活実感・行動実態・認知度等を把握し、今後のまちづくりに活かしていくことを目的に実施するものである。

2. 調査の方法

本調査は、以下の仕様・方法により実施した。

- ・ 調査地域 清須市全域
- ・ 調査対象 市内に居住する満 20 歳以上の個人（令和 3 年 10 月 1 日現在）
- ・ 発送数 3,000 人
- ・ 抽出方法 住民基本台帳による単純無作為抽出法
- ・ 調査方法 郵送及びWEB調査（郵送配布・郵送回収またはWEB回答）
- ・ 調査期間 令和 3 年 10 月 26 日から 11 月 17 日

3. 調査項目

本調査では、以下の項目に関して調査を行った。

（1）回答者の属性

性別、年齢、居住地域、職業、家族構成、居住年歴

（2）市の施策に関する満足度・重要度

「清須市第 2 次総合計画 後期基本計画」に位置付けている施策（37 項目。次ページ参照）に関する「現状の満足度」と「今後の重要度」を 5 段階で評価。

《現状の満足度》

満足／やや満足／どちらともいえない／やや不満／不満

《今後の重要度》

重要／やや重要／どちらともいえない／あまり重要ではない／重要ではない

（3）市の施策に関する市民の生活実感・行動実態・認知度等

「清須市第 2 次総合計画 後期基本計画」において、施策の達成度指標として設定している市民の生活実感・行動実態・認知度等を調査。

■清須市第2次総合計画 後期基本計画の政策体系（37項目）

安全で安心して暮らせるまちをつくる	
政策 1	1 治水対策の推進
	2 防災・減災対策の推進
	3 防犯・交通安全対策の推進
	4 消防・救急医療体制の充実
子育てのしやすいまちをつくる	
政策 2	5 母子保健の充実
	6 子育て支援の充実
	7 学校教育の充実
	8 ひとり親家庭への支援の充実
	9 青少年健全育成の推進
誰もが健やかにいきいきと暮らせるまちをつくる	
政策 3	10 健康づくりの推進
	11 地域福祉の充実
	12 高齢者福祉の充実
	13 障害者（児）福祉の充実
	14 医療保険・年金制度の適正運営
	15 生活保護・生活困窮者自立支援制度の適正実施
便利で快適に暮らせるまちをつくる	
政策 4	16 市街地整備の推進
	17 道路・橋梁の整備・適正管理の推進
	18 上水道の安定供給・下水道の充実
	19 水辺空間と緑地の充実
	20 公共交通の充実
	21 ごみの減量化と資源化の推進
	22 環境保全の推進
	23 斎苑施設の整備・運営
魅力に満ちた活力あるまちをつくる	
政策 5	24 観光の振興
	25 商業・工業の振興
	26 都市近郊農業の振興
	27 消費生活の擁護
豊かなところとからだをはぐくむまちをつくる	
政策 6	28 生涯学習の充実
	29 文化・芸術活動の振興
	30 文化財保護の推進
	31 スポーツ・レクリエーション活動の振興
	32 国際交流の振興
	33 男女共同参画社会の推進
つながりを大切にするまちをつくる	
政策 7	34 市民参加・市民協働の推進
	35 広報・広聴活動の充実
	36 自治・コミュニティ活動の振興
	37 市民ニーズに応える行政運営の推進

【参考】設問内容

あなたの市の施策に対する満足度・重要度についてお尋ねします。

問10 以下の現在市が取り組んでいる37の施策の「目指す姿」と「具体的な取り組み」をお読みいただき、各施策の「現状の満足度」と「今後の重要度」について、あなたのお考えに最も近いものをそれぞれ1つずつ選び、回答用紙の番号を○で囲んでください。

また、お答えいただいた理由や施策に関する要望等がありましたら、どのようなことでも構いませんので、回答用紙の回答理由欄にご記入ください。

《回答用紙の記入例》

各施策の回答欄で、「現状の満足度」・「今後の重要度」のそれぞれに1つ○印

政策1 安全で安心に暮らせるまちをつくる										
施策	現状の満足度					今後の重要度				
	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要では ない
1 治水対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2 防災・減災対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3 防犯・交通安全対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4 消防・救急医療体制	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

【上記施策に対する回答理由欄】 満足度等の具体的な理由や、施策への要望等がありましたらご記入下さい。

施策番号	
3	防犯・交通安全対策については、…

回答理由・要望等があれば、該当する施策の番号とともに記入

■過去（第1～6回）の調査内容

過去の調査は以下のとおりである。

	調査実施時期	調査項目	調査対象（発送数）
第1回	平成20年11月	第1次総合計画〔前期基本計画〕における施策単位	4,000人
第2回	平成22年6～7月		
第3回	平成24年6～7月	第1次総合計画〔後期基本計画〕における施策単位	4,500人
第4回	平成26年7月		
第5回	平成28年7～8月	第2次総合計画〔前期基本計画〕における施策単位	3,000人
第6回	平成31年2～3月		

- ・清須市第1次総合計画（前期）平成19～23年（後期）平成24～28年
- ・清須市第2次総合計画（前期）平成29～令和元年（後期）令和2～6年

■百分率について

比率については、各区分の値の小数点以下第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100%にならない場合がある。

4. 発送・回収状況

アンケートの性別・年齢別発送・回収状況は以下のとおりである。全体の回収率は、第1回並びに前回と比較し、上昇している。

回収率は男性よりも女性の方が高く、これは過去の調査と同様である。また、年齢別にはおおむね年齢が低くなるにつれて回収率が低くなる傾向にあり、20歳代の回収率が最も低い。これも過去の調査と同様である。

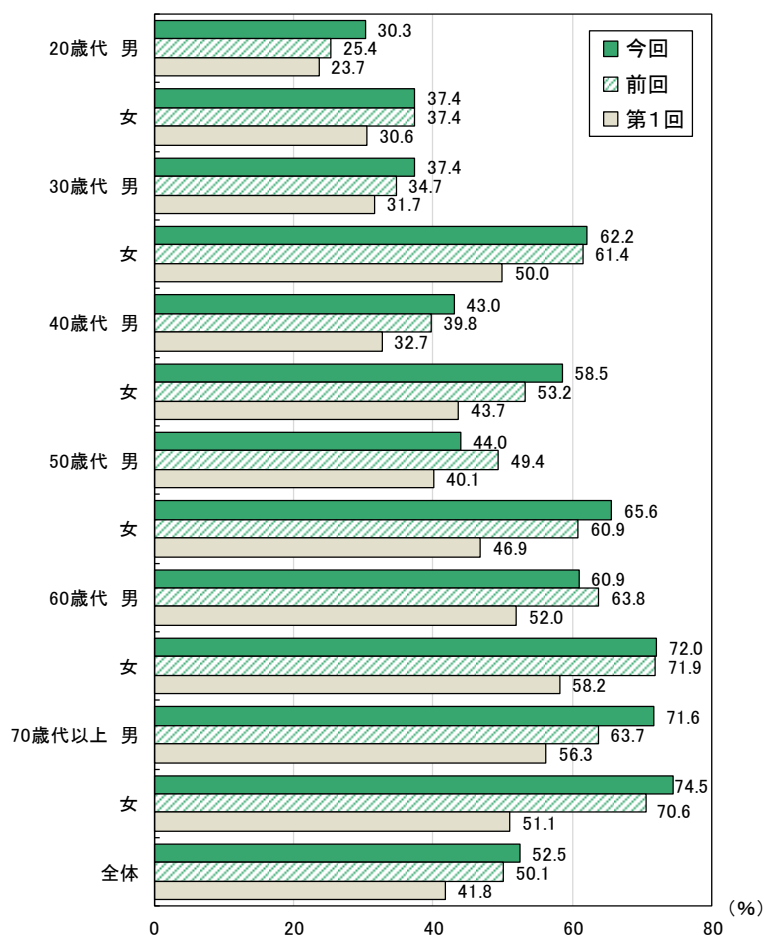
また、前回と比較して、20歳代の女性、50歳代の男性、60歳代の男性を除いて各年代、性別の回収率が上昇している。

■性別・年齢別発送・回収状況

年代	今回				前回				第1回				
	発送数	回収数	回収率	回収数の構成比	発送数	回収数	回収率	回収数の構成比	発送数	回収数	回収率	回収数の構成比	
20歳代	男	333	101	30.3%	6.4%	323	82	25.4%	5.5%	465	110	23.7%	6.6%
	女	262	98	37.4%	6.2%	262	98	37.4%	6.5%	500	153	30.6%	9.2%
30歳代	男	334	125	37.4%	7.9%	343	119	34.7%	7.9%	357	113	31.7%	6.8%
	女	230	143	62.2%	9.1%	249	153	61.4%	10.2%	386	193	50.0%	11.5%
40歳代	男	323	139	43.0%	8.8%	332	132	39.8%	8.8%	257	84	32.7%	5.0%
	女	253	148	58.5%	9.4%	265	141	53.2%	9.4%	279	122	43.7%	7.3%
50歳代	男	266	117	44.0%	7.4%	245	121	49.4%	8.0%	309	124	40.1%	7.4%
	女	192	126	65.6%	8.0%	184	112	60.9%	7.4%	335	157	46.9%	9.4%
60歳代	男	156	95	60.9%	6.0%	174	111	63.8%	7.4%	273	142	52.0%	8.5%
	女	143	103	72.0%	6.5%	167	120	71.9%	8.0%	294	171	58.2%	10.2%
70歳代	男	222	159	71.6%	10.1%	201	128	63.7%	8.5%	263	148	56.3%	8.9%
	女	286	213	74.5%	13.5%	255	180	70.6%	12.0%	282	144	51.1%	8.6%
属性不明		7		0.4%		7		0.5%		11		0.7%	
合計		3,000	1,574	52.5%	100.0%	3,000	1,504	50.1%	100.0%	4,000	1,672	41.8%	100.0%

※今回の回収率(52.5%)は、転居先不明等により、調査票が返送された10人を除いて算出した。

■性別・年齢別回収率



■ 標本誤差について

・ 標本誤差とは

第7回（令和3年度）市民満足度調査は、20歳以上の市民を対象として、単純無作為抽出法により3,000人を抽出して調査を実施した。

無作為抽出により実施した調査を標本調査と言ひ、標本調査では抽出者が偶然によって左右されることから誤差が存在し、これを標本誤差という。

「標本調査」では、推計値の前後それぞれに標本誤差をとった幅の中に、真の値があるといえる。

一般的には、95%の信頼度で、標本誤差が±3%程度であれば、信頼できる統計結果と言われている。

・ 第7回（令和3年度）市民満足度調査における標本誤差

「標本誤差（真の値と調査結果との差）」を直接的に測ることは困難である。そのため、次の理論式に基づいて標本誤差の大きさを推定する方法が一般的とされている。

信頼度 95% の場合の係数
 (100 回中 95 回、同様の結果が見込まれることを意味する)

↓

標本誤差 = $\pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$

↑

母集団の大きさに対する標本の大きさの割合
 (割合が高いほど誤差は小さい)

←

回答率の割合
 (誤差 1% 又は 99% が最も小さく、50% が最も大きい)

N = 母集団数 (清須市の 20 歳以上の住民基本台帳人口 [令和 3 年 10 月 1 日現在])
 56,263 人
 n = 回答者数
 1,574 人
 p = 回答の比率 (%)

理論式に基づいた第7回（令和3年度）市民満足度調査の標本誤差は次のとおり。

回答比率	10% 又は 90%	20% 又は 80%	30% 又は 70%	40% 又は 60%	50%
標本誤差	±1.5%	±1.9%	±2.2%	±2.4%	±2.4%

(小数点以下第2位を四捨五入)

見方としては、例えばある設問に 1,574 人が回答し、その設問中の選択肢の回答比率が 80% であった場合、その回答比率の誤差の範囲は ±1.9% 以内 (78.1% ~ 81.9%) とみることができる。

Ⅱ 調査結果

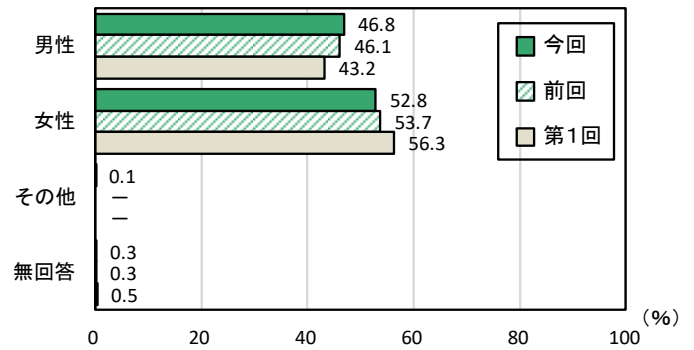
1. 回答者の属性

(1) 性別

性別の構成比では女性の割合が多く 52.8%を占めている。これは過去の調査と同様である。

区分	構成比(%)		
	今回	前回	第1回
男性	46.8	46.1	43.2
女性	52.8	53.7	56.3
その他	0.1	-	-
無回答	0.3	0.3	0.5
計	100.0	100.0	100.0

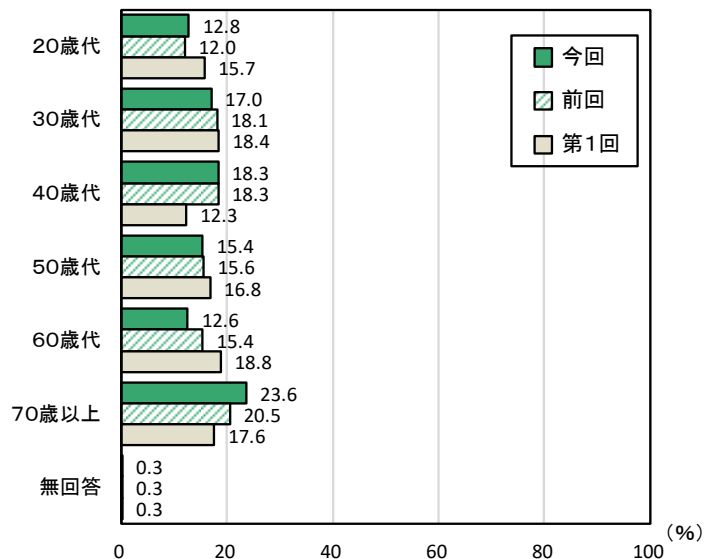
(注) 今回の調査から区分の一部を変更したため、一部の区分は「-」としている。



(2) 年齢

年齢階層別の構成比では、前回と同様 70 歳以上の割合が最も多くなっている。また、20 歳代の割合が前回よりも増加している。

区分	構成比(%)		
	今回	前回	第1回
20歳代	12.8	12.0	15.7
30歳代	17.0	18.1	18.4
40歳代	18.3	18.3	12.3
50歳代	15.4	15.6	16.8
60歳代	12.6	15.4	18.8
70歳以上	23.6	20.5	17.6
無回答	0.3	0.3	0.3
計	100.0	100.0	100.0

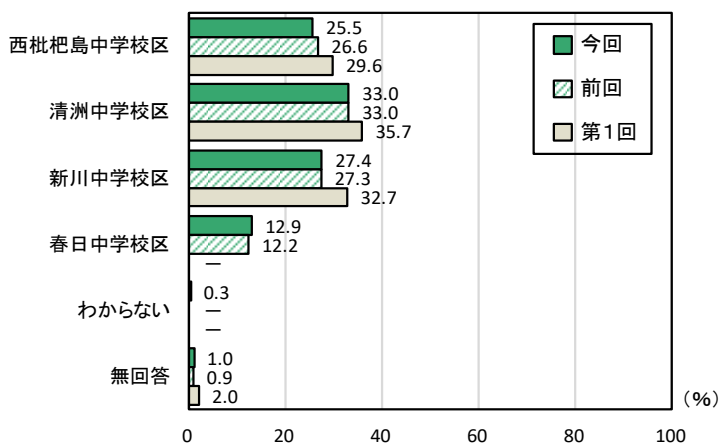


(3) 居住地

居住地区別の構成比は、今回の調査より小学校区から中学校区に変わったものの、前回の調査とほぼ同様の割合となっている。

区分	構成比(%)		
	今回	前回	第1回
西枇杷島中学校区	25.5	26.6	29.6
清洲中学校区	33.0	33.0	35.7
新川中学校区	27.4	27.3	32.7
春日中学校区	12.9	12.2	-
わからない	0.3	-	-
無回答	1.0	0.9	2.0
計	100.0	100.0	100.0

※前回までの小学校区を中学校区にまとめた。
 西枇杷島中学校区：古城、西枇杷島小学校区
 清洲中学校区：清州、清州東小学校区
 新川中学校区：新川、星の宮、桃栄小学校区
 春日中学校区：春日小学校区

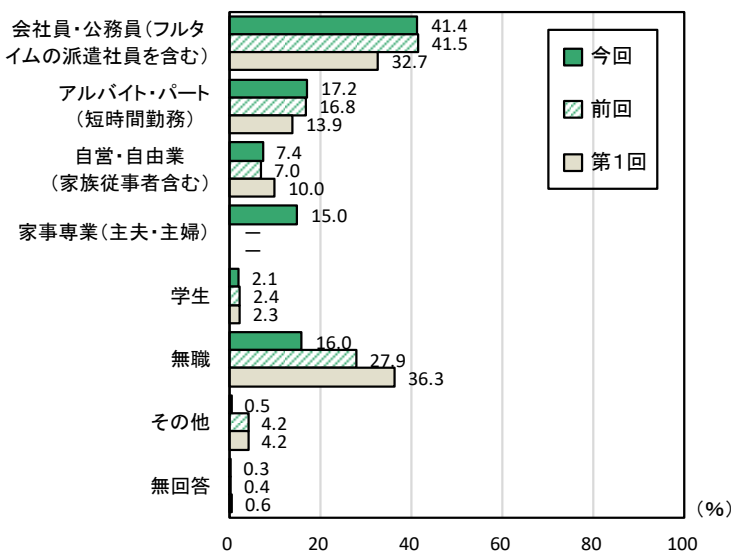


(4) 職業

職業別の構成比は、会社員・公務員（フルタイムの派遣社員を含む）の割合が多くなっている。これは過去の調査と同様である。

区分	構成比(%)		
	今回	前回	第1回
会社員・公務員(フルタイムの派遣社員を含む)	41.4	41.5	32.7
アルバイト・パート(短時間勤務)	17.2	16.8	13.9
自営・自由業(家族従事者含む)	7.4	7.0	10.0
家事専業(主夫・主婦)	15.0	-	-
学生	2.1	2.4	2.3
無職	16.0	27.9	36.3
その他	0.5	4.2	4.2
無回答	0.3	0.4	0.6
計	100.0	100.0	100.0

※グラフ表記について：前回・第1回の選択肢より、
 会社員・団体職員⇒会社員・公務員、
 公務員⇒会社員・公務員、
 農業⇒自営・自由業 に含むこととした。
 (注) 今回の調査から区分の一部を変更したため、
 一部の区分は「-」としている。



(5) 家族構成

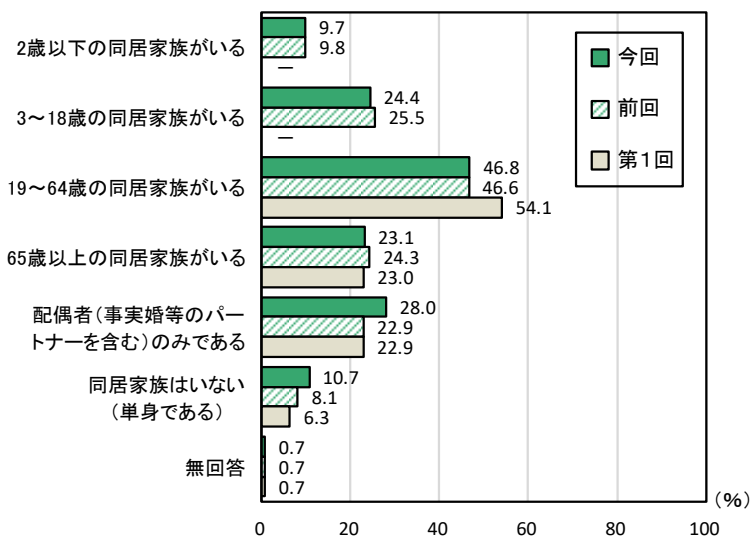
家族構成別の構成比は、19～64歳の同居家族がいる方の割合が半数近くを占めており、最も多くなっている。

また、前回と比較して、配偶者（事実婚等のパートナーを含む）のみである方の割合が5.1ポイントと大きく増加している。

区分	構成比(%)		
	今回	前回	第1回
2歳以下の同居家族がいる	9.7	9.8	-
3～18歳の同居家族がいる	24.4	25.5	-
19～64歳の同居家族がいる	46.8	46.6	54.1
65歳以上の同居家族がいる	23.1	24.3	23.0
配偶者(事実婚等のパートナーを含む)のみである	28.0	22.9	22.9
同居家族はいない(単身である)	10.7	8.1	6.3
無回答	0.7	0.7	0.7
計	143.4	138.0	-

※複数回答のため、構成比の合計は100にはならない。

(注) 第1回にはなかった区分については「-」としている。

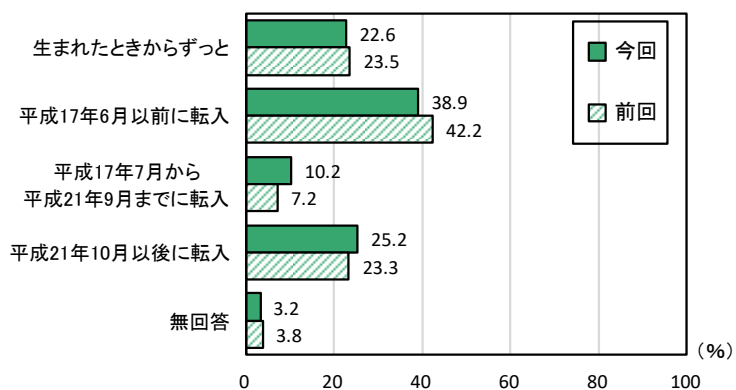


(6) 居住歴

居住歴別の構成比では、清須市が市制施行する前の平成17年6月以前に転入した方の割合が最も多くなっている。

また、前回と比較して、清須市と春日町が合併した平成21年10月以降に転入した方の割合が1.9ポイント増加している。

区分	構成比(%)		
	今回	前回	第1回
生まれたときからずっと	22.6	23.5	-
平成17年6月以前に転入	38.9	42.2	-
平成17年7月から平成21年9月までに転入	10.2	7.2	-
平成21年10月以後に転入	25.2	23.3	-
無回答	3.2	3.8	-
計	100.0	100.0	-



2. 調査結果

(1) 市の施策に関する満足度・重要度

①満足度

施策別の満足度の集計結果は以下のとおりである。

(単位：%)

		満足している			やや満足している			どちらともいえない			やや不満である			不満である			無回答		
		今回	第6回	第1回	今回	第6回	第1回	今回	第6回	第1回	今回	第6回	第1回	今回	第6回	第1回	今回	第6回	第1回
1 安全・安心	1 治水対策の推進	5.2	4.4	6.0	25.3	24.0	28.5	48.7	49.1	41.3	11.5	13.3	12.3	5.9	7.2	7.5	3.3	2.0	4.4
	2 防災・減災対策の推進	4.4	3.9	4.6	22.4	22.0	27.9	57.7	57.2	43.2	9.3	10.6	14.5	3.2	4.2	6.0	3.1	2.1	3.8
	3 防犯・交通安全対策の推進	5.8	5.0	4.5	25.4	23.9	27.5	48.1	47.2	32.3	12.4	15.7	24.3	5.3	6.1	8.5	3.0	2.2	2.9
	4 消防・救急医療体制の充実	10.2	8.6	5.9	27.0	29.5	29.0	49.9	50.3	52.5	6.9	7.0	6.5	2.7	2.7	2.1	3.2	1.8	4.0
2 子育て	5 母子保健の充実	8.0	8.0		21.1	21.0		57.1	56.6		3.0	3.3		1.7	1.7		9.0	9.4	
	6 子育て支援の充実	8.1	7.1	4.9	20.9	20.3	17.4	54.8	54.0	54.2	4.8	6.1	12.6	2.5	3.2	6.2	9.0	9.3	4.7
	7 学校教育の充実	7.4	4.7	4.5	18.2	18.6	19.4	57.9	57.2	60.0	4.8	7.2	7.8	2.7	2.9	2.7	9.0	9.4	5.5
	8 ひとり親家庭への支援の充実	5.7	3.1		10.4	9.3		69.4	72.9		3.7	3.2		1.5	1.6		9.2	9.9	
	9 青少年健全育成の推進	4.5	2.8	4.0	12.0	11.5	16.4	69.4	70.1	65.6	4.0	3.9	7.4	1.3	1.7	2.4	8.8	10.0	4.2
3 健やか	10 健康づくりの推進	7.3	5.7	6.6	23.8	27.8	28.7	58.8	57.2	43.4	4.6	4.6	13.2	1.5	1.5	4.9	3.9	3.2	3.1
	11 地域福祉の充実	5.4	4.2	5.2	17.9	22.1	21.8	64.7	62.8	58.4	5.3	5.9	8.3	2.5	1.4	2.8	4.2	3.7	3.5
	12 高齢者福祉の充実	6.7	5.3	3.2	20.1	20.3	18.5	60.2	61.9	58.5	6.3	7.3	11.4	2.5	1.8	5.1	4.1	3.3	3.2
	13 障害者(児)福祉の充実	6.4	4.0	3.3	14.2	14.6	14.5	66.0	68.9	65.7	6.0	5.9	8.3	2.2	2.1	4.1	5.3	4.5	4.1
	14 医療保険・年金制度の適正運営	7.1	4.7	3.1	18.0	17.5	14.4	54.6	57.4	57.4	10.3	11.0	14.1	5.9	5.9	7.8	4.2	3.5	3.2
	15 生活保護・生活困窮者自立支援制度の適正実施	5.4	3.4		12.3	10.6		68.7	71.8		5.8	5.1		2.8	2.9		5.0	6.1	
4 便利・快適	16 市街地整備の推進	6.4	5.6	5.3	23.4	22.8	16.0	43.1	42.8	41.0	17.5	18.6	23.0	6.4	7.4	11.0	3.2	2.9	3.7
	17 道路・橋梁の整備・適正管理の推進	7.1	5.3	4.1	22.2	24.4	19.9	44.2	41.0	44.6	16.6	18.7	19.9	6.7	7.8	7.4	3.2	2.8	4.2
	18 上水道の安定供給・下水道の充実	9.8	7.5	8.4	24.0	23.6	24.4	44.5	43.0	37.0	12.3	14.9	15.9	6.5	7.9	11.5	3.0	3.1	2.8
	19 水辺空間と緑地の充実	7.4	5.8	7.7	23.0	24.2	34.5	48.9	48.5	30.6	12.6	12.6	18.5	4.5	5.9	5.7	3.6	3.0	3.0
	20 公共交通の充実	8.0	7.1	7.8	21.1	23.3	22.1	45.6	40.0	50.8	14.5	17.2	10.1	7.8	9.4	5.7	3.0	3.1	3.3
	21 ごみの減量化と資源化の推進	9.0	8.6	12.9	28.0	29.4	35.5	50.1	49.8	26.1	7.0	7.8	15.8	3.0	1.7	7.0	3.0	2.6	2.7
	22 環境保全の推進	6.9	5.8	4.2	22.6	21.1	25.9	57.6	59.8	46.5	6.6	6.8	15.0	2.5	2.8	4.1	3.8	3.7	4.2
	23 斎苑施設の整備・運営	14.9	4.5	4.1	21.6	11.0	9.3	55.7	67.2	64.2	3.0	8.6	9.2	1.6	4.9	8.5	3.3	3.9	4.8
5 魅力・活力	24 観光の振興	3.9	3.5	2.6	13.8	17.0	12.9	52.2	48.9	65.6	19.1	18.2	9.7	7.7	9.6	4.2	3.4	2.8	4.9
	25 商業・工業の振興	3.2	2.9	1.7	12.4	12.2	8.4	62.0	62.5	60.9	13.5	14.1	18.1	5.3	5.3	6.0	3.6	3.1	5.0
	26 都市近郊農業の振興	3.3	2.1	2.0	10.5	11.4	9.9	69.0	68.4	67.0	9.7	11.0	11.1	3.7	3.9	4.7	3.9	3.3	5.3
	27 消費生活の擁護	3.3	2.5	2.3	12.9	12.0	8.9	67.0	67.5	76.4	9.6	10.6	5.9	3.4	4.1	1.7	3.7	3.3	5.0
6 豊かなこころからだ	28 生涯学習の充実	5.0	4.2	3.6	17.2	20.4	16.9	66.3	64.0	65.3	5.1	6.0	7.5	2.1	1.7	1.4	4.3	3.8	5.3
	29 文化・芸術活動の振興	4.6	4.0	7.1	16.5	19.1	26.4	66.4	65.2	54.8	6.0	6.1	5.7	2.3	1.8	2.1	4.2	3.9	3.8
	30 文化財保護の推進	6.4	4.0	6.0	20.3	19.7	22.3	62.8	66.2	61.9	4.4	4.5	3.7	1.8	1.3	1.3	4.3	4.3	4.8
	31 スポーツ・レクリエーション活動の振興	4.9	4.7	4.9	18.4	21.6	19.5	63.9	62.4	56.8	6.7	5.5	11.0	2.3	1.7	3.5	3.9	4.1	4.3
	32 国際交流の振興	3.2	3.2	3.1	10.7	12.6	12.4	72.9	73.5	71.8	6.5	4.4	5.4	2.0	1.9	2.5	4.6	4.4	4.7
	33 男女共同参画社会の推進	2.7	2.4	2.6	11.8	11.4	7.5	72.0	74.7	78.9	6.3	5.2	5.0	2.5	1.8	1.3	4.7	4.5	4.7
7 つながり	34 市民参加・市民協働の推進	3.8	3.5	5.9	13.6	17.0	24.6	70.5	68.9	54.1	6.3	5.3	8.7	1.8	1.5	2.7	4.0	3.7	4.0
	35 広報・広聴活動の充実	5.7	5.4		20.4	23.2		60.5	59.1		7.1	6.6		2.4	2.0		4.0	3.7	
	36 自治・コミュニティ活動の振興	4.1	4.3	3.8	16.1	18.4	16.1	65.6	65.2	67.7	7.5	6.3	6.0	2.7	2.3	2.0	4.1	3.6	4.4
	37 市民ニーズに応える行政運営の推進	4.5	3.8	2.5	15.4	16.7	11.4	64.9	63.7	59.7	7.6	7.8	14.0	3.4	4.2	8.1	4.2	3.8	4.4

※第1回調査は第1回総合計画の施策により調査を実施しているため、第2次総合計画の施策に対応する施策が第1次総合計画にない場合は、該当の欄を空欄としている。(17ページも同様)。

■政策別にみた満足度の結果グラフ

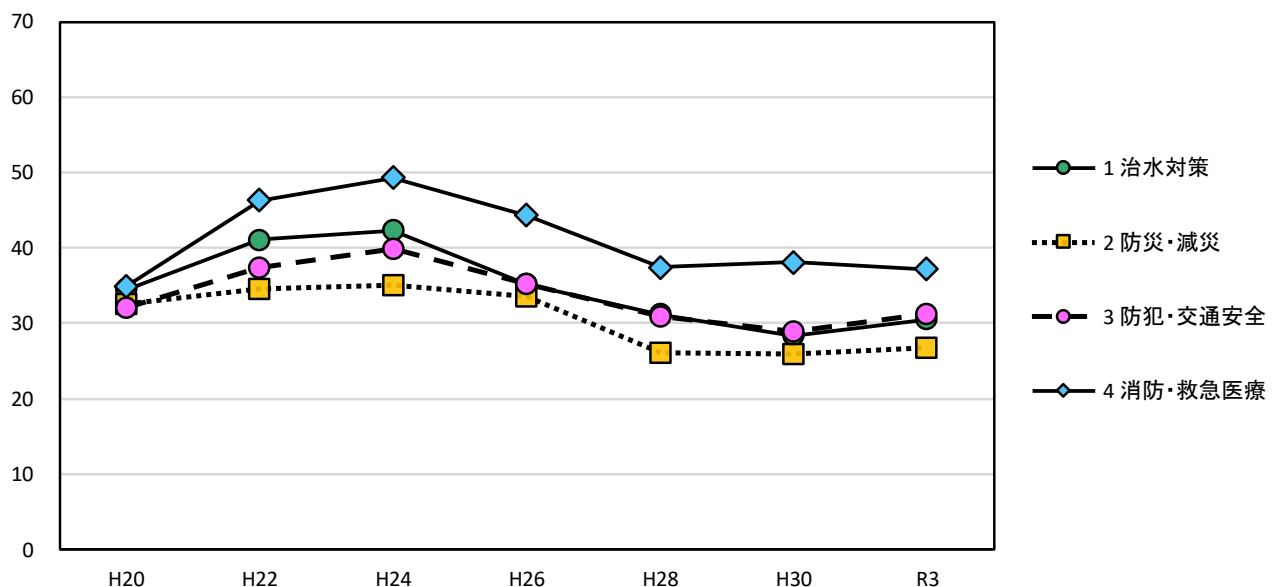
1) 安全で安心して暮らせるまちをつくる（安全・安心）

今回の調査で「満足・やや満足」の合計値が最も高い施策は「消防・救急医療体制の充実」(37.2%)となっており、次いで「防犯・交通安全対策の推進」(31.2%)、「治水対策の推進」(30.5%)となっている。

前回との比較では、「消防・救急医療体制の充実」を除き、他の施策では「満足・やや満足」の合計値が増加している。

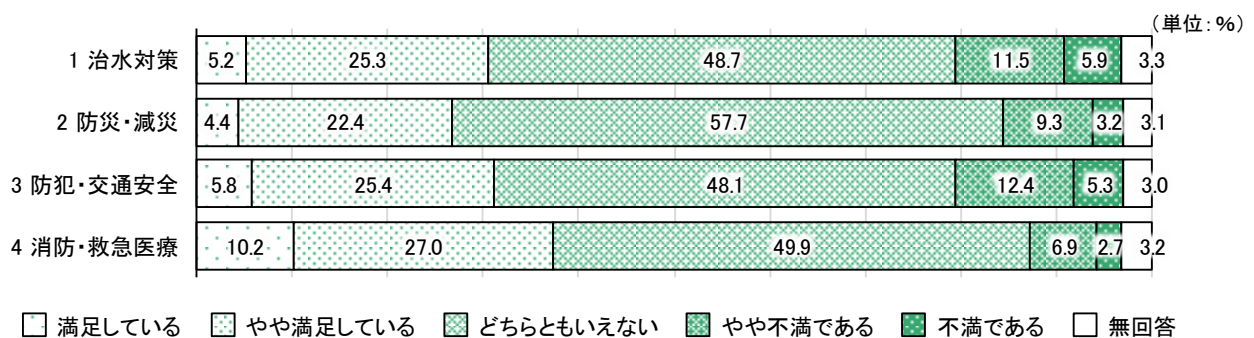
<施策別満足度※の時系列推移>

(単位:%)



※「満足」と「やや満足」の割合の合計値で計算（以下、16 ページまで同様）

<施策別満足度の構成比>



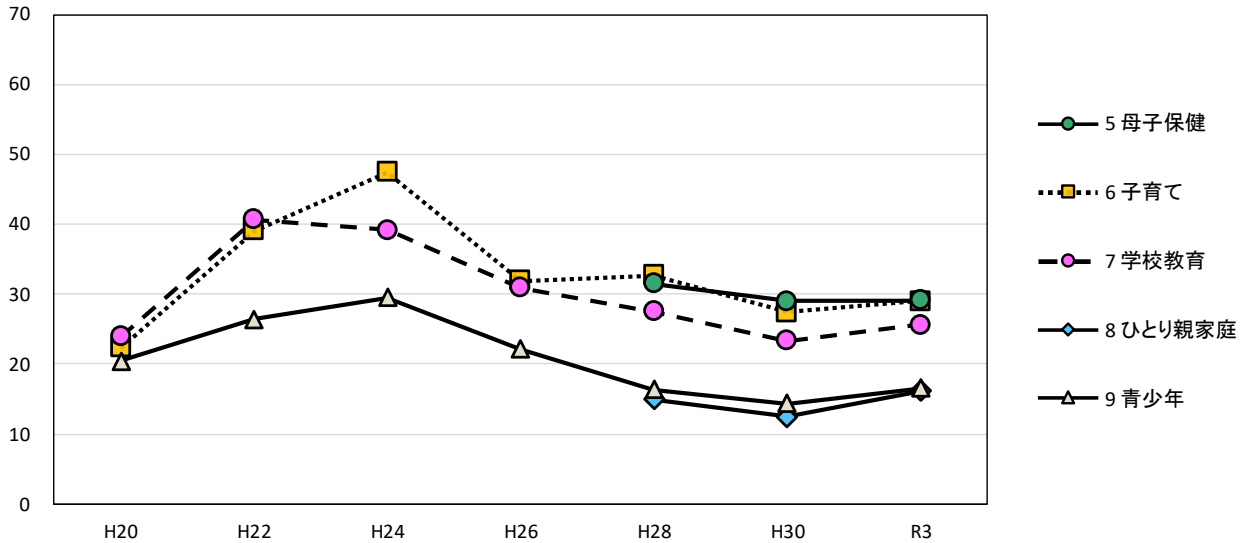
2) 子育てのしやすいまちをつくる（子育て）

今回の調査で「満足・やや満足」の合計値が最も高い施策は「母子保健の充実」（29.1%）となっており、次いで「子育て支援の充実」（29.0%）、「学校教育の充実」（25.6%）となっている。

前回との比較では、全ての施策において「満足・やや満足」の合計値が増加している。

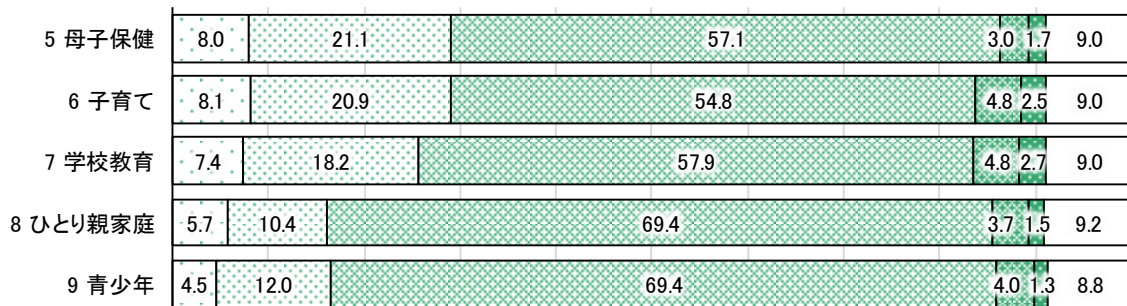
<施策別満足度※の時系列推移>

（単位：%）



<施策別満足度の構成比>

（単位：%）



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

3) 誰もが健やかにいきいきと暮らせるまちをつくる（健やか）

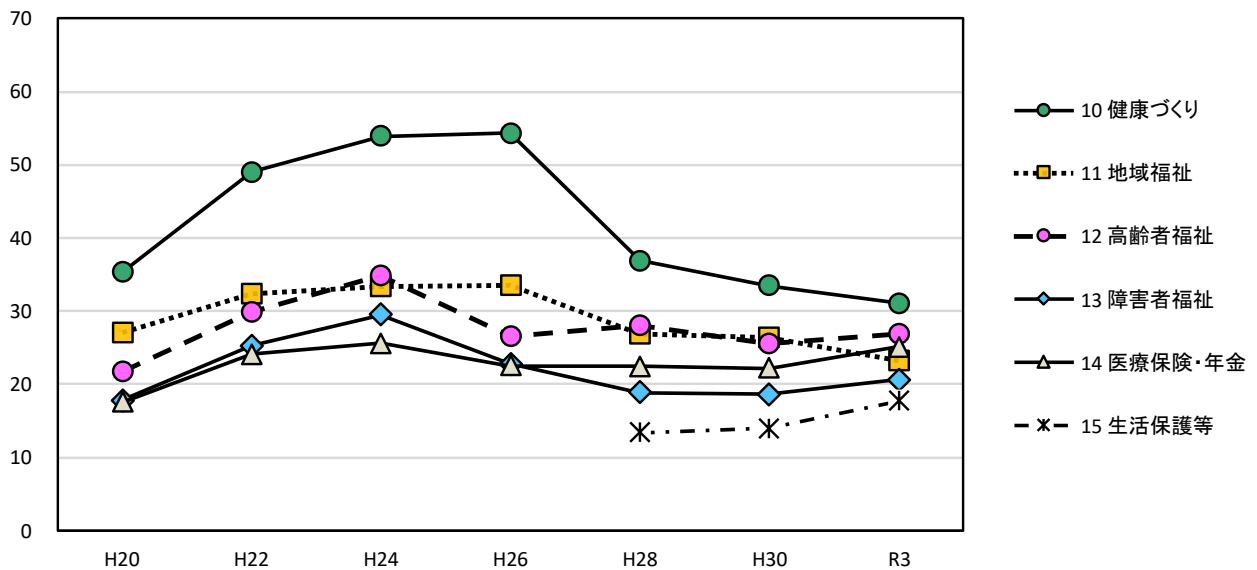
今回の調査で「満足・やや満足」の合計値が最も高い施策は「健康づくりの推進」(31.1%)となっており、次いで「高齢者福祉の充実」(26.8%)、「医療保険・年金制度の適正運営」(25.1%)となっている。

また、「医療保険・年金制度の適正運営」は、「不満」の割合が他の施策に比べて高い。

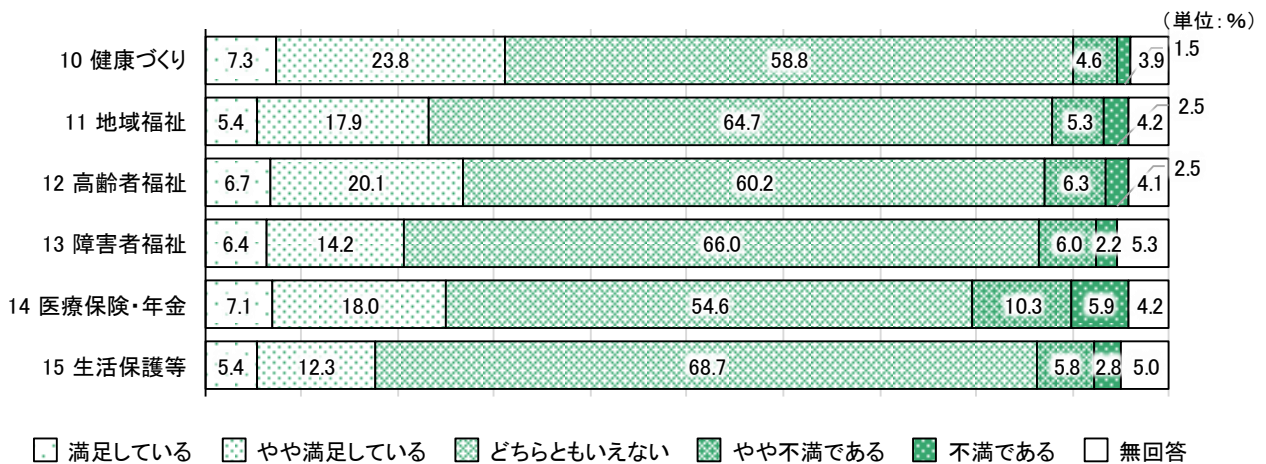
前回との比較では、「高齢者福祉の充実」、「障害者（児）福祉の充実」、「医療保険・年金制度の適正運営」、「生活保護・生活困窮者自立支援制度の適正実施」において「満足・やや満足」の合計値が増加している。

<施策別満足度※の時系列推移>

(単位:%)



<施策別満足度の構成比>



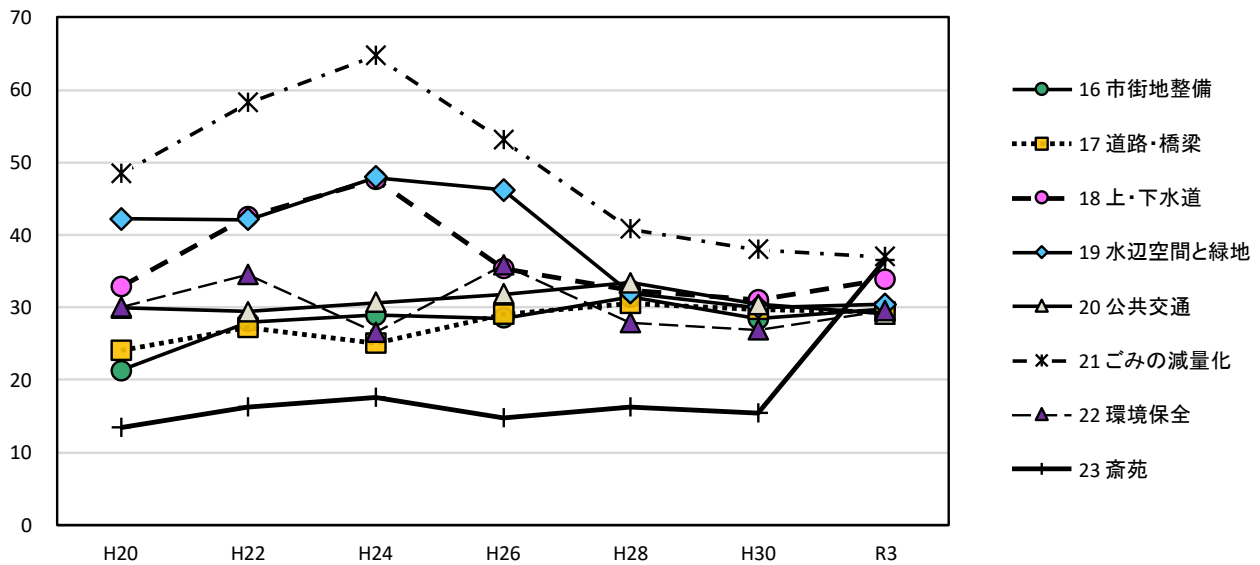
4) 便利で快適に暮らせるまちをつくる（便利・快適）

今回の調査で「満足・やや満足」の合計値が最も高い施策は「ごみの減量化と資源化の推進」(37.0%) となっており、次いで「斎苑施設の整備・運営」(36.5%)、「上水道の安定供給・下水道の充実」(33.8%) となっている。

前回との比較では、「斎苑施設の整備・運営」において「満足・やや満足」の合計値が他の施策に比べて大幅に増加している。

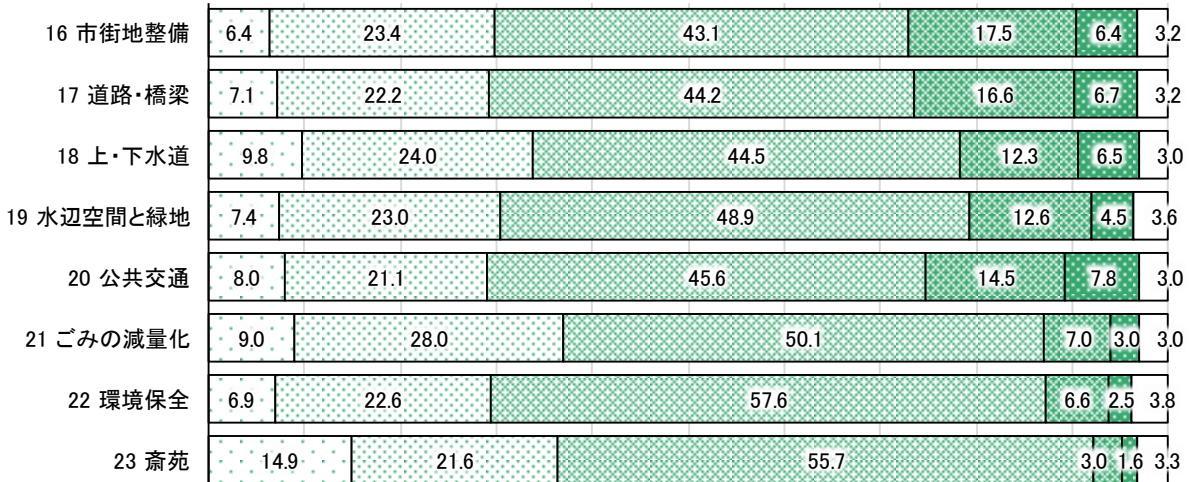
<施策別満足度※の時系列推移>

(単位:%)



<施策別満足度の構成比>

(単位:%)



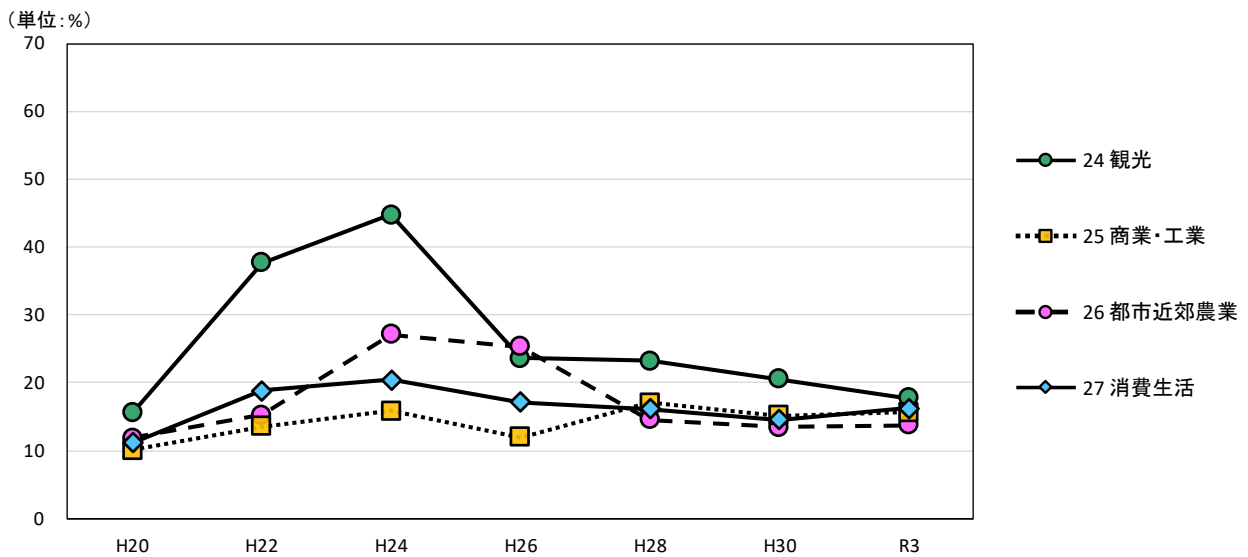
□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

5) 魅力に満ちた活力あるまちをつくる（魅力・活力）

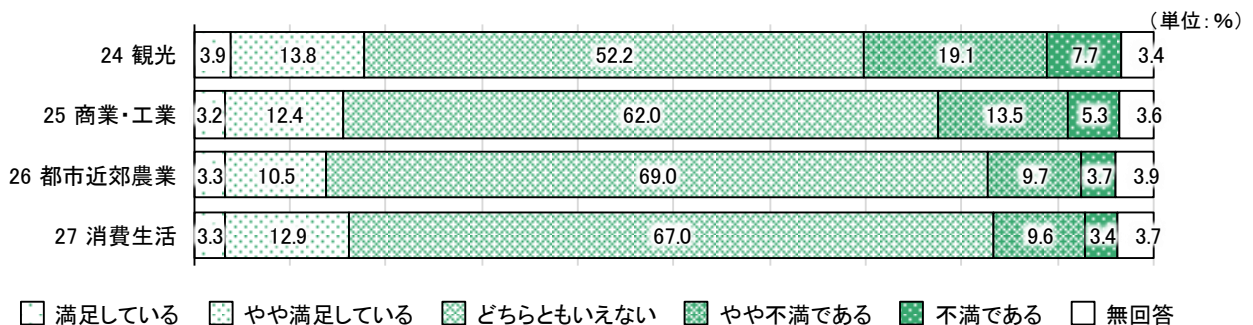
今回の調査で「満足・やや満足」の合計値が最も高い施策は「観光の振興」（17.7%）となっており、次いで「消費生活の擁護」（16.2%）、「商業・工業の振興」（15.6%）となっている。

前回との比較では、「観光の振興」を除く施策で「満足・やや満足」の合計値が増加している。

<施策別満足度※の時系列推移>



<施策別満足度の構成比>

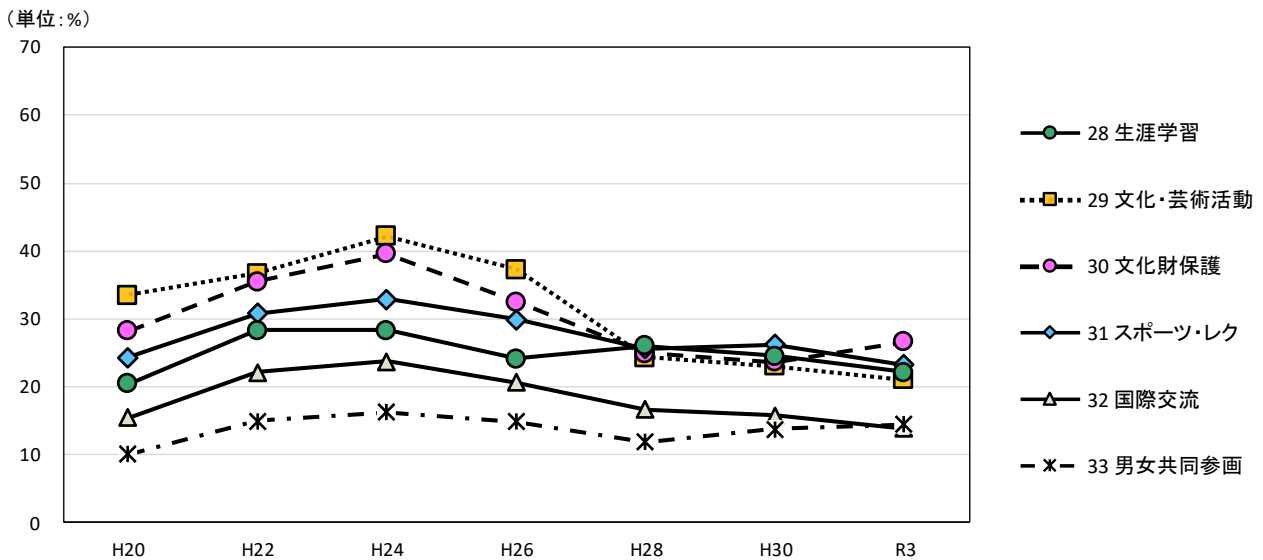


6) 豊かなところとからだをはぐくむまちをつくる（豊かなところとからだ）

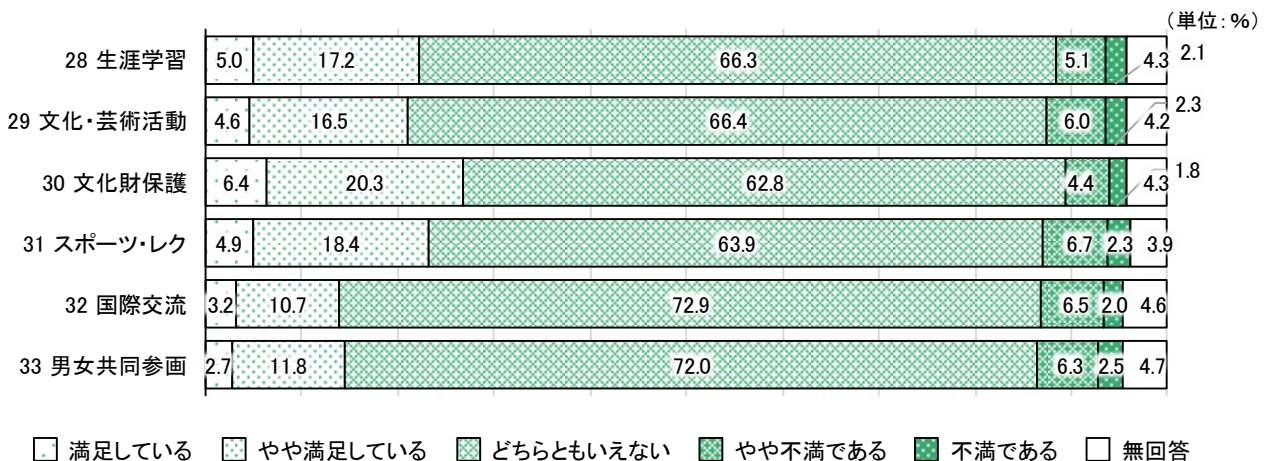
今回の調査で「満足・やや満足」の合計値が最も高い施策は「文化財保護の推進」(26.7%)となっており、次いで「スポーツ・レクリエーション活動の振興」(23.3%)、「生涯学習の充実」(22.2%)となっている。

前回との比較では、「文化財保護の推進」、「男女共同参画社会の推進」を除く施策で「満足・やや満足」の合計値が減少している。

<施策別満足度※の時系列推移>



<施策別満足度の構成比>



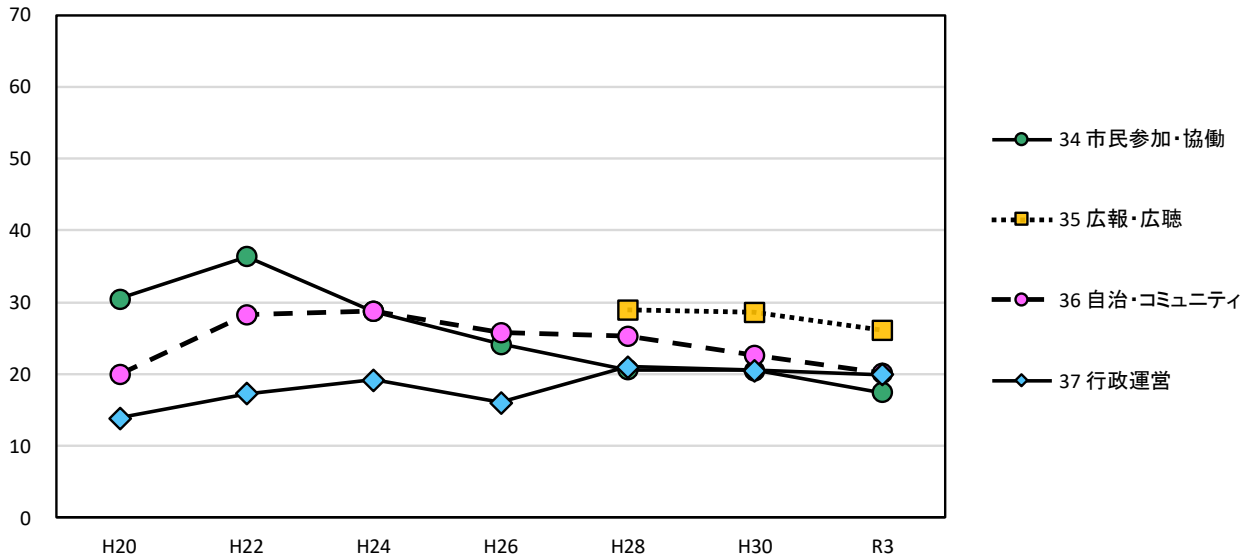
7) つながりをお大切にすまちをつくる (つながり)

今回の調査で「満足・やや満足」の合計値が最も高い施策は「広報・広聴活動の充実」(26.1%)となっており、次いで「自治・コミュニティ活動の振興」(20.2%)、「市民ニーズに答える行政運営の推進」(19.9%)となっている。

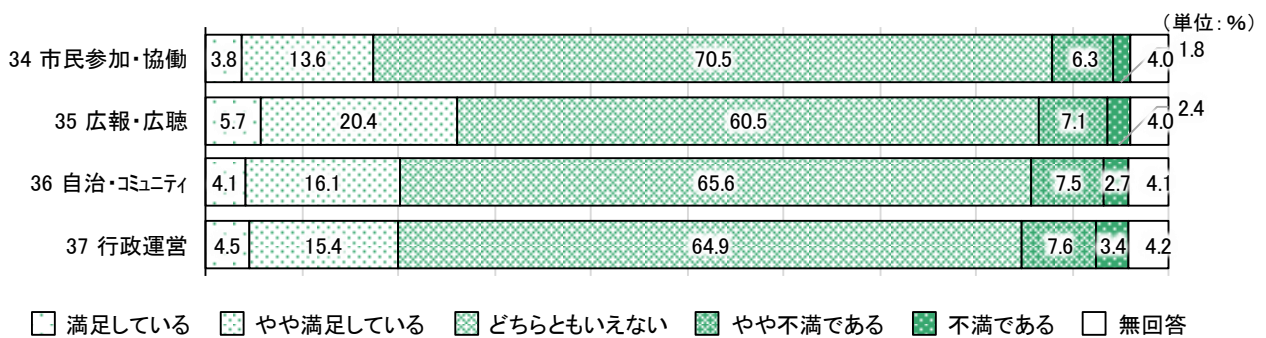
前回との比較では、全てに施策において「満足・やや満足」の合計値が減少している。

<施策別満足度※の時系列推移>

(単位:%)



<施策別満足度の構成比>



②重要度

施策別の重要度の集計結果は以下のとおりである。

(単位：%)

		重要である			やや重要である			どちらともいえない			あまり重要ではない			重要ではない			無回答		
		今回	第6回	第1回	今回	第6回	第1回	今回	第6回	第1回	今回	第6回	第1回	今回	第6回	第1回	今回	第6回	第1回
1 安全・安心	1 治水対策の推進	67.5	67.0	57.0	18.0	19.0	27.4	7.7	6.7	8.0	0.2	0.3	1.0	0.3	0.1	0.2	6.3	7.0	6.4
	2 防災・減災対策の推進	56.3	61.0	46.7	27.3	23.5	32.8	9.5	8.0	12.8	0.3	0.5	1.1	0.3	0.0	0.3	6.4	7.0	6.3
	3 防犯・交通安全対策の推進	53.1	55.7	53.3	28.0	27.3	31.4	11.8	8.9	8.4	0.6	1.0	0.6	0.4	0.1	0.2	6.2	6.9	6.0
	4 消防・救急医療体制の充実	53.3	53.2	39.5	27.6	27.5	33.3	12.1	11.8	19.6	0.4	0.6	0.7	0.3	0.1	0.4	6.2	6.8	6.6
2 子育て	5 母子保健の充実	43.8	41.2		24.9	26.2		19.3	21.1		0.4	0.7		0.4	0.2		11.1	10.6	
	6 子育て支援の充実	47.6	47.6	37.0	23.6	24.1	28.1	17.0	17.2	26.5	0.5	0.4	1.1	0.4	0.3	0.4	10.7	10.5	6.9
	7 学校教育の充実	49.5	48.8	25.7	21.7	24.2	28.4	17.2	15.8	36.8	0.8	0.3	1.2	0.4	0.1	0.7	10.5	10.7	7.2
	8 ひとり親家庭への支援の充実	37.6	34.8		25.3	27.0		23.6	25.6		1.8	1.4		0.9	0.6		10.8	10.6	
	9 青少年健全育成の推進	34.4	36.1	17.4	27.1	28.1	30.3	25.2	23.9	39.7	1.8	0.9	4.5	0.8	0.4	1.6	10.7	10.6	6.5
3 健やか	10 健康づくりの推進	35.3	34.9	31.6	31.8	31.6	35.4	22.5	24.9	25.0	1.3	1.5	1.1	0.6	0.2	0.2	8.4	6.9	6.5
	11 地域福祉の充実	32.6	32.2	19.3	29.7	34.1	31.8	26.2	24.9	37.5	2.2	1.5	3.4	0.8	0.3	1.3	8.6	7.0	6.7
	12 高齢者福祉の充実	40.6	40.8	36.0	27.1	31.7	31.5	20.5	18.9	25.0	2.7	1.3	1.2	0.8	0.6	0.6	8.3	6.6	5.7
	13 障害者(児)福祉の充実	37.9	37.5	29.5	28.2	29.7	28.9	23.1	24.2	33.6	1.2	0.9	1.2	0.6	0.3	0.6	9.0	7.4	6.2
	14 医療保険・年金制度の適正運営	49.5	48.1	36.5	25.8	27.1	29.3	15.2	16.9	26.9	0.8	0.7	0.7	0.5	0.3	0.5	8.3	6.9	6.0
	15 生活保護・生活困窮者自立支援制度の適正実施	31.3	29.1		28.0	26.5		27.1	31.3		3.1	3.1		2.0	1.7		8.6	8.2	
4 便利・快適	16 市街地整備の推進	35.3	35.5	28.3	33.3	36.2	34.0	20.3	20.0	26.3	1.7	1.4	3.8	0.4	0.1	1.6	9.0	6.7	6.1
	17 道路・橋梁の整備・適正管理の推進	42.2	38.3	24.4	30.6	36.0	37.1	17.5	17.8	29.3	0.8	1.0	2.5	0.2	0.2	0.8	8.8	6.7	5.9
	18 上水道の安定供給・下水道の充実	41.0	38.1	40.6	29.1	33.4	34.0	19.6	20.6	17.5	1.0	0.9	1.7	0.3	0.2	0.5	9.0	6.8	5.8
	19 水辺空間と緑地の充実	28.6	24.9	22.0	29.9	33.4	43.4	28.8	31.2	25.1	2.8	2.7	2.7	1.0	0.9	1.0	8.9	6.9	5.9
	20 公共交通の充実	32.4	35.5	14.8	29.0	33.0	29.1	25.5	21.8	37.9	3.2	2.3	8.3	1.0	0.7	4.4	9.0	6.7	5.4
	21 ごみの減量化と資源化の推進	36.2	34.8	42.6	31.1	33.2	36.5	21.8	23.8	14.0	1.5	0.9	0.8	0.6	0.3	0.4	8.9	7.0	5.6
	22 環境保全の推進	31.5	30.7	21.6	31.1	32.6	41.1	25.7	28.7	27.5	1.7	0.9	2.3	0.5	0.3	0.7	9.5	6.8	6.8
	23 斎苑施設の整備	23.9	24.3	19.0	23.1	26.5	22.4	37.7	37.4	44.1	4.2	3.4	4.8	2.0	1.7	2.8	9.2	6.7	6.9
5 魅力・活力	24 観光の振興	21.9	20.9	13.5	30.2	32.2	25.4	32.9	32.6	45.5	4.3	6.0	5.9	3.1	1.7	3.1	7.6	6.6	6.6
	25 商業・工業の振興	23.3	19.9	20.2	31.4	32.4	33.1	34.0	38.1	36.1	2.5	2.2	2.8	1.1	0.3	1.4	7.8	7.0	6.4
	26 都市近郊農業の振興	18.7	15.0	17.4	27.1	28.0	29.1	41.9	44.3	42.6	2.9	4.7	2.9	1.3	1.1	1.4	8.1	6.9	6.7
	27 消費生活の擁護	20.5	19.9	12.5	29.0	28.8	24.7	38.6	41.2	50.1	2.9	2.6	3.7	1.1	0.7	1.6	7.8	6.8	7.4
6 豊かなこころとからだ	28 生涯学習の充実	20.1	17.4	10.4	28.9	34.0	27.6	38.1	38.0	49.6	4.0	2.8	4.4	1.2	0.7	1.3	7.8	7.0	6.6
	29 文化・芸術活動の振興	16.9	13.6	11.1	26.4	30.7	29.7	42.1	44.1	45.0	4.8	3.9	5.8	1.9	1.0	2.5	7.9	6.8	5.9
	30 文化財保護の推進	20.1	17.6	15.9	26.9	28.6	29.1	39.8	42.3	43.6	3.8	3.7	3.3	1.5	0.9	2.0	7.9	6.9	6.2
	31 スポーツ・レクリエーション活動の振興	18.2	16.6	13.0	28.3	29.6	29.8	39.0	41.6	45.0	4.7	4.2	4.0	1.8	1.1	1.9	7.9	7.0	6.3
	32 国際交流の振興	14.9	15.4	8.7	24.3	26.3	23.1	44.0	44.7	51.1	6.0	4.7	7.2	2.5	1.8	3.8	8.4	7.1	6.1
	33 男女共同参画社会の推進	18.9	15.5	9.6	24.3	25.7	18.4	42.2	46.6	56.7	4.1	3.2	5.6	2.0	1.6	2.9	8.5	7.4	6.9
7 つながり	34 市民参加・市民協働の推進	16.3	15.8	15.7	26.0	28.7	34.0	42.4	43.6	39.4	4.8	3.7	3.4	2.2	0.8	1.3	8.4	7.4	6.2
	35 広報・広聴活動の充実	20.2	18.7		29.5	31.8		36.3	39.0		4.0	2.3		1.7	0.7		8.3	7.4	
	36 自治・コミュニティ活動の振興	17.8	18.0	11.3	26.5	30.6	25.7	39.1	40.0	49.2	5.0	3.3	5.1	3.4	1.1	1.7	8.3	7.2	7.0
	37 市民ニーズに応える行政運営の推進	27.4	26.9	32.5	25.9	27.5	26.0	35.1	36.5	33.9	2.2	1.2	1.3	1.2	0.8	0.6	8.3	7.1	5.8

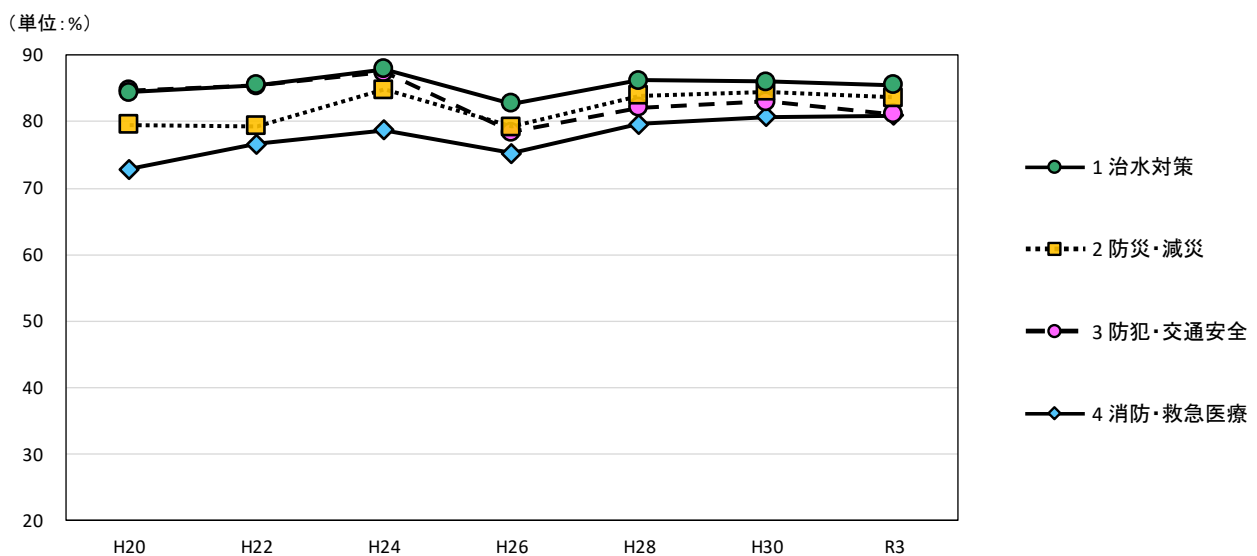
■政策別にみた重要度の結果グラフ

1) 安全で安心して暮らせるまちをつくる（安全・安心）

今回の調査で「重要・やや重要」の合計値が最も高い施策は「治水対策の推進」(85.5%)となっており、次いで「防災・減災対策の推進」(83.6%)、「防犯・交通安全対策の推進」(81.1%)など、全ての施策において80%以上の高い割合となっている。

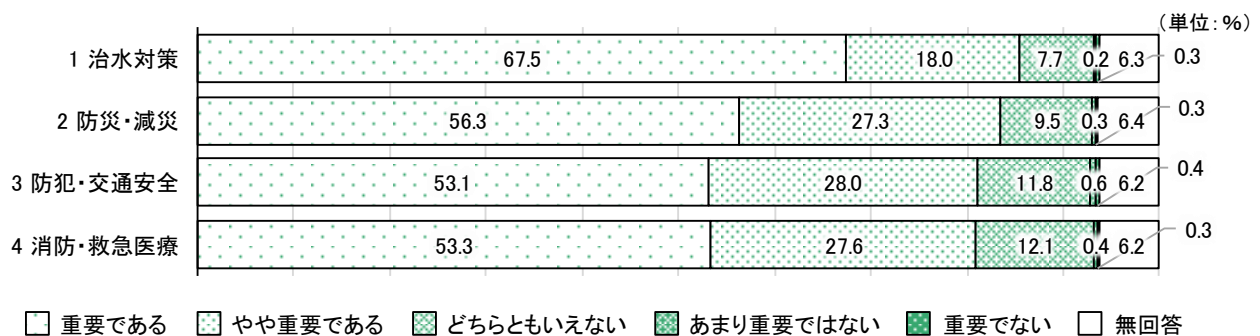
前回との比較では、「消防・救急医療体制の充実」を除く施策において「重要・やや重要」の合計値が減少している。

<施策別重要度※の時系列推移>



※「重要」と「やや重要」の割合の合計値で計算（以下、24 ページまで同様）

<施策別重要度の構成比>

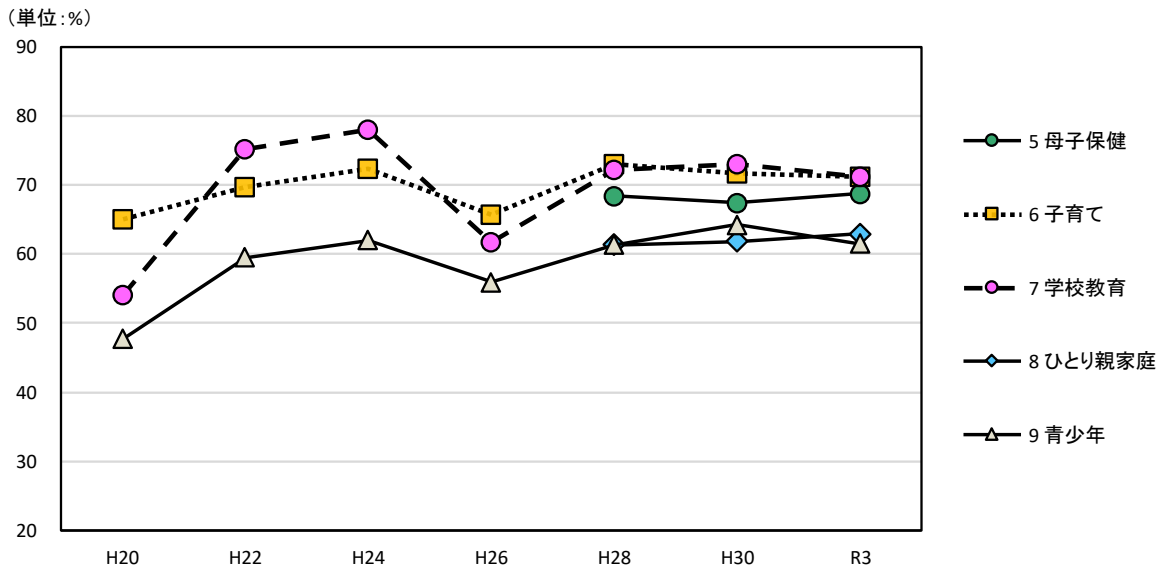


2) 子育てのしやすいまちをつくる（子育て）

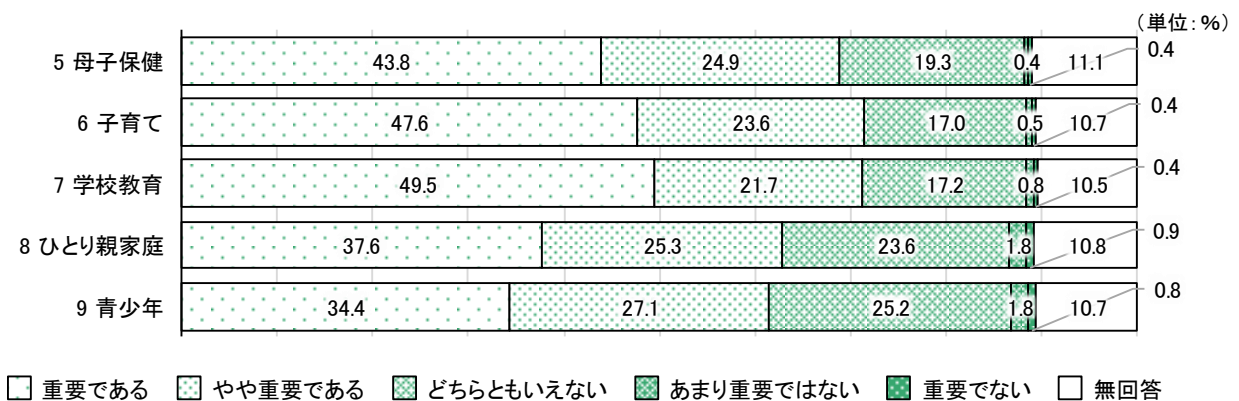
今回の調査で「重要・やや重要」の合計値が最も高い施策は「子育て支援の充実」、「学校教育の充実」（ともに71.2%）となっており、次いで「母子保健の充実」（68.7%）、「ひとり親家庭への支援の充実」（62.9%）となっている。

前回との比較では、「母子保健の充実」、「ひとり親家庭への支援の充実」において「重要・やや重要」の合計値が増加している。

<施策別重要度※の時系列推移>



<施策別重要度の構成比>



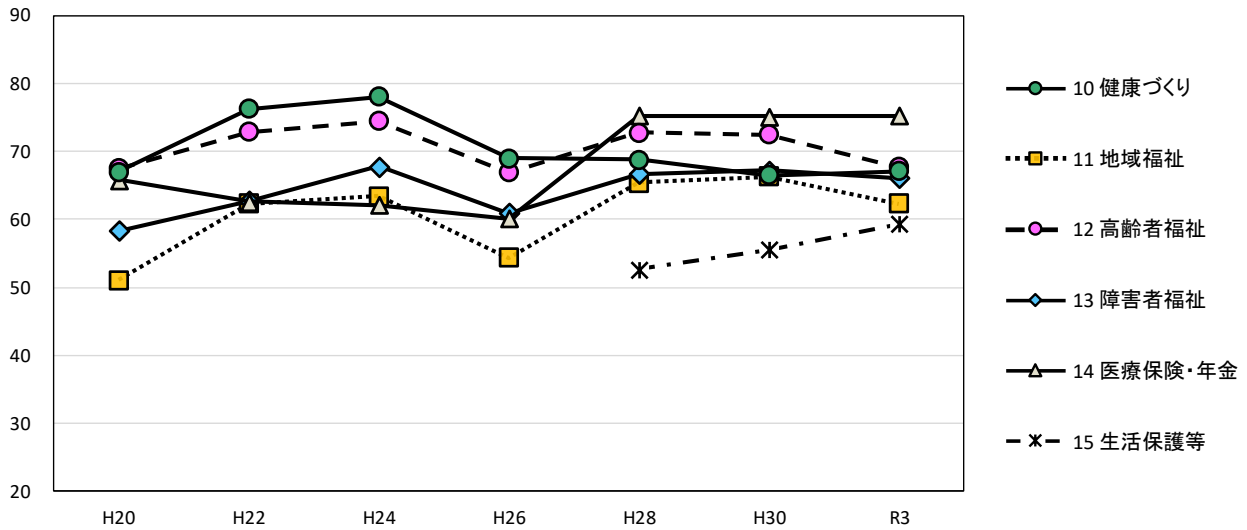
3) 誰もが健やかにいきいきと暮らせるまちをつくる (健やか)

今回の調査で「重要・やや重要」の合計値が最も高い施策は「医療保険・年金制度の適正運営」(75.3%)となっており、次いで「高齢者福祉の充実」(67.7%)、「健康づくりの推進」(67.1%)となっている。一方、「生活保護・生活困窮者自立支援制度の適正運営」(59.3%)は他の施策に比べて低くなっている。

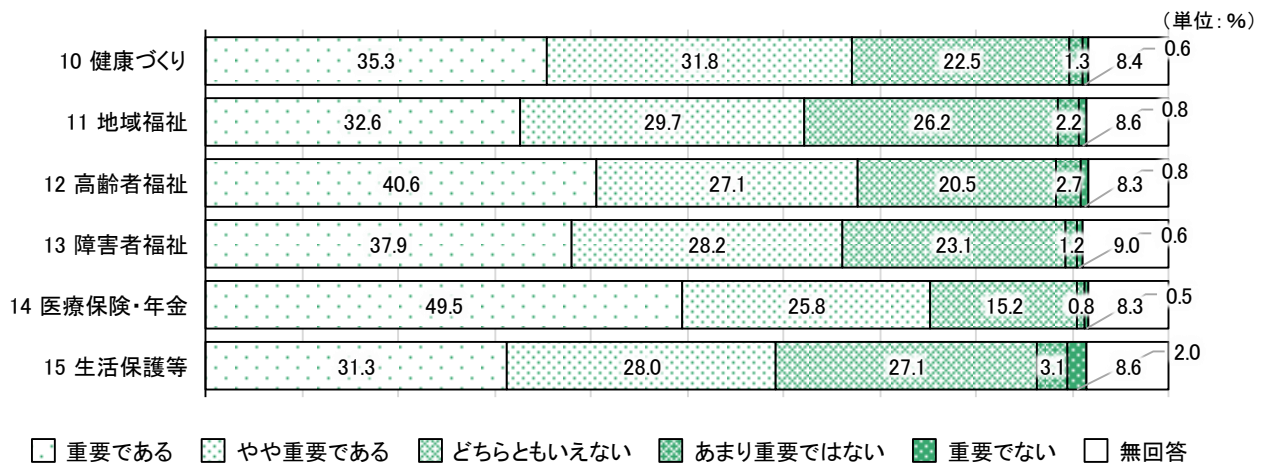
前回との比較では、「健康づくりの推進」、「医療保険・年金制度の適正運営」、「生活保護・生活困窮者自立支援制度の適正運営」において「重要・やや重要」の合計値が増加している。

<施策別重要度※の時系列推移>

(単位:%)



<施策別重要度の構成比>



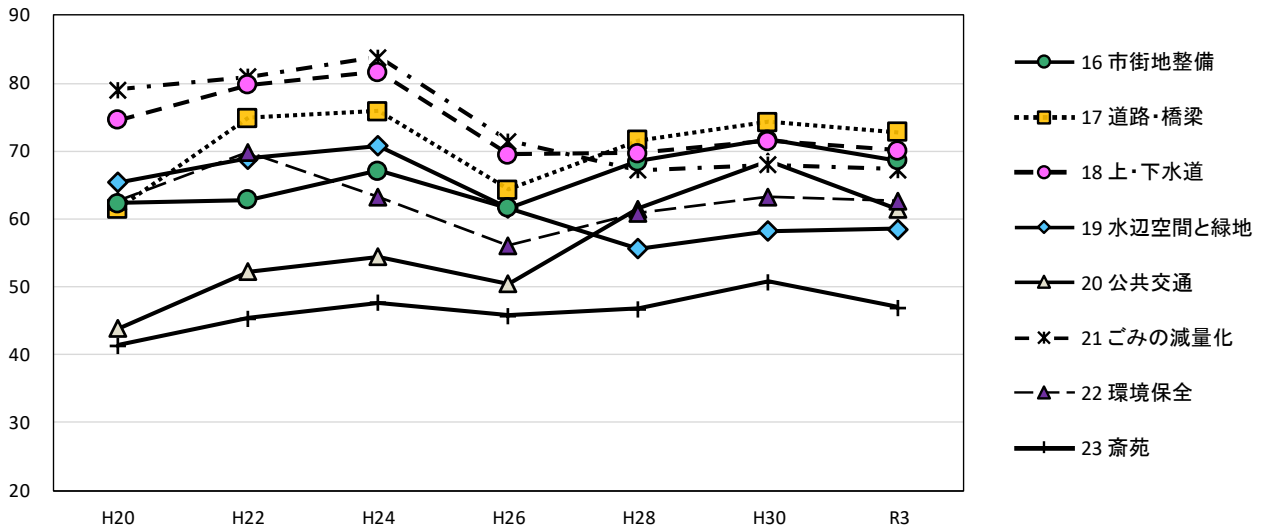
4) 便利で快適に暮らせるまちをつくる（便利・快適）

今回の調査で「重要・やや重要」の合計値が最も高い施策は「道路・橋梁の整備・適正管理」（72.8%）となっており、次いで「上水道の安定供給・下水道の充実」（70.1%）、「市街地整備の推進」（68.6%）となっている。一方、「斎苑施設の整備」（47.0%）、「水辺空間と緑地の充実」（58.5%）は、他の施策に比べて割合が低くなっている。

前回との比較では、「水辺空間と緑地の充実」を除く施策で「重要・やや重要」の合計値が減少している。

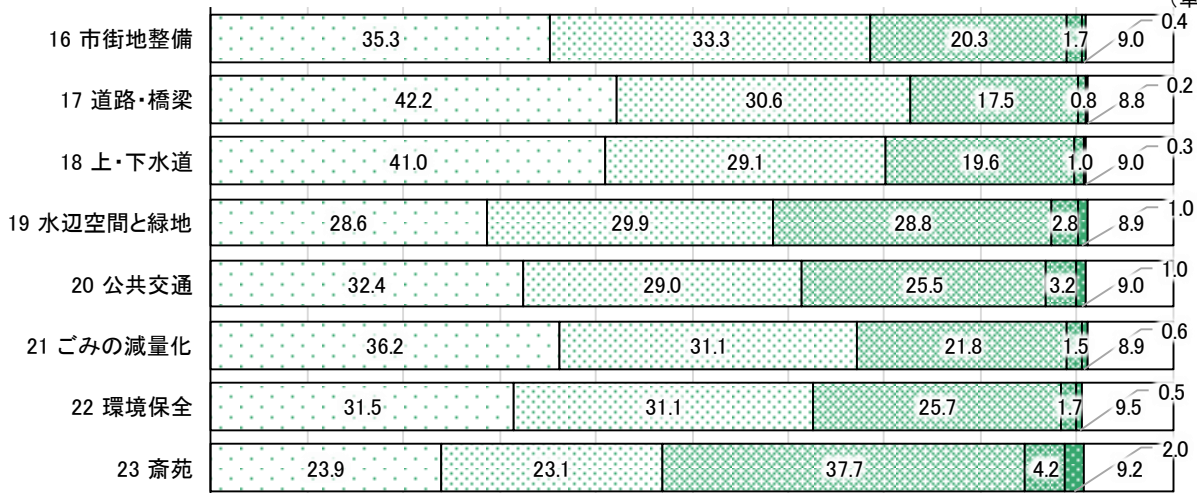
<施策別重要度※の時系列推移>

(単位:%)



<施策別重要度の構成比>

(単位:%)



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

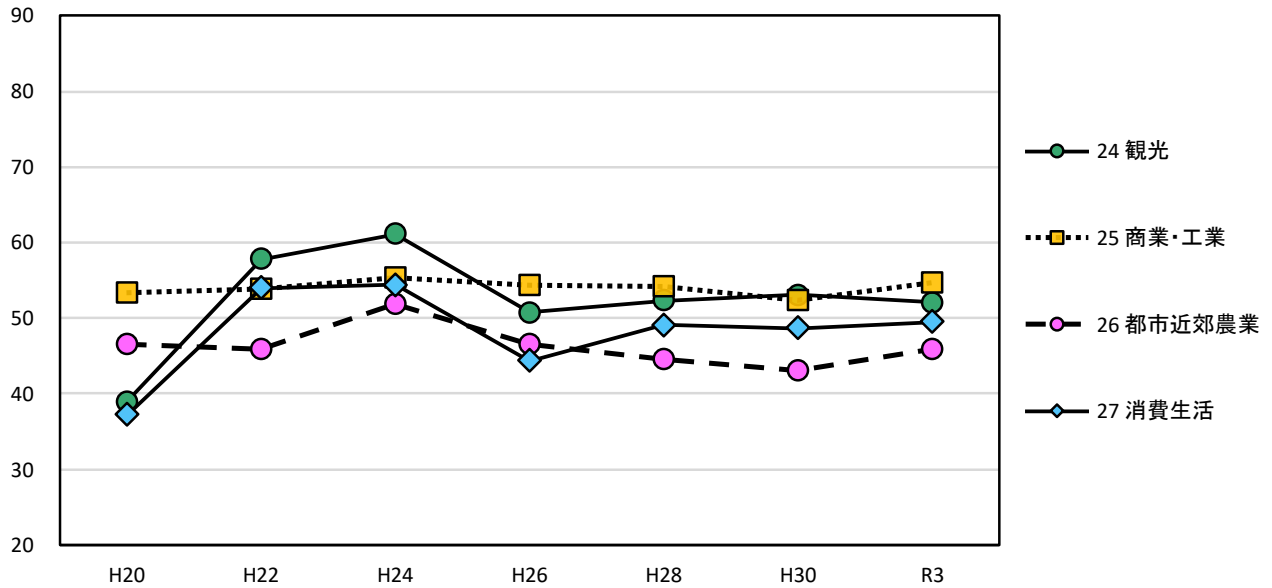
5) 魅力に満ちた活力あるまちをつくる（魅力・活力）

今回の調査で「重要・やや重要」の合計値が最も高い施策は「商業・工業の振興」(54.7%)となっており、次いで「観光の振興」(52.1%)、「消費生活の擁護」(49.5%)となっている。

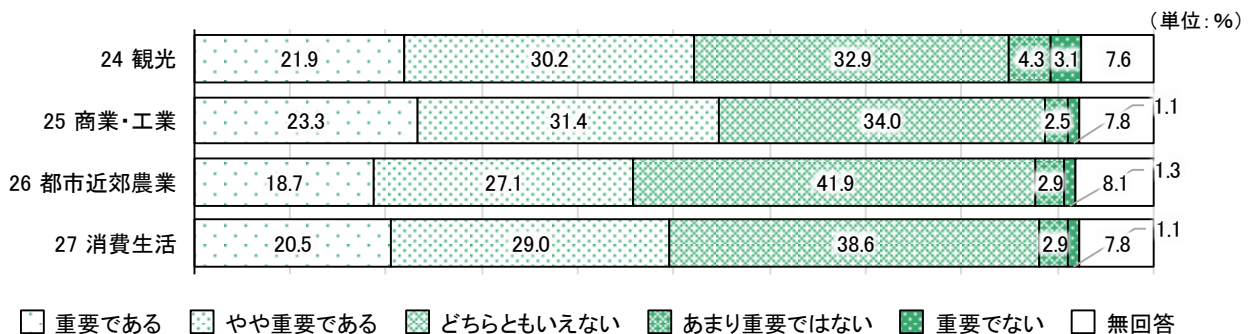
前回との比較では、「観光の振興」を除く施策で「重要・やや重要」の合計値が増加している。

<施策別重要度※の時系列推移>

(単位:%)



<施策別重要度の構成比>



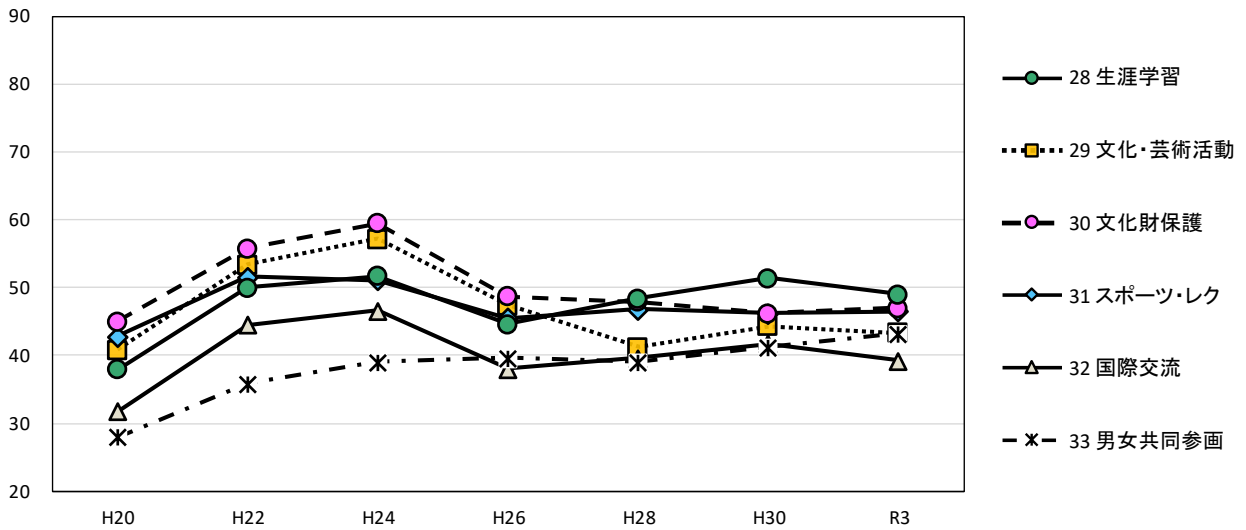
6) 豊かなところとからだをはぐくむまちをつくる (豊かなところとからだ)

今回の調査で「重要・やや重要」の合計値が最も高い施策は「生涯学習の充実」(49.0%)となっており、次いで「文化財保護の推進」(47.0%)、「スポーツ・レクリエーション活動の振興」(46.5%)となっている。

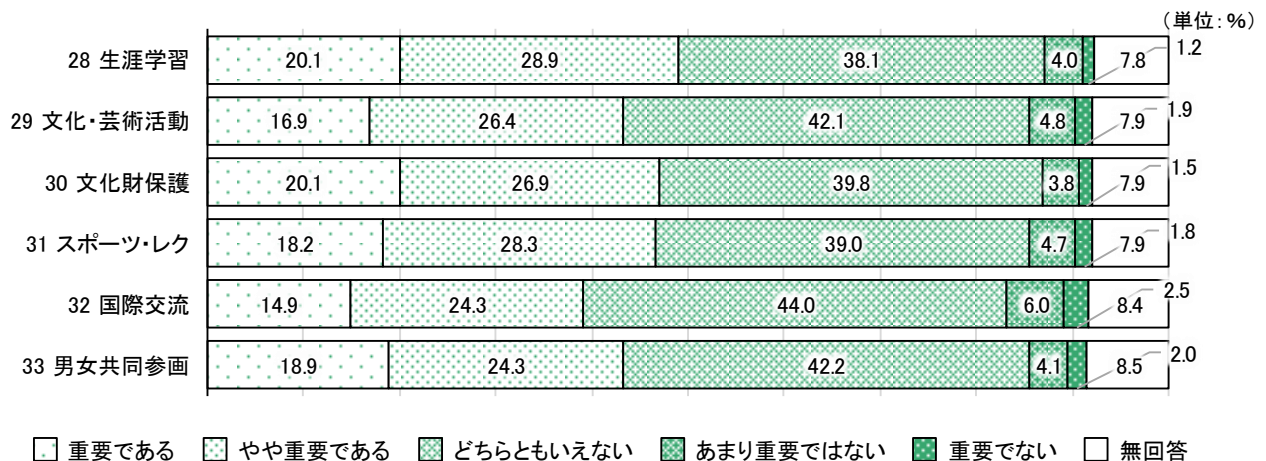
前回との比較では、「文化財保護の推進」、「スポーツ・レクリエーション活動の振興」、「男女共同参画社会の推進」において「重要・やや重要」の合計値が増加している。

<施策別重要度※の時系列推移>

(単位:%)



<施策別重要度の構成比>



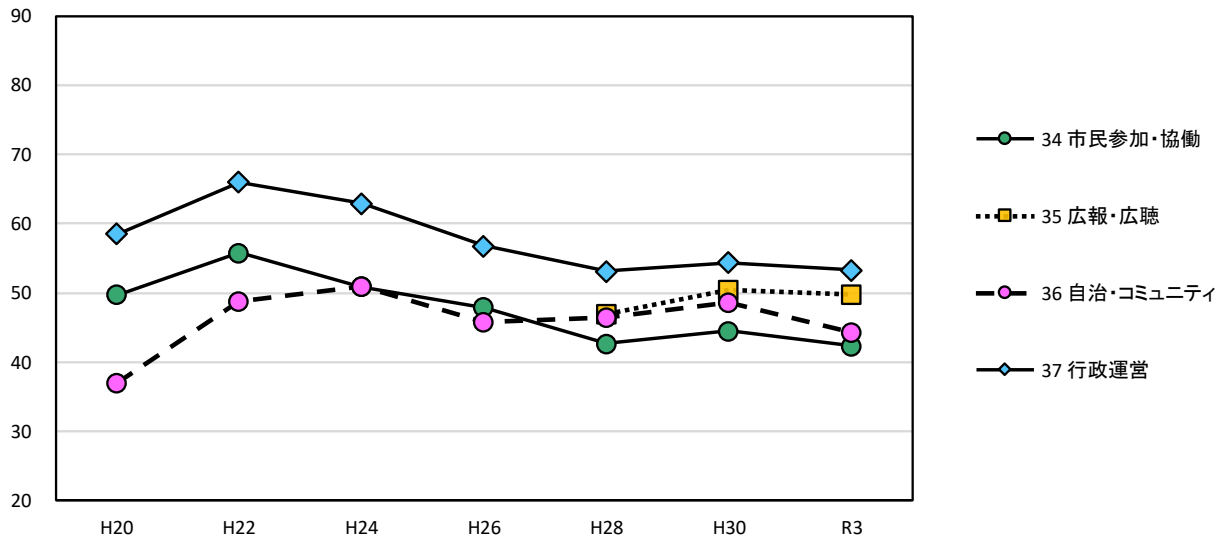
7) つながり大切にまちをつくる(つながり)

今回の調査で「重要・やや重要」の合計値が最も高い施策は「市民ニーズに応える行政運営の推進」(53.3%)となっており、次いで「広報・広聴活動の充実」(49.7%)、「自治・コミュニティ活動の振興」(44.3%)となっている。

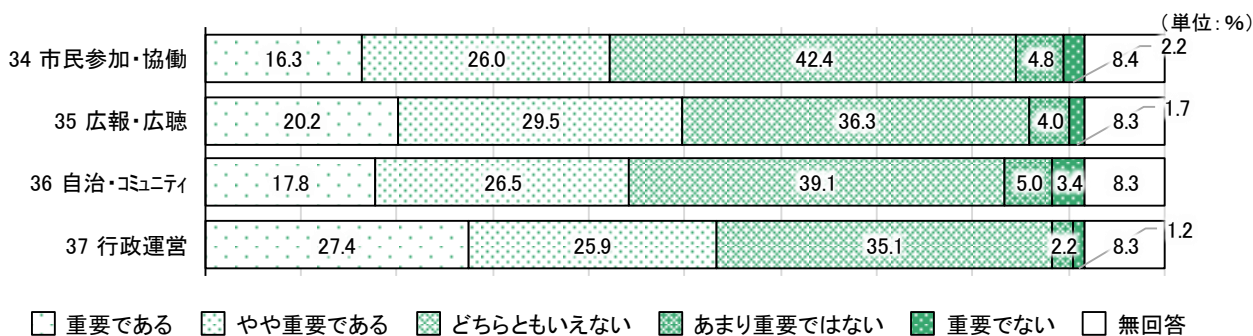
前回との比較では、全ての施策において「重要・やや重要」の合計値が減少している。

<施策別重要度※の時系列推移>

(単位:%)



<施策別重要度の構成比>



(2) 属性別の満足度・重要度

①性別

満足度の構成比について、前回と比較すると、「満足している」「やや満足している」の合計は増加し、「不満である」「やや不満である」の合計は減少している。

重要度の構成比について、前回と比較すると、男性・女性ともに「重要である」が増加している。

【第7回（令和3年度）】

満足度	(回答数)						(割合:%)							
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	計	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	計
男性	1,510	4,898	16,268	2,446	992	1,118	27,232	5.5	18.0	59.7	9.0	3.6	4.1	100.0
女性	2,041	5,874	18,140	2,305	954	1,470	30,784	6.6	19.1	58.9	7.5	3.1	4.8	100.0
その他	0	1	42	8	23	0	74	0.0	1.4	56.8	10.8	31.1	0.0	100.0
無回答	0	7	43	27	25	46	148	0.0	4.7	29.1	18.2	16.9	31.1	100.0
計	3,551	10,780	34,493	4,786	1,994	2,634	58,238	6.1	18.5	59.2	8.2	3.4	4.5	100.0

重要度	(回答数)						(割合:%)							
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計
男性	8,797	7,445	7,759	816	408	2,007	27,232	32.3	27.3	28.5	3.0	1.5	7.4	100.0
女性	10,287	8,502	8,251	611	248	2,885	30,784	33.4	27.6	26.8	2.0	0.8	9.4	100.0
その他	24	17	32	0	1	0	74	32.4	23.0	43.2	0.0	1.4	0.0	100.0
無回答	44	23	11	0	0	70	148	29.7	15.5	7.4	0.0	0.0	47.3	100.0
計	19,152	15,987	16,053	1,427	657	4,962	58,238	32.9	27.5	27.6	2.5	1.1	8.5	100.0

【第6回（平成30年度）】

満足度	(回答数)						(割合:%)							
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	計	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	計
男性	1,092	4,641	15,430	2,618	1,136	724	25,641	4.3	18.1	60.2	10.2	4.4	2.8	100.0
女性	1,533	5,934	17,589	2,291	938	1,574	29,859	5.1	19.9	58.9	7.7	3.1	5.3	100.0
無回答	10	39	22	3	0	74	148	6.8	26.4	14.9	2.0	0.0	50.0	100.0
計	2,635	10,614	33,041	4,912	2,074	2,372	55,648	4.7	19.1	59.4	8.8	3.7	4.3	100.0

重要度	(回答数)						(割合:%)							
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計
男性	8,103	7,705	7,702	615	233	1,283	25,641	31.6	30.0	30.0	2.4	0.9	5.0	100.0
女性	9,641	8,628	8,149	538	129	2,774	29,859	32.3	28.9	27.3	1.8	0.4	9.3	100.0
無回答	20	15	2	0	0	111	148	13.5	10.1	1.4	0.0	0.0	75.0	100.0
計	17,764	16,348	15,853	1,153	362	4,168	55,648	31.9	29.4	28.5	2.1	0.7	7.5	100.0

【構成比の増減】

満足度	(増減ポイント)					
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答
男性	1.2	△ 0.1	△ 0.5	△ 1.2	△ 0.8	1.3
女性	1.5	△ 0.8	△ 0.0	△ 0.2	△ 0.0	△ 0.5
無回答	△ 6.8	△ 21.7	14.2	16.2	16.9	△ 18.9
計	1.4	△ 0.6	△ 0.1	△ 0.6	△ 0.3	0.3

重要度	(増減ポイント)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
男性	0.7	△ 2.7	△ 1.5	0.6	0.6	2.4
女性	1.1	△ 1.3	△ 0.5	0.2	0.4	0.1
無回答	16.2	5.4	6.0	0.0	0.0	△ 27.7
計	1.0	△ 1.9	△ 0.9	0.4	0.5	1.0

②年齢

満足度の構成比について、前回と比較すると、「満足している」「やや満足している」の合計は「20歳代」、「50歳代」で増加している。

重要度の構成比について、前回と比較すると、「20歳代」と「70歳以上」を除く年代で「重要である」が増加している。

【第7回（令和3年度）】

	満足度 (回答数)						(割合: %)							
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	計	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	計
20歳代	668	1,390	4,492	562	228	97	7,437	9.0	18.7	60.4	7.6	3.1	1.3	100.0
30歳代	760	1,627	6,222	882	379	46	9,916	7.7	16.4	62.7	8.9	3.8	0.5	100.0
40歳代	550	1,939	6,434	1,071	494	168	10,656	5.2	18.2	60.4	10.1	4.6	1.6	100.0
50歳代	402	1,601	5,731	756	347	154	8,991	4.5	17.8	63.7	8.4	3.9	1.7	100.0
60歳代	366	1,189	4,464	647	202	458	7,326	5.0	16.2	60.9	8.8	2.8	6.3	100.0
70歳以上	805	3,029	7,081	862	322	1,665	13,764	5.8	22.0	51.4	6.3	2.3	12.1	100.0
無回答	0	5	69	6	22	46	148	0.0	3.4	46.6	4.1	14.9	31.1	100.0
計	3,551	10,780	34,493	4,786	1,994	2,634	58,238	6.1	18.5	59.2	8.2	3.4	4.5	100.0

	重要度 (回答数)						(割合: %)							
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計
20歳代	2,706	1,721	2,333	274	152	251	7,437	36.4	23.1	31.4	3.7	2.0	3.4	100.0
30歳代	3,734	2,297	3,076	330	225	254	9,916	37.7	23.2	31.0	3.3	2.3	2.6	100.0
40歳代	3,615	3,016	3,099	319	87	520	10,656	33.9	28.3	29.1	3.0	0.8	4.9	100.0
50歳代	2,823	2,696	2,768	226	111	367	8,991	31.4	30.0	30.8	2.5	1.2	4.1	100.0
60歳代	2,201	2,352	1,853	142	63	715	7,326	30.0	32.1	25.3	1.9	0.9	9.8	100.0
70歳以上	4,049	3,897	2,878	136	19	2,785	13,764	29.4	28.3	20.9	1.0	0.1	20.2	100.0
無回答	24	8	46	0	0	70	148	16.2	5.4	31.1	0.0	0.0	47.3	100.0
計	19,152	15,987	16,053	1,427	657	4,962	58,238	32.9	27.5	27.6	2.5	1.1	8.5	100.0

【第6回（平成30年度）】

	満足度 (回答数)						(割合: %)							
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	計	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	計
20歳代	441	1,187	4,154	467	281	130	6,660	6.6	17.8	62.4	7.0	4.2	2.0	100.0
30歳代	518	1,936	6,173	886	422	129	10,064	5.1	19.2	61.3	8.8	4.2	1.3	100.0
40歳代	482	1,970	6,152	932	430	209	10,175	4.7	19.4	60.5	9.2	4.2	2.1	100.0
50歳代	246	1,298	5,492	960	416	246	8,658	2.8	15.0	63.4	11.1	4.8	2.8	100.0
60歳代	366	1,608	5,208	768	235	362	8,547	4.3	18.8	60.9	9.0	2.7	4.2	100.0
70歳以上	579	2,586	5,836	894	289	1,212	11,396	5.1	22.7	51.2	7.8	2.5	10.6	100.0
無回答	3	29	26	5	1	84	148	2.0	19.6	17.6	3.4	0.7	56.8	100.0
計	2,635	10,614	33,041	4,912	2,074	2,372	55,648	4.7	19.1	59.4	8.8	3.7	4.3	100.0

	重要度 (回答数)						(割合: %)							
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計
20歳代	2,501	1,922	1,863	139	48	187	6,660	37.6	28.9	28.0	2.1	0.7	2.8	100.0
30歳代	3,520	2,923	2,784	243	76	518	10,064	35.0	29.0	27.7	2.4	0.8	5.1	100.0
40歳代	3,093	2,954	3,313	276	101	438	10,175	30.4	29.0	32.6	2.7	1.0	4.3	100.0
50歳代	2,515	2,537	2,930	211	39	426	8,658	29.0	29.3	33.8	2.4	0.5	4.9	100.0
60歳代	2,473	2,764	2,480	153	60	617	8,547	28.9	32.3	29.0	1.8	0.7	7.2	100.0
70歳以上	3,653	3,230	2,473	131	38	1,871	11,396	32.1	28.3	21.7	1.1	0.3	16.4	100.0
無回答	9	18	10	0	0	111	148	6.1	12.2	6.8	0.0	0.0	75.0	100.0
計	17,764	16,348	15,853	1,153	362	4,168	55,648	31.9	29.4	28.5	2.1	0.7	7.5	100.0

【構成比の増減】

	満足度 (増減ポイント)					
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答
20歳代	2.4	0.9	△ 2.0	0.6	△ 1.1	△ 0.7
30歳代	2.6	△ 2.8	1.4	0.1	△ 0.4	△ 0.8
40歳代	0.5	△ 1.2	△ 0.1	0.9	0.4	△ 0.5
50歳代	1.7	2.8	0.3	△ 2.7	△ 0.9	△ 1.1
60歳代	0.7	△ 2.6	△ 0.0	△ 0.2	0.1	2.1
70歳以上	0.7	△ 0.7	0.2	△ 1.5	△ 0.2	1.5
無回答	△ 2.0	△ 16.2	29.0	0.7	14.2	△ 25.7
計	1.4	△ 0.6	△ 0.1	△ 0.6	△ 0.3	0.3

	重要度 (増減ポイント)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
20歳代	△ 1.2	△ 5.8	3.4	1.6	1.3	0.6
30歳代	2.7	△ 5.8	3.3	0.9	1.5	△ 2.5
40歳代	3.5	△ 0.7	△ 3.5	0.3	△ 0.2	0.6
50歳代	2.4	0.7	△ 3.0	0.1	0.7	△ 0.8
60歳代	1.1	△ 0.2	△ 3.7	0.1	0.2	2.6
70歳以上	△ 2.7	△ 0.0	△ 0.8	△ 0.1	△ 0.2	3.8
無回答	10.1	△ 6.8	24.3	0.0	0.0	△ 27.7
計	1.0	△ 1.9	△ 0.9	0.4	0.5	1.0

③居住地域

満足度の構成比について、前回と比較すると、「満足している」「やや満足している」の合計は「西枇杷島」・「春日」中学校校区で減少しているが、それ以外の中学校校区は増加している。

重要度の構成比について、前回と比較すると、「西枇杷島」・「清洲」中学校校区において「重要である」が増加している。

【第7回（令和3年度）】※中学校区

満足度	(回答数)							(割合:%)						
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	計	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	計
西枇杷島	919	2,683	8,933	1,165	433	704	14,837	6.2	18.1	60.2	7.9	2.9	4.7	100.0
清洲	1,186	3,839	11,153	1,612	606	807	19,203	6.2	20.0	58.1	8.4	3.2	4.2	100.0
新川	997	2,952	9,288	1,361	665	684	15,947	6.3	18.5	58.2	8.5	4.2	4.3	100.0
春日	411	1,233	4,750	609	257	251	7,511	5.5	16.4	63.2	8.1	3.4	3.3	100.0
わからない	0	20	148	7	5	5	185	0.0	10.8	80.0	3.8	2.7	2.7	100.0
無回答	38	53	221	32	28	183	555	6.8	9.5	39.8	5.8	5.0	33.0	100.0
計	3,551	10,780	34,493	4,786	1,994	2,634	58,238	6.1	18.5	59.2	8.2	3.4	4.5	100.0

重要度	(回答数)						(割合:%)							
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計
西枇杷島	5,010	4,133	4,072	388	195	1,039	14,837	33.8	27.9	27.4	2.6	1.3	7.0	100.0
清洲	6,466	5,175	5,255	457	174	1,676	19,203	33.7	26.9	27.4	2.4	0.9	8.7	100.0
新川	5,180	4,446	4,469	437	203	1,212	15,947	32.5	27.9	28.0	2.7	1.3	7.6	100.0
春日	2,292	2,150	2,103	144	85	737	7,511	30.5	28.6	28.0	1.9	1.1	9.8	100.0
わからない	62	37	48	0	0	38	185	33.5	20.0	25.9	0.0	0.0	20.5	100.0
無回答	142	46	106	1	0	260	555	25.6	8.3	19.1	0.2	0.0	46.8	100.0
計	19,152	15,987	16,053	1,427	657	4,962	58,238	32.9	27.5	27.6	2.5	1.1	8.5	100.0

【第6回（平成30年度）】※小学校区

満足度	(回答数)							(割合:%)						
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	計	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	計
古城	237	1,039	2,977	358	137	173	4,921	4.8	21.1	60.5	7.3	2.8	3.5	100.0
西枇杷島	551	1,992	5,756	874	291	415	9,879	5.6	20.2	58.3	8.8	2.9	4.2	100.0
新川	293	1,426	4,550	730	292	294	7,585	3.9	18.8	60.0	9.6	3.8	3.9	100.0
星の宮	134	570	2,249	268	133	161	3,515	3.8	16.2	64.0	7.6	3.8	4.6	100.0
桃栄	183	800	2,434	358	181	114	4,070	4.5	19.7	59.8	8.8	4.4	2.8	100.0
清洲	624	2,419	7,673	1,231	604	547	13,098	4.8	18.5	58.6	9.4	4.6	4.2	100.0
清洲東	292	862	3,240	472	172	216	5,254	5.6	16.4	61.7	9.0	3.3	4.1	100.0
春日	305	1,455	3,947	598	220	283	6,808	4.5	21.4	58.0	8.8	3.2	4.2	100.0
無回答	16	51	215	23	44	169	518	3.1	9.8	41.5	4.4	8.5	32.6	100.0
計	2,635	10,614	33,041	4,912	2,074	2,372	55,648	4.7	19.1	59.4	8.8	3.7	4.3	100.0

重要度	(回答数)						(割合:%)							
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計
古城	1,483	1,482	1,456	141	45	314	4,921	30.1	30.1	29.6	2.9	0.9	6.4	100.0
西枇杷島	3,000	3,013	2,676	243	26	921	9,879	30.4	30.5	27.1	2.5	0.3	9.3	100.0
新川	2,344	2,409	2,245	136	75	376	7,585	30.9	31.8	29.6	1.8	1.0	5.0	100.0
星の宮	1,061	1,046	1,068	62	27	251	3,515	30.2	29.8	30.4	1.8	0.8	7.1	100.0
桃栄	1,526	1,114	1,071	49	15	295	4,070	37.5	27.4	26.3	1.2	0.4	7.2	100.0
清洲	4,292	3,814	3,717	294	77	904	13,098	32.8	29.1	28.4	2.2	0.6	6.9	100.0
清洲東	1,703	1,409	1,554	89	54	445	5,254	32.4	26.8	29.6	1.7	1.0	8.5	100.0
春日	2,223	1,999	1,941	133	34	478	6,808	32.7	29.4	28.5	2.0	0.5	7.0	100.0
無回答	132	62	125	6	9	184	518	25.5	12.0	24.1	1.2	1.7	35.5	100.0
計	17,764	16,348	15,853	1,153	362	4,168	55,648	31.9	29.4	28.5	2.1	0.7	7.5	100.0

【構成比の増減】

満足度	(増減ポイント)						重要度	(増減ポイント)					
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答		重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
西枇杷島	0.9	△ 2.4	△ 1.2	△ 0.4	0.0	0.7	西枇杷島	3.5	△ 2.5	△ 0.5	0.0	0.8	△ 1.3
清洲	1.2	2.1	△ 1.4	△ 0.9	△ 1.0	0.0	清洲	1.0	△ 1.6	△ 1.3	0.3	0.2	1.3
新川	2.3	0.1	△ 2.7	△ 0.4	0.2	0.5	新川	△ 0.0	△ 2.2	△ 0.9	1.1	0.5	1.5
春日	1.0	△ 5.0	5.2	△ 0.7	0.2	△ 0.9	春日	△ 2.2	△ 0.8	△ 0.5	△ 0.1	0.6	2.8
わからない	-	-	-	-	-	-	わからない	-	-	-	-	-	-
無回答	3.7	△ 0.3	△ 1.7	1.4	△ 3.5	0.4	無回答	0.1	△ 3.7	△ 5.0	△ 1.0	△ 1.7	11.3
計	1.4	△ 0.6	△ 0.1	△ 0.6	△ 0.3	0.3	計	1.0	△ 1.9	△ 0.9	0.4	0.5	1.0

※中学校区（小学校区）：西枇杷島（古城、西枇杷島）、清洲（清洲、清洲東）、新川（新川、星の宮、桃栄）、春日（春日）

④職業

満足度の構成比について、前回と比較すると、「満足している」「やや満足している」の合計は「会社員・公務員（フルタイムの派遣社員を含む）」、「自営・自由業（家族従事者含む）」で大きく減少している。また、「学生」で「満足している」が増加している。

重要度の構成比について、前回と比較すると、「会社員・公務員（フルタイムの派遣社員を含む）」、「自営・自由業（家族従事者含む）」で「重要である」が大きく減少している。

※下表では、会社員・公務員は「会社員等」、アルバイト・パートは「パート等」と表記している。

【第7回（令和3年度）】

満足度	(回答数)						(割合：%)							
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	計	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	計
会社員等	1,247	4,047	15,297	2,227	1,014	292	24,124	5.2	16.8	63.4	9.2	4.2	1.2	100.0
パート等	638	2,029	5,862	763	275	460	10,027	6.4	20.2	58.5	7.6	2.7	4.6	100.0
自営・自由業	296	625	2,473	374	170	391	4,329	6.8	14.4	57.1	8.6	3.9	9.0	100.0
家事専業	605	1,774	4,908	534	252	659	8,732	6.9	20.3	56.2	6.1	2.9	7.5	100.0
学生	226	225	640	113	15	2	1,221	18.5	18.4	52.4	9.3	1.2	0.2	100.0
無職	492	2,048	5,036	742	260	746	9,324	5.3	22.0	54.0	8.0	2.8	8.0	100.0
その他	47	18	186	20	8	17	296	15.9	6.1	62.8	6.8	2.7	5.7	100.0
無回答	0	14	91	13	0	67	185	0.0	7.6	49.2	7.0	0.0	36.2	100.0
計	3,551	10,780	34,493	4,786	1,994	2,634	58,238	6.1	18.5	59.2	8.2	3.4	4.5	100.0

重要度	(回答数)						(割合：%)							
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計
会社員等	8,009	6,490	7,598	814	413	800	24,124	33.2	26.9	31.5	3.4	1.7	3.3	100.0
パート等	3,331	2,761	2,602	199	80	1,054	10,027	33.2	27.5	25.9	2.0	0.8	10.5	100.0
自営・自由業	1,411	1,075	1,106	92	33	612	4,329	32.6	24.8	25.5	2.1	0.8	14.1	100.0
家事専業	2,955	2,395	2,207	116	44	1,015	8,732	33.8	27.4	25.3	1.3	0.5	11.6	100.0
学生	460	312	333	35	25	56	1,221	37.7	25.6	27.3	2.9	2.0	4.6	100.0
無職	2,789	2,891	2,142	167	55	1,280	9,324	29.9	31.0	23.0	1.8	0.6	13.7	100.0
その他	158	46	36	4	7	45	296	53.4	15.5	12.2	1.4	2.4	15.2	100.0
無回答	39	17	29	0	0	100	185	21.1	9.2	15.7	0.0	0.0	54.1	100.0
計	19,152	15,987	16,053	1,427	657	4,962	58,238	32.9	27.5	27.6	2.5	1.1	8.5	100.0

【第6回（平成30年度）】

満足度	(回答数)						(割合：%)							
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	計	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	計
農業	37	90	195	45	1	39	407	9.1	22.1	47.9	11.1	0.2	9.6	100.0
会社員等	704	3,606	12,920	2,044	935	474	20,683	3.4	17.4	62.5	9.9	4.5	2.3	100.0
自営業	169	757	1,943	344	121	144	3,478	4.9	21.8	55.9	9.9	3.5	4.1	100.0
公務員	183	439	1,439	205	84	18	2,368	7.7	18.5	60.8	8.7	3.5	0.8	100.0
パート等	580	1,777	5,669	710	252	336	9,324	6.2	19.1	60.8	7.6	2.7	3.6	100.0
学生	85	246	831	70	91	9	1,332	6.4	18.5	62.4	5.3	6.8	0.7	100.0
無職	757	3,274	8,534	1,239	516	1,183	15,503	4.9	21.1	55.0	8.0	3.3	7.6	100.0
その他	119	413	1,359	244	73	123	2,331	5.1	17.7	58.3	10.5	3.1	5.3	100.0
無回答	1	12	151	11	1	46	222	0.5	5.4	68.0	5.0	0.5	20.7	100.0
計	2,635	10,614	33,041	4,912	2,074	2,372	55,648	4.7	19.1	59.4	8.8	3.7	4.3	100.0

重要度	(回答数)						(割合：%)							
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計
農業	98	101	136	0	0	72	407	24.1	24.8	33.4	0.0	0.0	17.7	100.0
会社員等	6,531	5,994	6,322	560	174	1,102	20,683	31.6	29.0	30.6	2.7	0.8	5.3	100.0
自営業	1,162	1,027	970	67	20	232	3,478	33.4	29.5	27.9	1.9	0.6	6.7	100.0
公務員	762	674	668	98	30	136	2,368	32.2	28.5	28.2	4.1	1.3	5.7	100.0
パート等	2,709	2,900	2,860	190	61	604	9,324	29.1	31.1	30.7	2.0	0.7	6.5	100.0
学生	518	376	419	7	2	10	1,332	38.9	28.2	31.5	0.5	0.2	0.8	100.0
無職	5,044	4,514	3,878	193	69	1,805	15,503	32.5	29.1	25.0	1.2	0.4	11.6	100.0
その他	901	689	527	38	6	170	2,331	38.7	29.6	22.6	1.6	0.3	7.3	100.0
無回答	39	73	73	0	0	37	222	17.6	32.9	32.9	0.0	0.0	16.7	100.0
計	17,764	16,348	15,853	1,153	362	4,168	55,648	31.9	29.4	28.5	2.1	0.7	7.5	100.0

【構成比の増減】

満足度	(増減ポイント)						重要度	(増減ポイント)					
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答		重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
会社員等	1.4	△ 0.7	1.1	△ 0.6	△ 0.2	△ 0.9	会社員等	1.6	△ 2.0	1.2	0.5	0.8	△ 2.1
パート等	0.2	1.1	△ 2.3	△ 0.0	△ 0.0	1.0	パート等	4.1	△ 3.6	△ 4.8	△ 0.0	0.1	4.0
自営・自由業	1.5	△ 7.4	2.1	△ 1.4	0.8	4.3	自営・自由業	0.2	△ 4.2	△ 3.0	0.4	0.3	6.3
家事専業	-	-	-	-	-	-	家事専業	-	-	-	-	-	-
学生	12.1	△ 0.1	△ 10.0	4.0	△ 5.6	△ 0.5	学生	△ 1.2	△ 2.6	△ 4.2	2.4	1.8	3.8
無職	0.4	0.9	△ 1.0	0.0	△ 0.5	0.4	無職	△ 2.6	1.9	△ 2.0	0.6	0.2	2.1
その他	10.8	△ 11.6	4.5	△ 3.7	△ 0.4	0.4	その他	14.7	△ 14.1	△ 10.4	△ 0.2	2.1	7.9
無回答	△ 0.5	2.2	△ 18.8	2.0	△ 0.5	15.5	無回答	3.5	△ 23.7	△ 17.2	0.0	0.0	37.4
計	1.4	△ 0.6	△ 0.1	△ 0.6	△ 0.3	0.3	計	1.0	△ 1.9	△ 0.9	0.4	0.5	1.0

※第6回の会社員・団体職員⇒会社員等、公務員⇒会社員等、農業⇒自営・自由業 に含む

⑤ 家族構成

満足度の構成比について、前回と比較すると、「満足している」「やや満足している」の合計は「同居家族なし」のみが減少している。

重要度の構成比について、前回と比較すると、「3～18歳の同居家族がいる」・「配偶者のみ」の家族構成で「重要である」が増加している。

※下表では、2歳以下の同居家族がいる場合は「2歳以下同居」、3～18歳の同居家族がいる場合は「3～18歳同居」、19～64歳の同居家族がいる場合は「19～64歳同居」、65歳以上の同居家族がいる場合は「65歳以上同居」、配偶者（事実婚等のパートナーを含む）のみである場合は「配偶者のみ」、同居家族はいない（単身）場合は「同居家族なし」と表記している。

【第7回（令和3年度）】

満足度	(回答数)							(割合:%)						
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	計	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	計
2歳以下同居	443	1,059	3,388	491	156	87	5,624	7.9	18.8	60.2	8.7	2.8	1.5	100.0
3～18歳同居	1,044	2,856	8,026	1,428	608	246	14,208	7.3	20.1	56.5	10.1	4.3	1.7	100.0
19～64歳同居	1,761	4,984	16,424	2,487	871	742	27,269	6.5	18.3	60.2	9.1	3.2	2.7	100.0
65歳以上同居	756	2,359	7,984	1,130	488	714	13,431	5.6	17.6	59.4	8.4	3.6	5.3	100.0
配偶者のみ	1,140	3,278	9,462	1,215	527	658	16,280	7.0	20.1	58.1	7.5	3.2	4.0	100.0
同居家族なし	293	1,201	3,669	360	150	580	6,253	4.7	19.2	58.7	5.8	2.4	9.3	100.0
無回答	2	35	212	16	22	120	407	0.5	8.6	52.1	3.9	5.4	29.5	100.0
計	5,439	15,772	49,165	7,127	2,822	3,147	83,472	6.5	18.9	58.9	8.5	3.4	3.8	100.0

重要度	(回答数)							(割合:%)						
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計
2歳以下同居	2,073	1,231	1,772	181	96	271	5,624	36.9	21.9	31.5	3.2	1.7	4.8	100.0
3～18歳同居	5,018	3,839	3,982	495	164	710	14,208	35.3	27.0	28.0	3.5	1.2	5.0	100.0
19～64歳同居	8,884	7,477	8,039	749	387	1,733	27,269	32.6	27.4	29.5	2.7	1.4	6.4	100.0
65歳以上同居	4,285	3,837	3,497	279	168	1,365	13,431	31.9	28.6	26.0	2.1	1.3	10.2	100.0
配偶者のみ	5,985	4,793	3,909	281	109	1,203	16,280	36.8	29.4	24.0	1.7	0.7	7.4	100.0
同居家族なし	1,594	1,787	1,768	144	47	913	6,253	25.5	28.6	28.3	2.3	0.8	14.6	100.0
無回答	69	61	90	6	0	181	407	17.0	15.0	22.1	1.5	0.0	44.5	100.0
計	27,908	23,025	23,057	2,135	971	6,376	83,472	33.4	27.6	27.6	2.6	1.2	7.6	100.0

【第6回（平成30年度）】

満足度	(回答数)							(割合:%)						
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	計	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	計
2歳以下同居	381	975	3,321	423	247	92	5,439	7.0	17.9	61.1	7.8	4.5	1.7	100.0
3～18歳同居	760	2,964	8,335	1,356	518	238	14,171	5.4	20.9	58.8	9.6	3.7	1.7	100.0
19～64歳同居	1,360	4,943	15,592	2,385	972	685	25,937	5.2	19.1	60.1	9.2	3.7	2.6	100.0
65歳以上同居	545	2,560	8,221	1,326	528	362	13,542	4.0	18.9	60.7	9.8	3.9	2.7	100.0
配偶者のみ	420	2,298	7,658	1,066	403	920	12,765	3.3	18.0	60.0	8.4	3.2	7.2	100.0
同居家族なし	242	923	2,492	304	148	405	4,514	5.4	20.4	55.2	6.7	3.3	9.0	100.0
無回答	55	50	128	27	12	135	407	13.5	12.3	31.4	6.6	2.9	33.2	100.0
計	3,763	14,713	45,747	6,887	2,828	2,837	76,775	4.9	19.2	59.6	9.0	3.7	3.7	100.0

重要度	(回答数)							(割合:%)						
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計
2歳以下同居	2,236	1,440	1,344	96	55	268	5,439	41.1	26.5	24.7	1.8	1.0	4.9	100.0
3～18歳同居	4,625	4,098	4,262	332	88	766	14,171	32.6	28.9	30.1	2.3	0.6	5.4	100.0
19～64歳同居	8,544	7,817	7,622	499	122	1,333	25,937	32.9	30.1	29.4	1.9	0.5	5.1	100.0
65歳以上同居	4,459	4,105	4,019	214	85	660	13,542	32.9	30.3	29.7	1.6	0.6	4.9	100.0
配偶者のみ	3,762	3,800	3,475	284	41	1,403	12,765	29.5	29.8	27.2	2.2	0.3	11.0	100.0
同居家族なし	1,365	1,405	1,095	106	17	526	4,514	30.2	31.1	24.3	2.3	0.4	11.7	100.0
無回答	68	85	64	4	47	139	407	16.7	20.9	15.7	1.0	11.5	34.2	100.0
計	25,059	22,750	21,881	1,535	455	5,095	76,775	32.6	29.6	28.5	2.0	0.6	6.6	100.0

【構成比の増減】

満足度	(増減ポイント)						重要度	(増減ポイント)					
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答		重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
2歳以下同居	0.9	0.9	△ 0.9	0.9	△ 1.7	△ 0.2	△ 4.2	△ 4.6	6.8	1.4	0.7	△ 0.1	
3～18歳同居	1.9	△ 0.8	△ 2.3	0.5	0.6	0.0	2.7	△ 1.9	△ 2.1	1.2	0.6	△ 0.4	
19～64歳同居	1.3	△ 0.8	0.1	△ 0.1	△ 0.5	0.1	△ 0.3	△ 2.7	0.1	0.8	0.9	1.3	
65歳以上同居	1.6	△ 1.3	△ 1.3	△ 1.4	△ 0.3	2.6	△ 1.0	△ 1.7	△ 3.7	0.5	0.7	5.3	
配偶者のみ	3.7	2.1	△ 1.9	△ 0.9	0.0	△ 3.2	7.3	△ 0.4	△ 3.2	△ 0.5	0.4	△ 3.6	
同居家族なし	△ 0.7	△ 1.2	3.5	△ 0.9	△ 0.9	0.3	△ 4.7	△ 2.5	4.0	△ 0.0	0.4	2.9	
無回答	△ 13.0	△ 3.7	20.7	△ 2.7	2.5	△ 3.7	0.3	△ 5.9	6.4	0.5	△ 11.5	10.3	
計	1.6	△ 0.3	△ 0.7	△ 0.4	△ 0.3	0.1	0.8	△ 2.0	△ 0.9	0.6	0.6	1.0	

⑥居住歴

満足度の構成比について、前回と比較すると、「満足している」「やや満足している」の合計は「平成 17 年 6 月以前に転入」・「平成 17 年 7 月から平成 21 年 9 月までに転入」で減少している。

重要度の構成比について、前回と比較すると、「平成 17 年 6 月以前に転入」を除く居住歴で「重要である」が増加している。

※下表では、生まれた時からずっと住んでいる場合は「生後ずっと」、平成 17 年 6 月以前に転入した場合は「17 年 6 月以前」、平成 17 年 7 月から平成 21 年 9 月までに転入した場合は「17 年 7 月～9 月」、平成 21 年 10 月以後に転入した場合は「21 年 10 月以後」と表記している。

【第 7 回（令和 3 年度）】

満足度	(回答数)						(割合：%)							
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	計	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	計
生後ずっと	1,032	2,374	7,463	1,135	500	631	13,135	7.9	18.1	56.8	8.6	3.8	4.8	100.0
H17年6月以前	1,091	4,413	13,126	1,839	708	1,467	22,644	4.8	19.5	58.0	8.1	3.1	6.5	100.0
H17年7月～H21年9月	262	1,082	3,800	524	170	82	5,920	4.4	18.3	64.2	8.9	2.9	1.4	100.0
H21年10月以後	1,066	2,514	9,129	1,173	581	226	14,689	7.3	17.1	62.1	8.0	4.0	1.5	100.0
無回答	100	397	975	115	35	228	1,850	5.4	21.5	52.7	6.2	1.9	12.3	100.0
計	3,551	10,780	34,493	4,786	1,994	2,634	58,238	6.1	18.5	59.2	8.2	3.4	4.5	100.0

重要度	(回答数)						(割合：%)							
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計
生後ずっと	4,480	3,629	3,338	372	206	1,110	13,135	34.1	27.6	25.4	2.8	1.6	8.5	100.0
H17年6月以前	6,592	6,747	6,047	446	173	2,639	22,644	29.1	29.8	26.7	2.0	0.8	11.7	100.0
H17年7月～H21年9月	2,173	1,559	1,672	148	58	310	5,920	36.7	26.3	28.2	2.5	1.0	5.2	100.0
H21年10月以後	5,414	3,576	4,574	448	216	461	14,689	36.9	24.3	31.1	3.0	1.5	3.1	100.0
無回答	493	476	422	13	4	442	1,850	26.6	25.7	22.8	0.7	0.2	23.9	100.0
計	19,152	15,987	16,053	1,427	657	4,962	58,238	32.9	27.5	27.6	2.5	1.1	8.5	100.0

【第 6 回（平成 28 年度）】

満足度	(回答数)						(割合：%)							
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	計	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	計
生後ずっと	523	2,468	7,697	1,377	561	435	13,061	4.0	18.9	58.9	10.5	4.3	3.3	100.0
H17年6月以前	1,041	4,710	13,704	2,076	736	1,228	23,495	4.4	20.0	58.3	8.8	3.1	5.2	100.0
H17年7月～H21年9月	228	751	2,428	337	120	132	3,996	5.7	18.8	60.8	8.4	3.0	3.3	100.0
H21年10月以後	783	2,316	8,097	976	572	243	12,987	6.0	17.8	62.3	7.5	4.4	1.9	100.0
無回答	60	369	1,115	146	85	334	2,109	2.8	17.5	52.9	6.9	4.0	15.8	100.0
計	2,635	10,614	33,041	4,912	2,074	2,372	55,648	4.7	19.1	59.4	8.8	3.7	4.3	100.0

重要度	(回答数)						(割合：%)							
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計
生後ずっと	4,135	4,023	3,807	273	89	734	13,061	31.7	30.8	29.1	2.1	0.7	5.6	100.0
H17年6月以前	7,096	7,042	6,733	410	104	2,110	23,495	30.2	30.0	28.7	1.7	0.4	9.0	100.0
H17年7月～H21年9月	1,220	1,191	1,182	123	32	248	3,996	30.5	29.8	29.6	3.1	0.8	6.2	100.0
H21年10月以後	4,640	3,612	3,659	308	117	651	12,987	35.7	27.8	28.2	2.4	0.9	5.0	100.0
無回答	673	480	472	39	20	425	2,109	31.9	22.8	22.4	1.8	0.9	20.2	100.0
計	17,764	16,348	15,853	1,153	362	4,168	55,648	31.9	29.4	28.5	2.1	0.7	7.5	100.0

【構成比の増減】

満足度	(増減ポイント)					
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答
生後ずっと	3.9	△ 0.8	△ 2.1	△ 1.9	△ 0.5	1.5
H17年6月以前	0.4	△ 0.5	△ 0.3	△ 0.7	△ 0.0	1.3
H17年7月～H21年9月	△ 1.3	△ 0.5	3.4	0.5	△ 0.1	△ 1.9
H21年10月以後	1.3	△ 0.7	△ 0.2	0.5	△ 0.4	△ 0.4
無回答	2.6	4.0	△ 0.2	△ 0.7	△ 2.1	△ 3.5
計	1.4	△ 0.6	△ 0.1	△ 0.6	△ 0.3	0.3

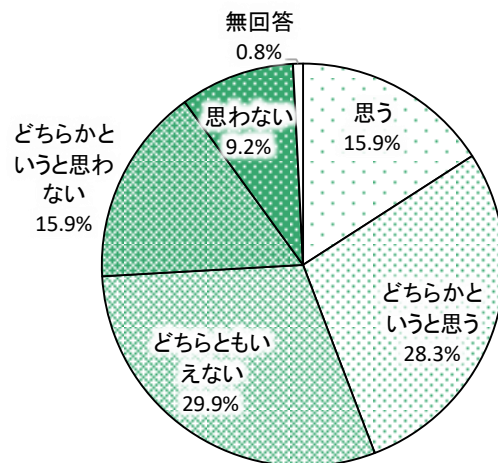
重要度	(増減ポイント)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
生後ずっと	2.4	△ 3.2	△ 3.7	0.7	0.9	2.9
H17年6月以前	△ 1.1	△ 0.2	△ 2.0	0.3	0.4	2.7
H17年7月～H21年9月	6.2	△ 3.5	△ 1.4	△ 0.6	0.2	△ 1.0
H21年10月以後	1.2	△ 3.5	2.9	0.6	0.6	△ 1.9
無回答	△ 5.3	2.9	0.4	△ 1.1	△ 0.7	3.7
計	1.0	△ 1.9	△ 0.9	0.4	0.5	1.0

(3) 市の施策に関連する市民の生活実感・行動実態・認知度等

①市民の生活実感等

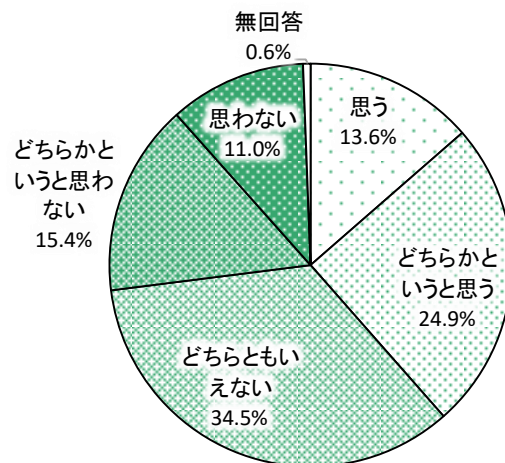
1) 市内の道路網が充実

市内の道路網が充実していると思う回答者は 15.9%で、「どちらかというと思う」(28.3%) と合わせた割合は、44.2%を占めている。



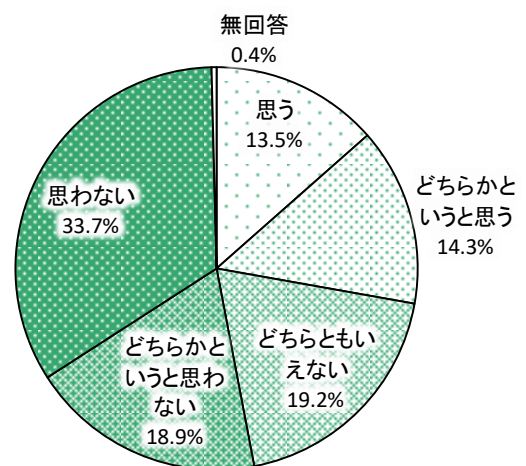
2) 良好な水辺空間が保全

市内には良好な水辺空間が保たれていると思う回答者は 13.6%で、「どちらかというと思う」(24.9%) と合わせた割合は、38.5%を占めている。



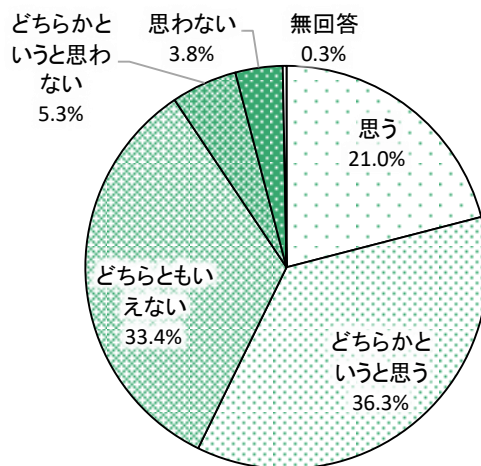
3) 大雨による浸水の心配なし

大雨でも自宅には浸水の心配がないと思う回答者は 13.5%で、「どちらかというと思う」(14.3%) と合わせた割合は、27.8%を占めている。



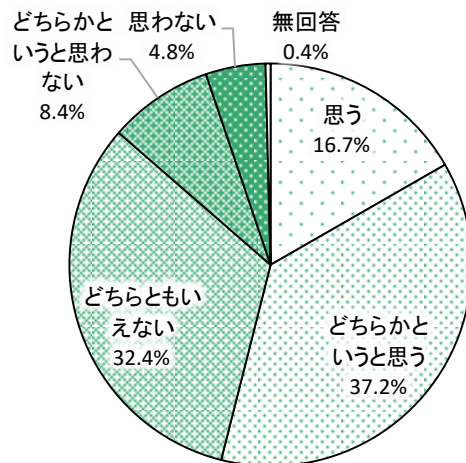
4) 広報清須が読みやすい

「広報清須」の紙面は読みやすいと思う回答者は 21.0%で、「どちらかというと思う」(36.3%) と合わせた割合は、57.3%を占めている。



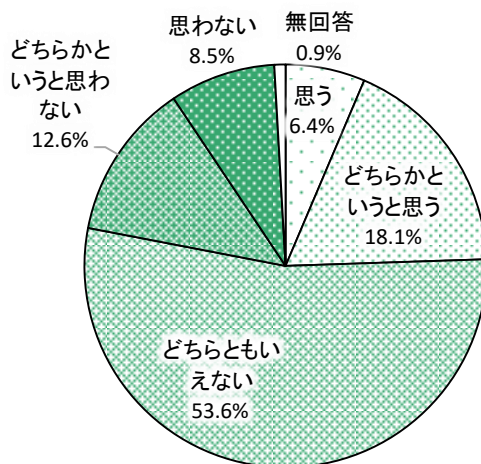
5) 必要な情報が発信されている

市から市民への必要な情報が発信されていると思う回答者は 16.7%で、「どちらかというと思う」(37.2%) と合わせた割合は、53.9%を占めている。



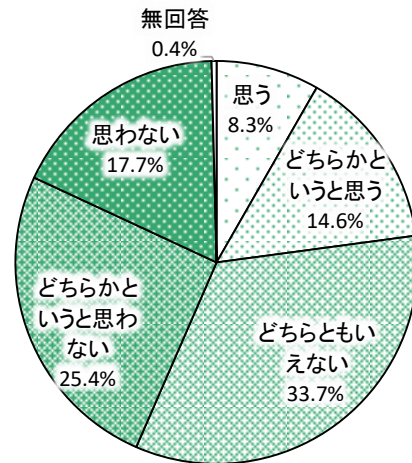
6) 市の施策が工夫できている

市の施策全般について、事業効果をも高める工夫や、効率的な事業実施の工夫ができていると思う回答者は 6.4%で、「どちらかというと思う」(18.1%) と合わせた割合は、24.5%を占めている。



7) 社会全体で男女が平等

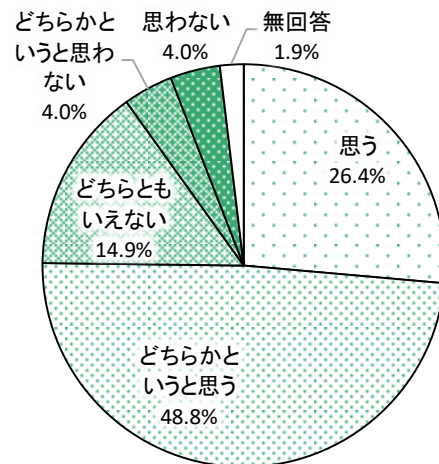
社会全体で男女が平等であると思う回答者は8.3%で、「どちらかというと思う」(14.6%)と合わせた割合は、22.9%を占めている。



8) 青少年が健全に成長

18歳以下の家族がいる方で、身近にいる18歳以下の方が健やかに成長していると思う回答者は26.4%で、「どちらかというと思う」(48.8%)と合わせた割合は、75.2%を占めている。

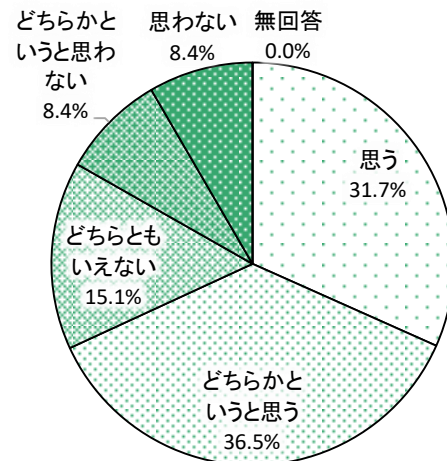
※回答割合は、全回答数(1,574)から18歳以下の家族がいる方の数(477)で算出。



9) ご自身が元気である

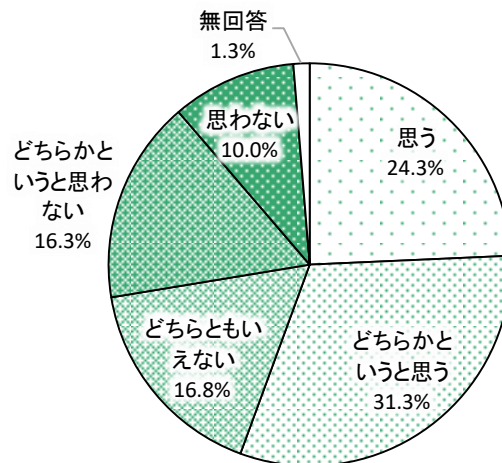
65歳以上の方で、ご自身が元気であると思う回答者は31.7%で、「どちらかというと思う」(36.5%)と合わせた割合は、68.2%を占めている。

※回答割合は、全回答数(1,574)から無回答の数(1,072)を除いた値(502)を分母として算出。



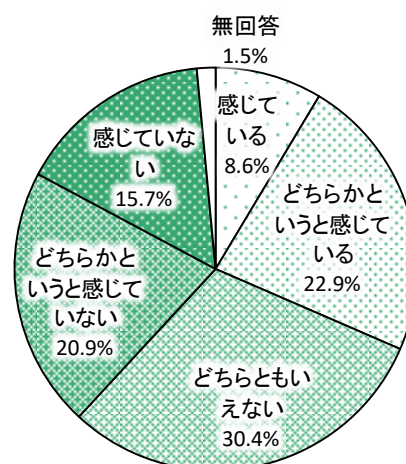
10) 睡眠による休養が充分

ふだんから睡眠による休養が十分にとれていると思う回答者は24.3%で、「どちらかというと思う」(31.3%)と合わせた割合は、55.6%を占めている。



11) 地域のつながりを感じている

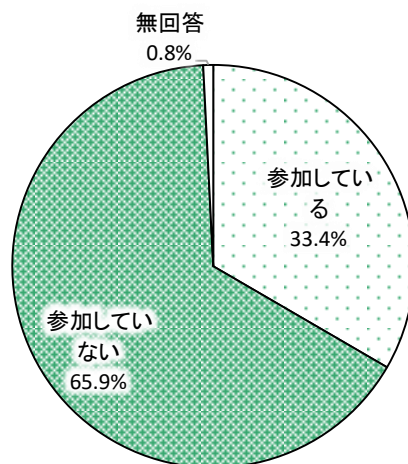
ふだんから地域のつながりを感じている回答者は8.6%で、「どちらかというと感じている」(22.9%)と合わせた割合は、31.5%を占めている。



②市民の行動実態等

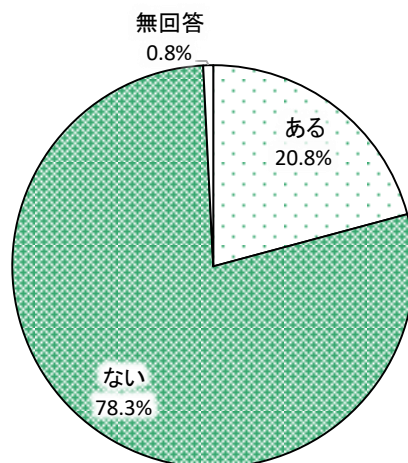
1) ブロック・自治会活動への参加

住んでいる地域でのブロックや自治会等の活動に参加している回答者は 33.4%となっている。



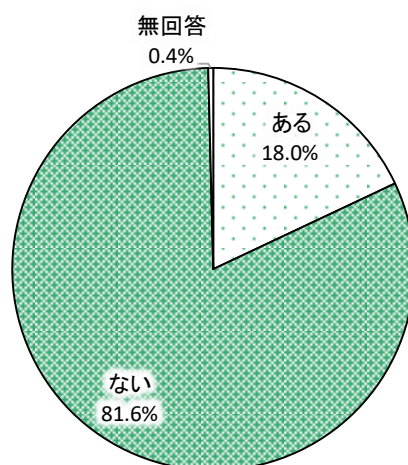
2) 市の取り組みへの参加

これまでボランティアや会議等を通じて、市の取り組みに参加したことがある回答者は 20.8%となっている。



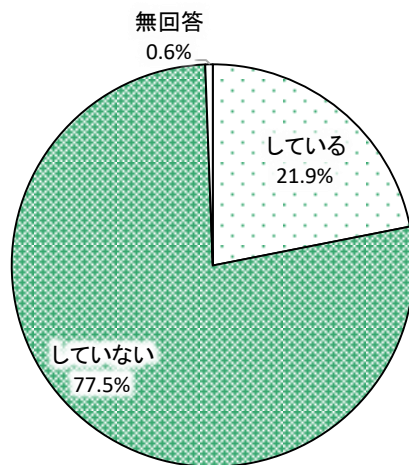
3) あしがるバスの利用

「きよす あしがるバス」を利用したことがある回答者は 18.0%となっている。



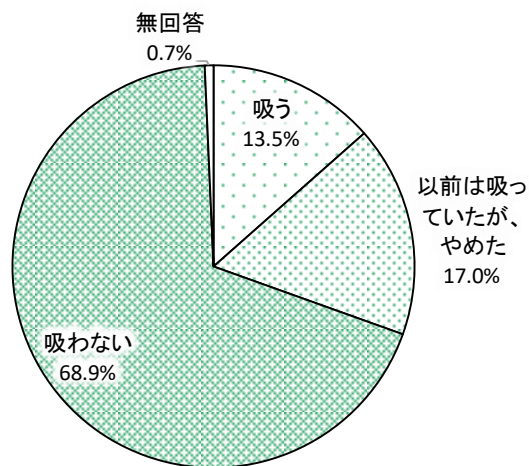
4) 週1回以上のスポーツ・レク活動

週に1回以上のスポーツ・レクリエーション活動をしている回答者は21.9%となっている。



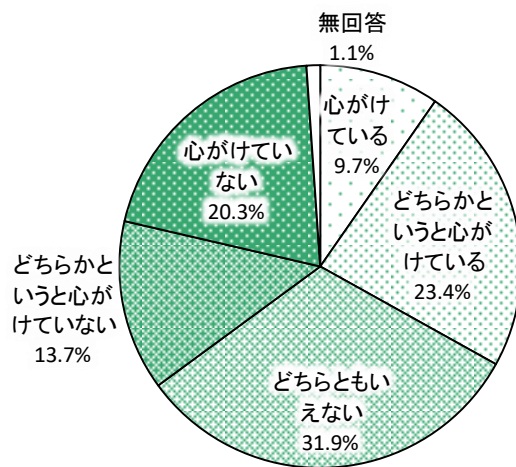
5) たばこ

たばこを吸う回答者は13.5%となっている。



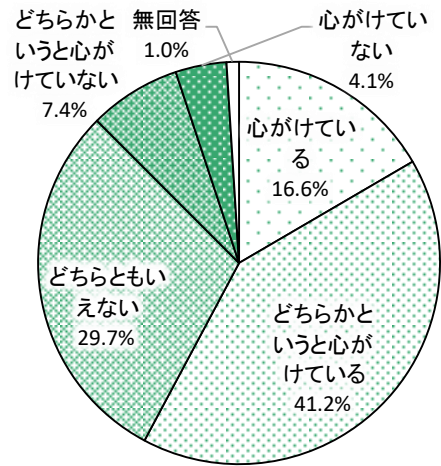
6) 地産地消

地産地消を心がけている回答者は9.7%で、「どちらかというとかがけている」(23.4%)と合わせた割合は、33.1%を占めている。



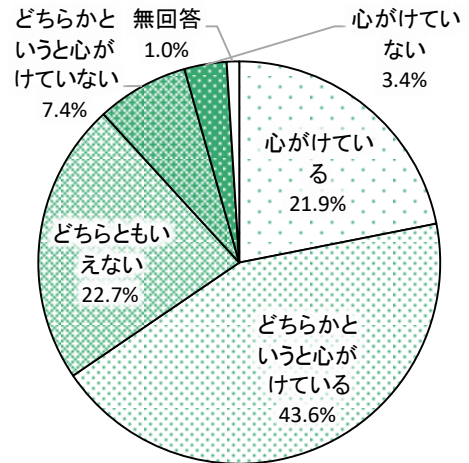
7) 地球環境への負担軽減

地球環境に負担をかけないように心がけている回答者は 16.6%で、「どちらかというとかがけている」(41.2%)と合わせた割合は、57.8%を占めている。



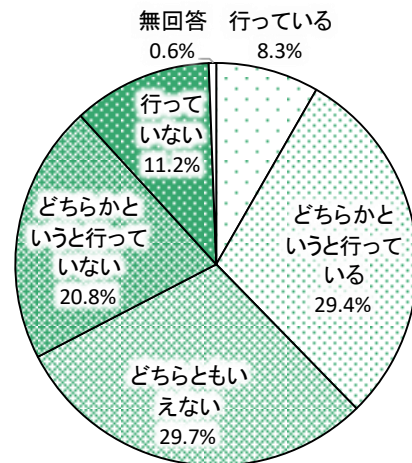
8) 健康的な生活習慣

ふだんから健康的な生活習慣を心がけている回答者は 21.9%で、「どちらかというとかがけている」(43.6%)と合わせた割合は、65.5%を占めている。



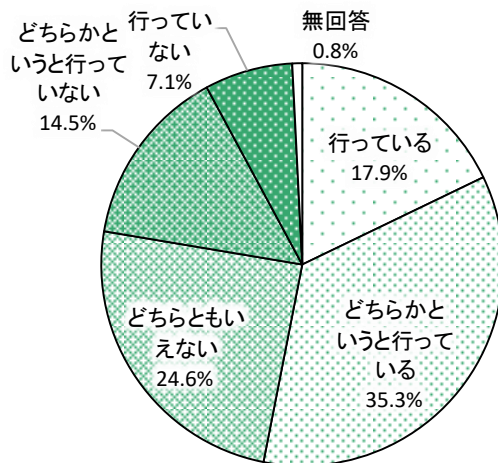
9) 災害への備え

日ごろから災害への備えを行っている回答者は 8.3%で、「どちらかというとかがけている」(29.4%)と合わせた割合は、37.7%を占めている。



10) 住宅侵入盗への備え

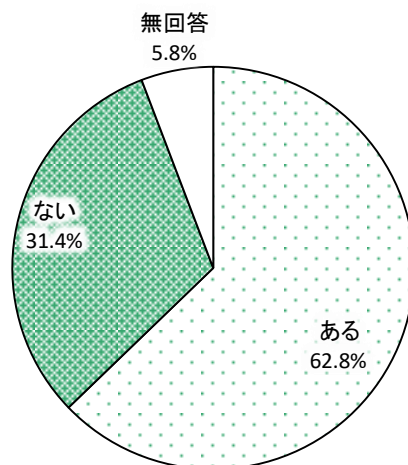
日ごろから住宅侵入盗への備えを行っている回答者は17.9%で、「どちらかというに行っている」(35.3%)と合わせた割合は、53.2%を占めている。



11) まつりの観覧経験

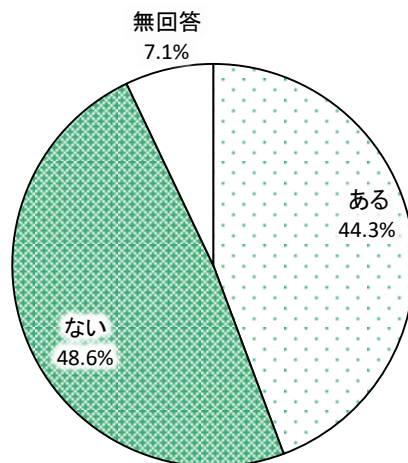
〔尾張西枇杷島まつり〕

尾張西枇杷島まつりに行ったことがある回答者は62.8%となっている。



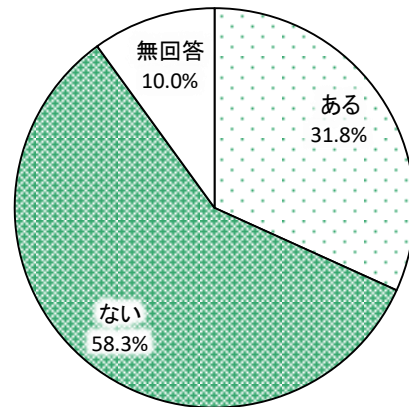
〔清洲城信長まつり〕

清洲城信長まつりに行ったことがある回答者は44.3%となっている。



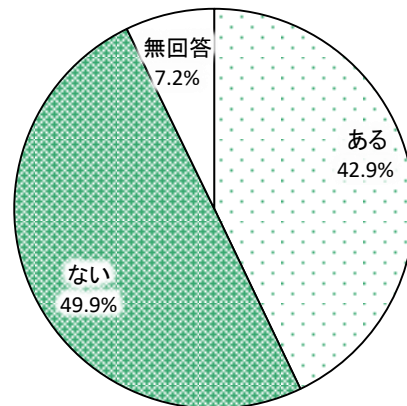
〔新川やると祭〕

新川やると祭に行ったことがある回答者は 31.8% となっている。



〔春日五条川さくらまつり〕

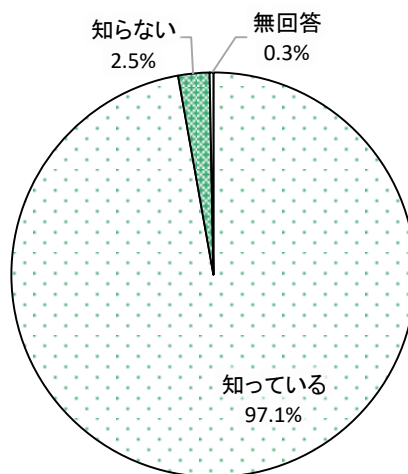
春日五条川さくらまつりに行ったことがある回答者は 42.9% となっている。



③市民の認知度

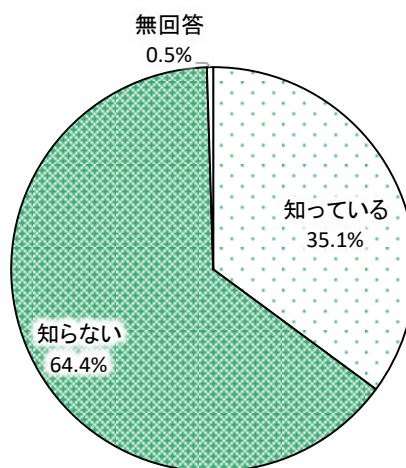
1) きよす あしがるバス

「きよす あしがるバス」を知っている回答者の割合は、97.1%となっている。



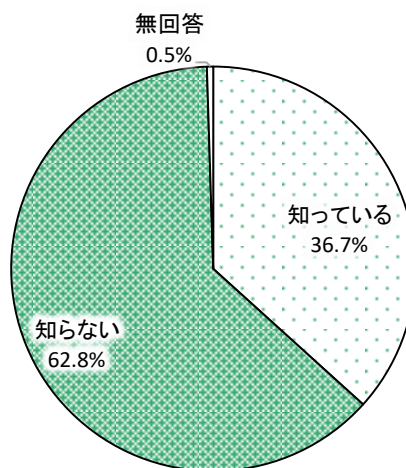
2) 市の消費生活相談窓口

市の消費生活窓口を知っている回答者の割合は、35.1%となっている。



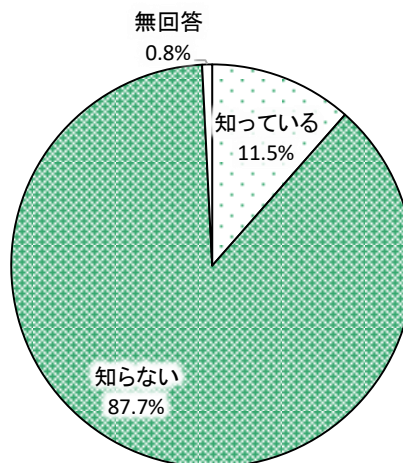
3) 民生委員・児童委員の活動

住んでいる地域での民生委員や児童委員の活動を知っている回答者の割合は、36.7%となっている。



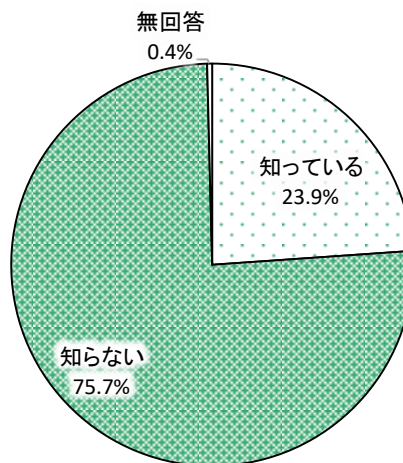
4) 人権擁護委員の活動

住んでいる地域での人権擁護委員の活動を知っている回答者の割合は、11.5%となっている。



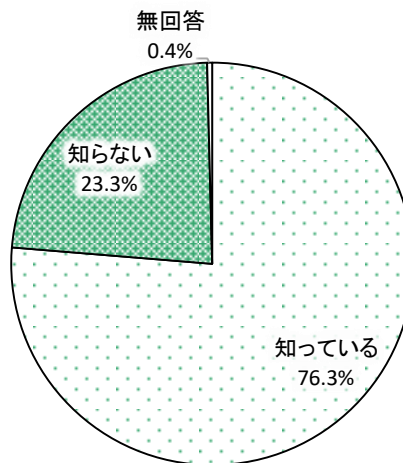
5) 国際交流の講座・イベント

市や市国際交流協会が実施する国際交流に関する講座・イベント等を知っている回答者の割合は、23.9%となっている。



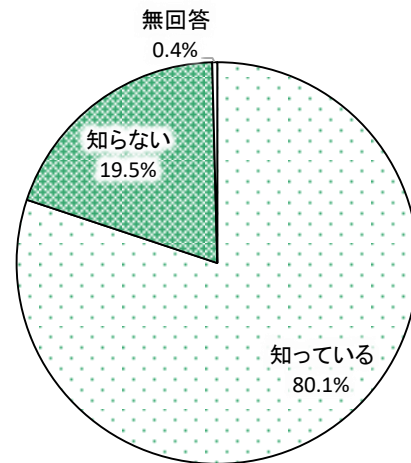
6) 水害対応ガイドブック

市が作成・配布している水害対応ハンドブックを知っている回答者の割合は、76.3%となっている。



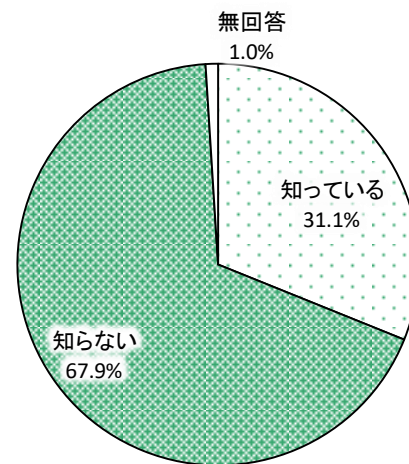
7) 地震防災ハザードマップ

市が作成・配布している地震防災ハザードマップを知っている回答者の割合は、80.1%となっている。



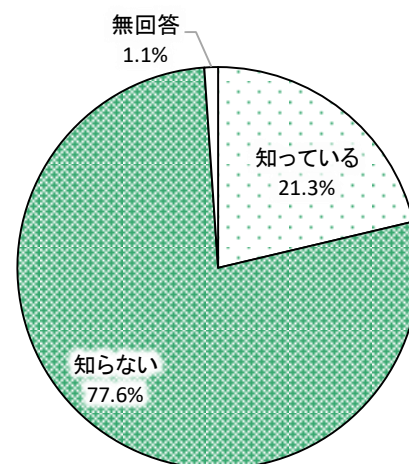
8) 子育て世代包括支援センター

市の子育て世代包括支援センターを知っている回答者の割合は、31.1%となっている。



9) 子育て情報発信「キヨスマ」

市の子育て情報発信プロジェクト「キヨスマ」を知っている回答者の割合は、21.3%となっている。



(4) 施策に関する満足度と重要度の相関

施策別の満足度及び重要度について、下表のルールに従って得点付けを行い、回答者の平均として数値化した（無回答については除外とした）。

満足度	重要度	得点
満足している	重要である	5点
やや満足している	やや重要である	4点
どちらともいえない	どちらともいえない	3点
やや不満である	あまり重要ではない	2点
不満である	重要ではない	1点

○満足度・重要度平均値の算出方法

「満足している（重要である）」を5点、「やや満足している（やや重要である）」を4点、「どちらともいえない」を3点、「やや不満である（あまり重要ではない）」を2点、「不満である（重要ではない）」を1点として、各選択項目の点数に回答数を掛け、その合計を回答実数で割って求めている。

数値化した満足度得点及び重要度得点の平均値は、次ページの表のとおりである。

■満足度・重要度の得点表（平均値、順位、増減）

政策	施策	満足度							重要度						
		今回の結果		過去の調査結果との比較			参考		今回の結果		過去の調査結果との比較			参考	
		平均値	順位	対前回比	対第1回比	増減	前回	第1回	平均値	順位	対前回比	対第1回比	増減	前回	第1回
安全・安心	1 治水対策の推進	3.13	23	0.08	-0.01	↘	3.05	3.14	4.62	1	-0.02	0.12	↗	4.64	4.50
	2 防災・減災対策の推進	3.16	19	0.05	0.05	↑	3.11	3.11	4.48	2	-0.08	0.15	↗	4.56	4.33
	3 防犯・交通安全対策の推進	3.14	22	0.08	0.19	↑	3.06	2.95	4.42	4	-0.06	-0.04	↓	4.48	4.46
	4 消防・救急医療体制の充実	3.36	2	0.01	0.05	↑	3.35	3.31	4.42	3	-0.01	0.23	↗	4.43	4.19
子育て	5 母子保健の充実	3.34	4	0.01	-	↘	3.33	-	4.25	8	0.05	-	↘	4.20	-
	6 子育て支援の充実	3.30	6	0.06	0.28	↑	3.24	3.02	4.32	7	0.00	0.24	↗	4.32	4.08
	7 学校教育の充実	3.25	9	0.08	0.09	↑	3.17	3.16	4.33	6	-0.03	0.50	↗	4.36	3.83
	8 ひとり親家庭への支援の充実	3.17	18	0.07	-	↘	3.10	-	4.09	16	0.04	-	↘	4.05	-
	9 青少年健全育成の推進	3.16	21	0.05	0.03	↑	3.11	3.13	4.04	17	-0.06	0.43	↗	4.10	3.61
健やか	10 健康づくりの推進	3.32	5	-0.01	0.12	↗	3.33	3.20	4.09	15	0.02	0.05	↑	4.07	4.04
	11 地域福祉の充実	3.19	12	-0.04	0.00	↗	3.23	3.19	4.00	19	-0.04	0.31	↗	4.04	3.69
	12 高齢者福祉の充実	3.23	10	0.02	0.20	↑	3.21	3.03	4.13	11	-0.06	0.06	↗	4.19	4.07
	13 障害者(児)福祉の充実	3.17	16	0.04	0.12	↑	3.13	3.05	4.12	12	0.01	0.21	↑	4.11	3.91
	14 医療保険・年金制度の適正運営	3.10	28	0.06	0.19	↑	3.04	2.91	4.34	5	0.03	0.27	↑	4.31	4.07
	15 生活保護・生活困窮者自立支援制度の適正実施	3.12	24	0.05	-	↘	3.07	-	3.91	21	0.06	-	↘	3.85	-
便利・快適	16 市街地整備の推進	3.06	32	0.05	0.25	↑	3.01	2.81	4.11	13	-0.02	0.22	↗	4.13	3.89
	17 道路・橋梁の整備・適正管理の推進	3.07	31	0.06	0.14	↑	3.01	2.93	4.25	9	0.06	0.38	↑	4.19	3.87
	18 上水道の安定供給・下水道の充実	3.19	13	0.11	0.17	↑	3.08	3.02	4.21	10	0.05	0.02	↑	4.16	4.19
	19 水辺空間と緑地の充実	3.17	17	0.05	-0.03	↘	3.12	3.20	3.90	22	0.05	0.02	↑	3.85	3.88
	20 公共交通の充実	3.07	29	0.05	-0.10	↘	3.02	3.17	3.97	20	-0.10	0.53	↗	4.07	3.44
	21 ごみの減量化と資源化の推進	3.34	3	-0.02	0.02	↗	3.36	3.32	4.11	14	0.02	-0.16	↘	4.09	4.27
	22 環境保全の推進	3.26	8	0.05	0.14	↑	3.21	3.12	4.01	18	0.02	0.15	↑	3.99	3.86
	23 斎苑施設の整備・運営	3.47	1	0.45	0.56	↑	3.02	2.91	3.69	26	-0.04	0.15	↗	3.73	3.54
魅力・活力	24 観光の振興	2.87	37	0.01	-0.13	↘	2.86	3.00	3.69	27	0.00	0.26	↗	3.69	3.43
	25 商業・工業の振興	2.94	36	0.01	0.13	↑	2.93	2.81	3.79	24	0.04	0.06	↑	3.75	3.73
	26 都市近郊農業の振興	3.00	35	0.03	0.07	↑	2.97	2.93	3.64	31	0.09	0.02	↑	3.55	3.62
	27 消費生活の擁護	3.03	34	0.05	-0.01	↘	2.98	3.04	3.70	25	0.01	0.24	↑	3.69	3.46
豊かなこころとからだ	28 生涯学習の充実	3.19	14	-0.01	0.04	↗	3.20	3.15	3.68	29	-0.01	0.24	↗	3.69	3.44
	29 文化・芸術活動の振興	3.16	20	-0.02	-0.16	↓	3.18	3.32	3.56	34	0.00	0.12	↗	3.56	3.44
	30 文化財保護の推進	3.26	7	0.05	-0.04	↘	3.21	3.30	3.65	30	0.02	0.08	↑	3.63	3.57
	31 スポーツ・レクリエーション活動の振興	3.18	15	-0.05	0.06	↗	3.23	3.12	3.61	32	0.00	0.10	↑	3.61	3.51
	32 国際交流の振興	3.07	30	-0.04	-0.02	↓	3.11	3.09	3.47	37	-0.06	0.20	↗	3.53	3.27
	33 男女共同参画社会の推進	3.06	33	-0.02	0.01	↗	3.08	3.05	3.59	33	0.05	0.31	↑	3.54	3.28
つながり	34 市民参加・市民協働の推進	3.12	26	-0.04	-0.11	↓	3.16	3.23	3.54	36	-0.05	-0.09	↓	3.59	3.63
	35 広報・広聴活動の充実	3.21	11	-0.03	-	↓	3.24	-	3.68	28	-0.03	-	↓	3.71	-
	36 自治・コミュニティ活動の振興	3.12	25	-0.05	-0.02	↓	3.17	3.14	3.55	35	-0.11	0.12	↗	3.66	3.43
	37 市民ニーズに応える行政運営の推進	3.11	27	0.03	0.25	↑	3.08	2.86	3.83	23	-0.02	-0.11	↓	3.85	3.94
平均値の計ノ施策項目数		3.16	-	0.03	0.08	↑	3.13	3.08	3.97	-	0.00	0.18	↓	3.97	3.79

※順位は、今回の平均値の順位を示す。

※増減の凡例 ↑：前回よりも上回っていて、かつ、第1回よりも上回っている。

↗：前回よりも下回っているが、第1回よりも上回っている。

↘：前回よりも上回っているが、第1回よりも下回っている。

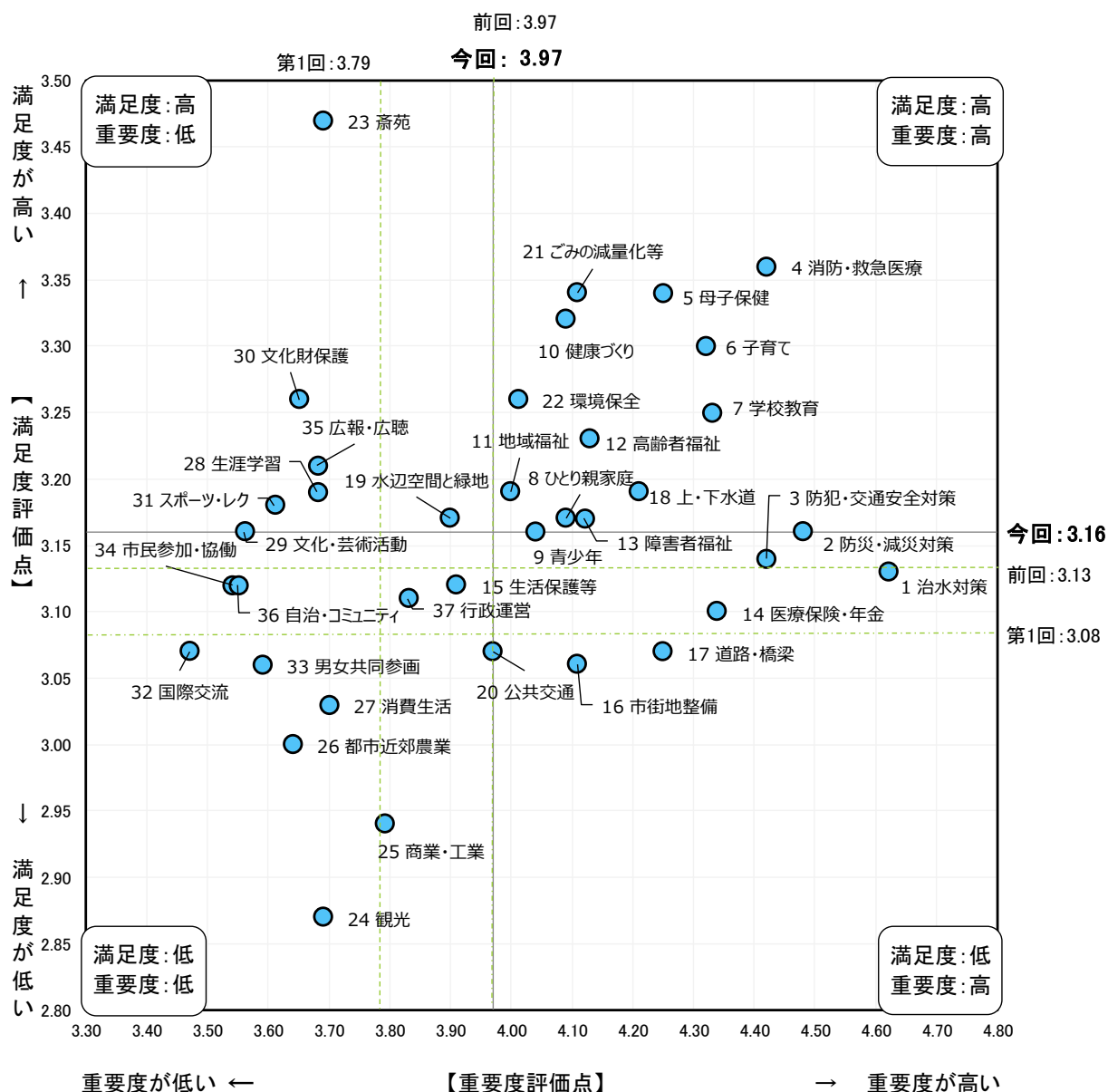
↓：前回よりも下回っていて、かつ、第1回よりも下回っている。

満足度得点を縦軸、重要度得点を横軸として、各施策の位置を表したのが下の相関図である。相関図内の十字線は、満足度得点及び重要度得点の平均線であり、この平均線で区切られた領域の中で右下（満足度が低く、重要度が高い）に位置する施策が、今後早期に改善すべき施策と考えられる。ただし、本図は施策全体の満足度及び重要度の平均線で分類した相対的なものであり、平均線に近くなるほど、隣接する領域の要素も含まれてくることになるため、今後の施策の方向性を明確に分類するものではないことに留意する必要がある（参考のため、前回及び第1回調査の平均線も表記した）。

今回の調査結果としては、「治水対策の推進」、「医療保険・年金制度の適正運営」、「防犯・交通安全対策」などの施策が、重要度は高い一方で満足度が低いという結果となっている。

また、「消防・救急医療体制の充実」、「母子保健の充実」、「ごみの減量化・資源化」などの施策が、重要度と満足度がともに高く、満足度が最も高かったのは「斎苑施設の整備・運営」という結果となっている。

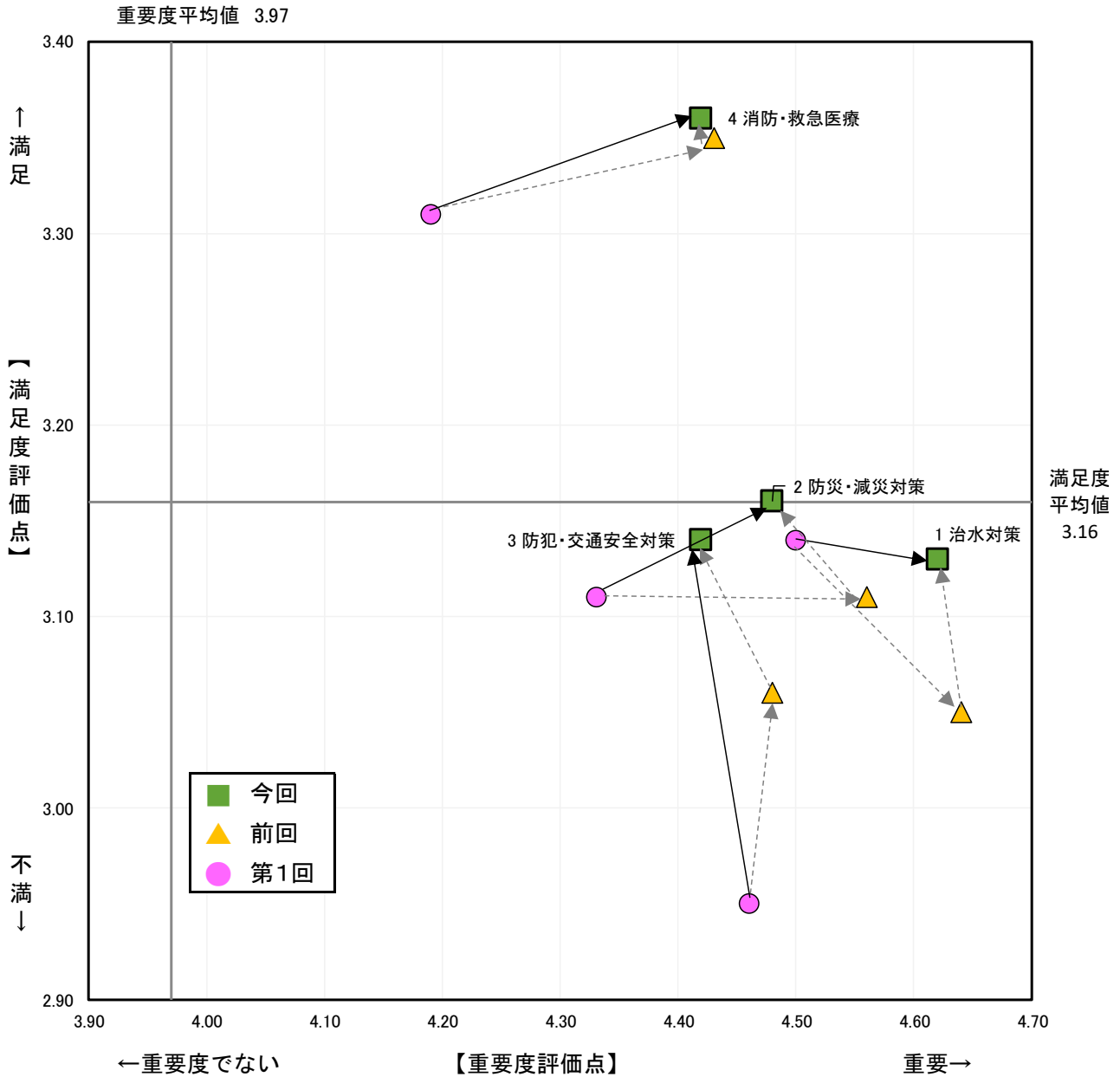
■相関図



(5) 施策に関する満足度と重要度の相関（経年変化）－政策別－

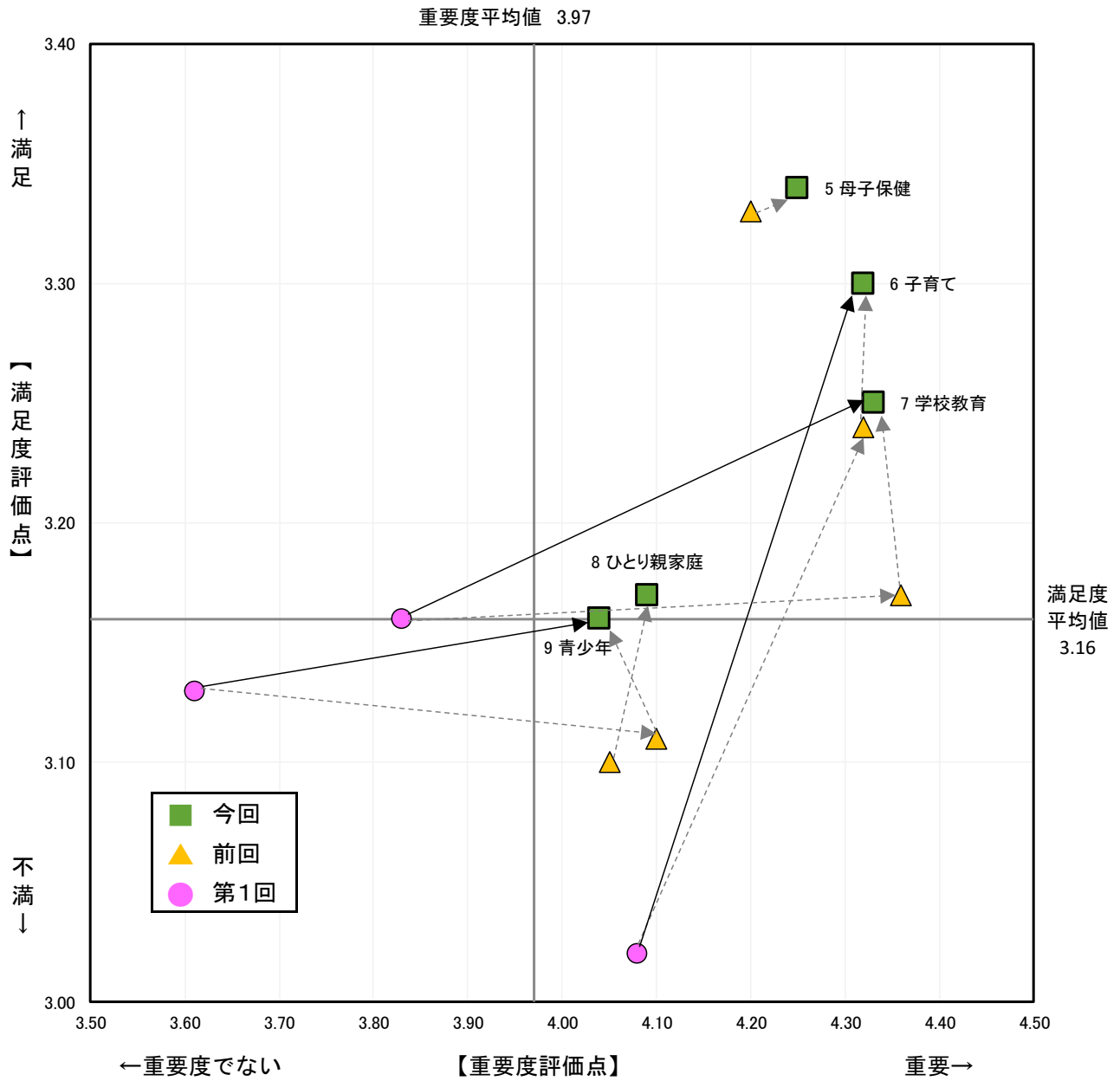
政策別における満足度と重要度の相関は以下のとおりである。

① 安全で安心して暮らせるまちをつくる（安全・安心）

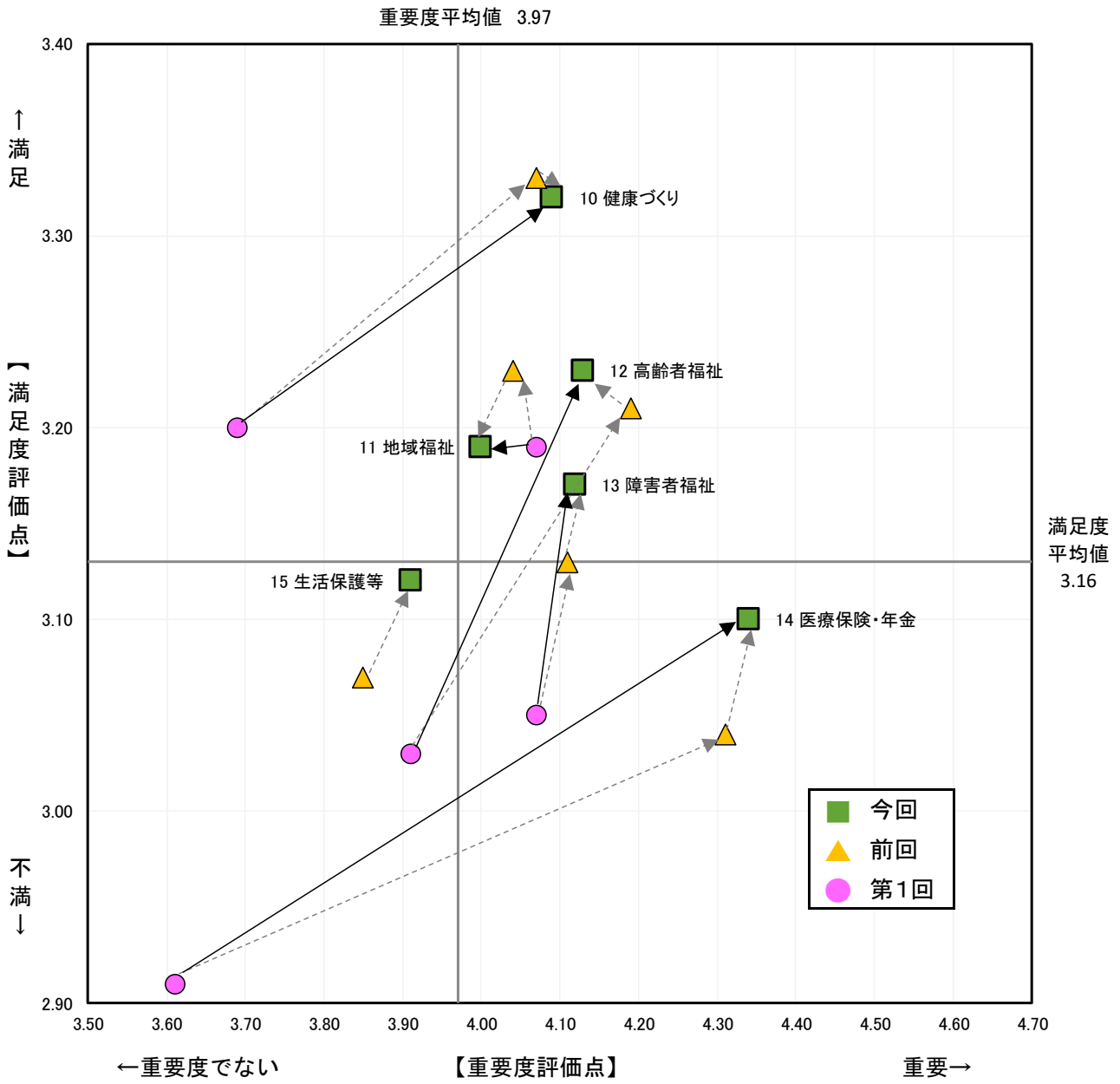


※満足度平均値・重要度平均値については、37 施策全体の平均値（以下、52 ページまで同様）

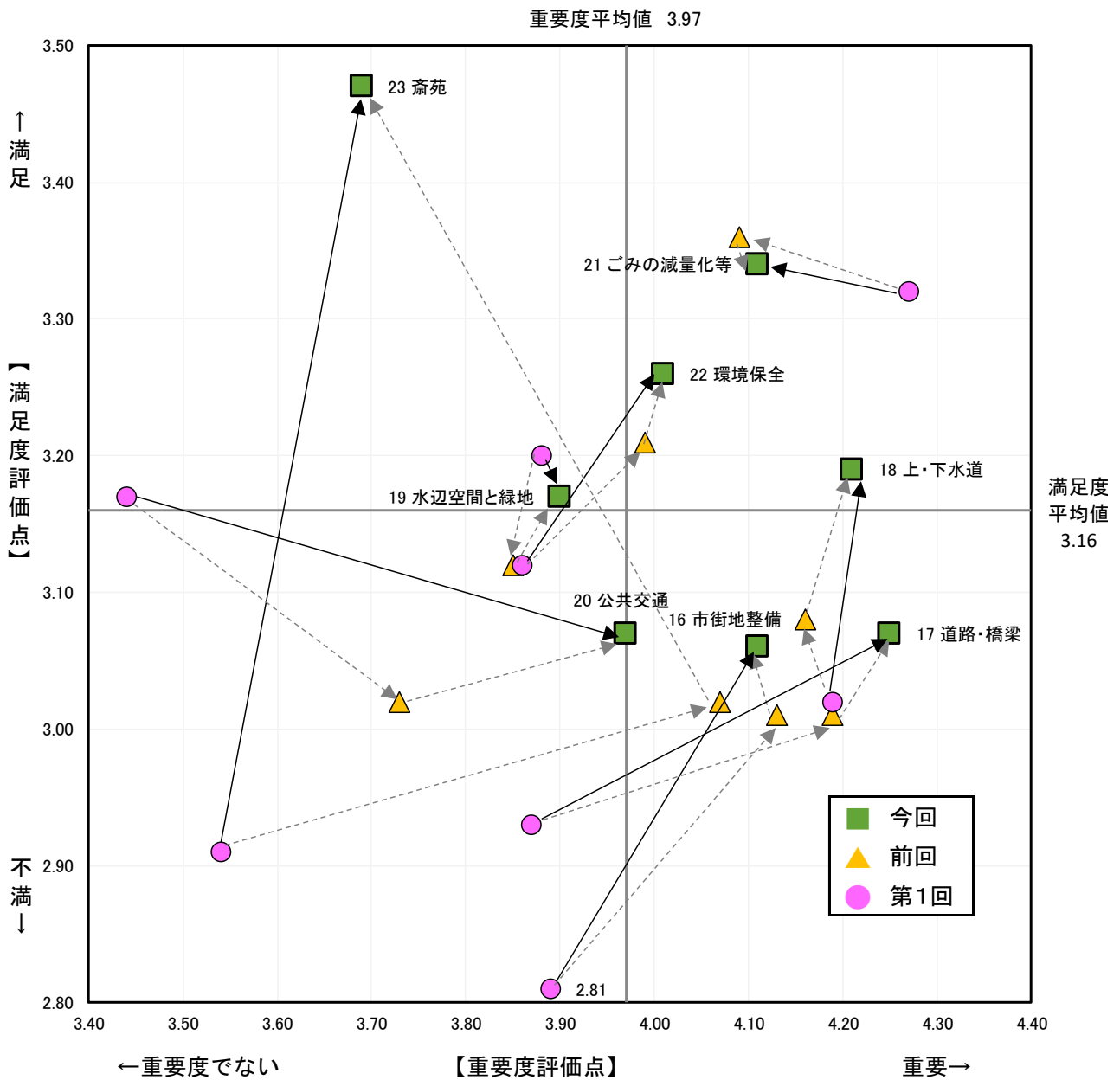
②子育てのしやすいまちをつくる（子育て）



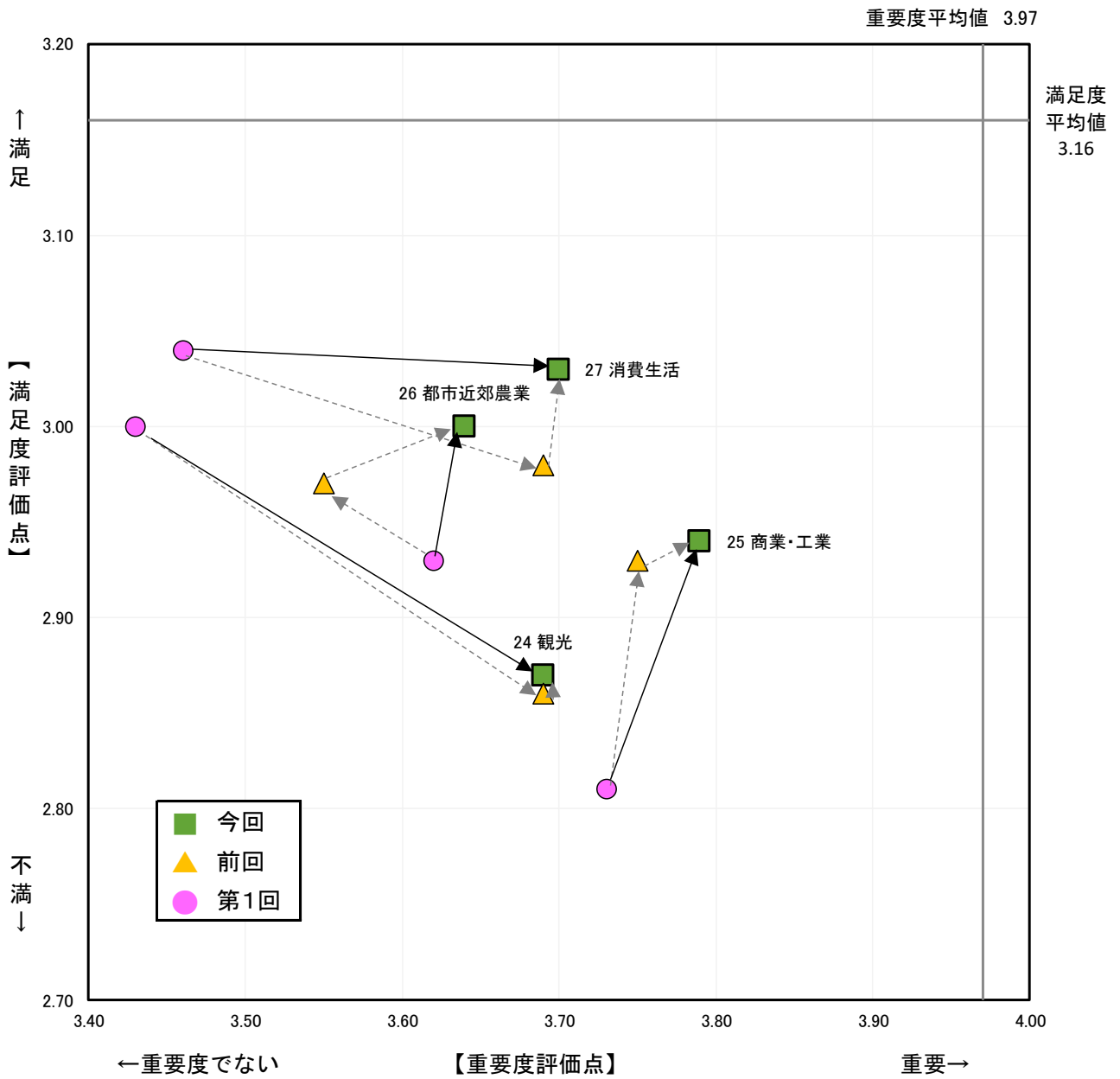
③誰もが健やかにいきいきと暮らせるまちをつくる（健やか）



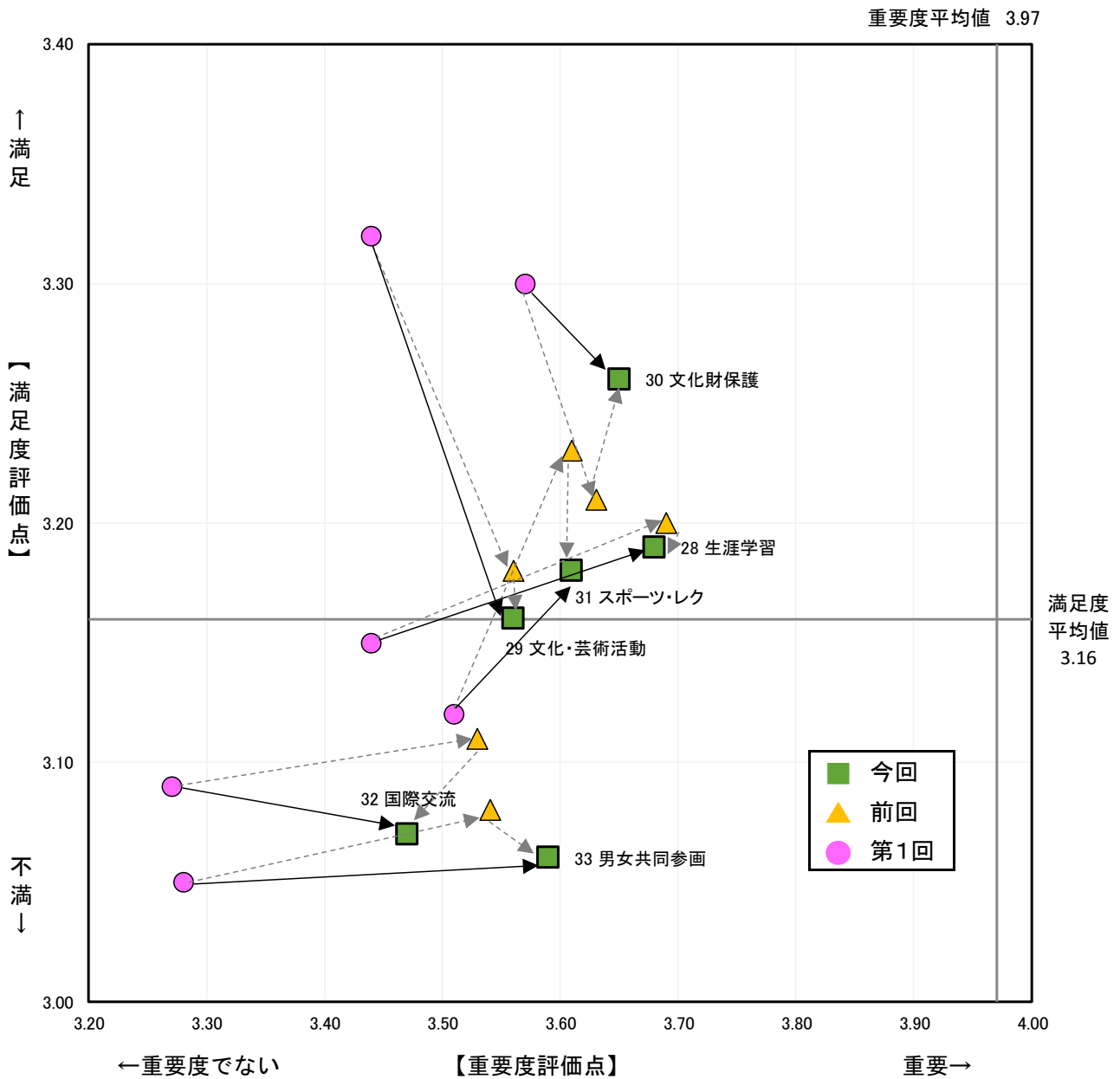
④便利で快適に暮らせるまちをつくる（便利・快適）



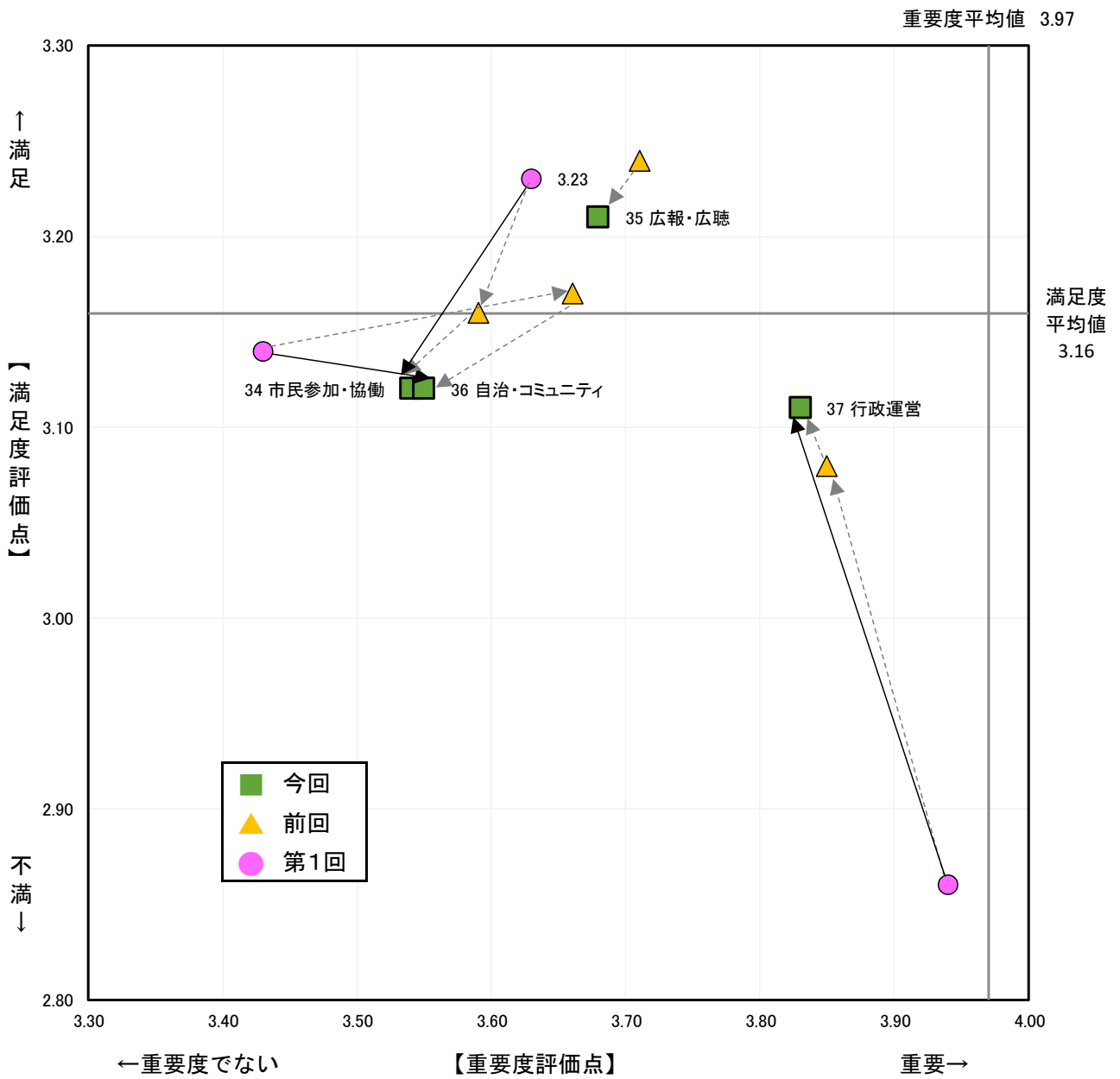
⑤魅力に満ちた活力あるまちをつくる（魅力・活力）



⑥豊かなところとからだをはぐくむまちをつくる（豊かなところとからだ）



⑦つながりをお大切にするまちをつくる（つながり）



Ⅲ 回答理由の概要

1. 回答理由の総数

本アンケート調査において、回答理由の記入者数は453人で、有効回収数1,574人に対する記入率は28.7%であった。回答理由の記入総数は1,739件あった。

有効回収数	1,574人
回答理由の記入者数	453人
記入率	28.8%
回答理由の記入総数	1,739件

2. 回答理由の傾向

回答理由記載内容を、第2次総合計画の7つの政策に即して分類すると次のとおりである。また、施策別の意見件数と年代・性別の内容は次のとおりである。

政策分野	回答理由数
1 安全で安心して暮らせるまちをつくる	307件
2 子育てのしやすいまちをつくる	386件
3 誰もが健やかにいきいきと暮らせるまちをつくる	232件
4 便利で快適に暮らせるまちをつくる	347件
5 魅力に満ちた活力のあるまちをつくる	150件
6 豊かなところとからだをはぐくむまちをつくる	188件
7 つながりを大切にするまちをつくる	129件

※複数の施策に関連する回答理由については、1件の回答理由を関連する施策ごとに重複カウントしている。

政策1 安全で安心に暮らせるまちをつくる

施策	意見 件数	20～30歳代			40～50歳代			60歳代以上			性別小計		
		男性	女性	その他	男性	女性	その他	男性	女性	その他	男性	女性	その他
【内訳】	306	51	54	4	63	62	0	39	33	0	153	149	4
治水対策の推進	95	17	13	1	18	17	0	19	10	0	54	40	1
防災・減災対策の推進	53	10	7	1	6	17	0	9	3	0	25	27	1
防犯・交通安全対策の推進	119	19	24	1	28	21	0	10	16	0	57	61	1
消防・救急医療体制の充実	39	5	10	1	11	7	0	1	4	0	17	21	1

政策2 子育てのしやすいまちをつくる

施策	意見 件数	20～30歳代			40～50歳代			60歳代以上			性別小計		
		男性	女性	その他	男性	女性	その他	男性	女性	その他	男性	女性	その他
【内訳】	384	61	62	1	61	77	0	47	75	0	169	214	1
母子保健の充実	67	12	8	0	10	16	0	7	14	0	29	38	0
子育て支援の充実	116	24	30	1	16	18	0	12	15	0	52	63	1
学校教育の充実	90	12	12	0	14	24	0	12	16	0	38	52	0
ひとり親家庭への支援の充実	55	7	6	0	10	9	0	8	15	0	25	30	0
青少年健全育成の推進	56	6	6	0	11	10	0	8	15	0	25	31	0

政策3 誰もが健やかにいきいきと暮らせるまちをつくる

施策	意見 件数	20～30歳代			40～50歳代			60歳代以上			性別小計		
		男性	女性	その他	男性	女性	その他	男性	女性	その他	男性	女性	その他
【内訳】	232	35	43	6	49	47	0	12	40	0	96	130	6
健康づくりの推進	42	9	8	1	7	6	0	2	9	0	18	23	1
地域福祉の充実	29	4	6	1	6	4	0	1	7	0	11	17	1
高齢者福祉の充実	43	6	6	1	10	10	0	4	6	0	20	22	1
障害者(児)福祉の充実	38	4	10	1	7	10	0	1	5	0	12	25	1
医療保険・年金制度の適正運営	47	8	8	1	11	9	0	3	7	0	22	24	1
生活保護・生活困窮者自立支援制度の適正実施	33	4	5	1	8	8	0	1	6	0	13	19	1

政策4 便利で快適に暮らせるまちをつくる

施策	意見 件数	20～30歳代			40～50歳代			60歳代以上			性別小計		
		男性	女性	その他	男性	女性	その他	男性	女性	その他	男性	女性	その他
【内訳】	346	58	48	1	64	75	0	44	56	0	166	179	1
市街地整備の推進	54	10	11	0	11	10	0	4	8	0	25	29	0
道路・橋梁の整備・適正管理の推進	63	13	10	0	10	14	0	9	7	0	32	31	0
上水道の安定供給・下水道の充実	43	8	2	0	9	8	0	8	8	0	25	18	0
水辺空間と緑地の充実	45	8	7	0	8	10	0	6	6	0	22	23	0
公共交通の充実	53	3	9	1	8	15	0	8	9	0	19	33	1
ごみの減量化と資源化の推進	44	6	5	0	10	12	0	4	7	0	20	24	0
環境保全の推進	25	7	3	0	5	4	0	1	5	0	13	12	0
斎苑施設の整備・運営	19	3	1	0	3	2	0	4	6	0	10	9	0

政策5 魅力に満ちた活力のあるまちをつくる

施策	意見 件数	20～30歳代			40～50歳代			60歳代以上			性別小計		
		男性	女性	その他	男性	女性	その他	男性	女性	その他	男性	女性	その他
【内訳】	150	32	19	4	25	33	0	15	22	0	72	74	4
観光の振興	77	16	9	1	13	22	0	10	6	0	39	37	1
商業・工業の振興	39	8	7	1	5	7	0	3	8	0	16	22	1
都市近郊農業の振興	23	5	2	1	5	3	0	1	6	0	11	11	1
消費生活の擁護	11	3	1	1	2	1	0	1	2	0	6	4	1

政策6 豊かなこととからだをはぐむまちをつくる

施策	意見 件数	20～30歳代			40～50歳代			60歳代以上			性別小計		
		男性	女性	その他	男性	女性	その他	男性	女性	その他	男性	女性	その他
【内訳】	188	35	28	6	37	46	0	8	28	0	80	102	6
生涯学習の充実	34	7	4	1	7	9	0	1	5	0	15	18	1
文化・芸術活動の振興	32	7	6	1	6	6	0	1	5	0	14	17	1
文化財保護の推進	24	3	5	1	4	4	0	4	3	0	11	12	1
スポーツ・レクリエーション活動の振興	45	9	5	1	9	15	0	0	6	0	18	26	1
国際交流の振興	27	5	5	1	5	6	0	1	4	0	11	15	1
男女共同参画社会の推進	26	4	3	1	6	6	0	1	5	0	11	14	1

政策7 つながりを大切にするまちをつくる

施策	意見 件数	20～30歳代			40～50歳代			60歳代以上			性別小計		
		男性	女性	その他	男性	女性	その他	男性	女性	その他	男性	女性	その他
【内訳】	129	25	11	4	26	29	0	15	19	0	66	59	4
市民参加・市民協働の推進	25	5	1	1	5	5	0	4	4	0	14	10	1
広報・広聴活動の充実	34	11	5	1	4	9	0	2	2	0	17	16	1
自治・コミュニティ活動の振興	37	4	4	1	10	6	0	5	7	0	19	17	1
市民ニーズに応える行政運営の推進	33	5	1	1	7	9	0	4	6	0	16	16	1

※政策1、政策2、政策4には属性不明の回答があるため、回答理由の記入総数とは一致しない。






IV 施策別調査結果の分析

施策別調査結果の分析については、次のとおり記載している。

第7回（令和3年度）市民満足度調査の調査対象とした、「第2次総合計画 後期基本計画」の施策名、施策の目指す姿（■）と具体的な取組（◇）を記載している。

(1) 満足度・重要度調査結果

- ・ グラフ中の数値は、今回（上段）、前回（中段）、第1回（下段）の市民満足度調査の結果を示している。
- ・ 「順位」は、下記により得点化した満足度・重要度の回答者平均値が、各調査での全37項目（第1回は全36項目）中で何番目にあるかを示している。
- ・ 満足度・重要度の得点化した回答者平均値の一覧は、44ページに記載している。

グラフ色	満足度	重要度	得点
	満足している	重要である	5点
	やや満足している	やや重要である	4点
	どちらともいえない	どちらともいえない	3点
	やや不満である	あまり重要ではない	2点
	不満である	重要ではない	1点

(2) 主な回答理由

施策ごとの主な回答理由を記載。

(3) 所見

○満足度・重要度調査結果の所見を記載。

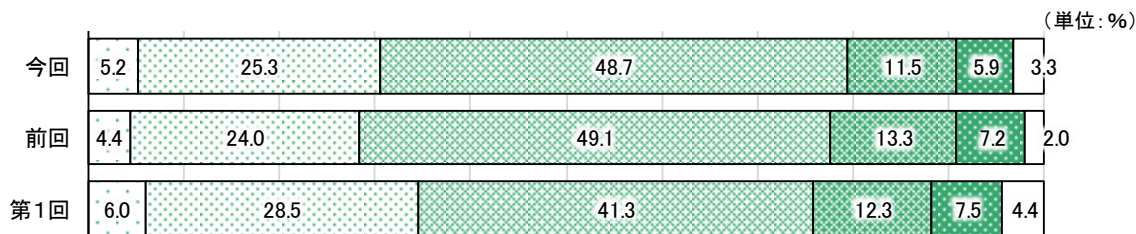
1 治水対策の推進

■総合的な治水対策が着実に進展し、浸水被害の軽減が図られています。

◇市民に分かりやすい水害対応情報の発信、排水ポンプ場・雨水幹線等の整備・管理、水害に強い安全な河川づくり、雨水貯留施設の整備・管理、民間雨水貯留浸透施設の設置支援、水防施設の管理・運営

(1) 満足度・重要度調査結果

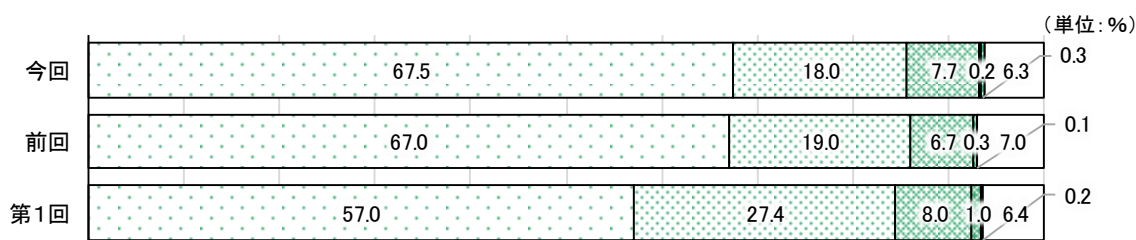
①満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回：23 / 37位、前回：28 / 37位、第1回：14 / 36位)

②重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回：1 / 37位、前回：1 / 37位、第1回：1 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・大雨の時、家の前の道路がすぐ水没する。
- ・東海豪雨以降、どこにどんな対策を実施したのか、今後どのような対策を進めるのか不明確。
- ・対策しているのは分かるが、もう少し身近に感じるように「発信」してほしい。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 2.1 ポイント増加し、「不満」「やや不満」と評価する割合は前回調査より 3.1 ポイント減少しているため、平均点の順位は前回調査の 28 位から 23 位に上昇している。

重要度は、「重要」と評価する割合が約 3 分の 2 を占め、37 施策の中で最も高くなっている。平均点の順位も第 1 回及び前回調査同様に 1 位となっている。

回答理由には、大雨の際の冠水、浸水被害に対する不満の意見、東海豪雨の経験から不安があるという意見や、取組内容に係る情報発信についての意見が多く見られる。

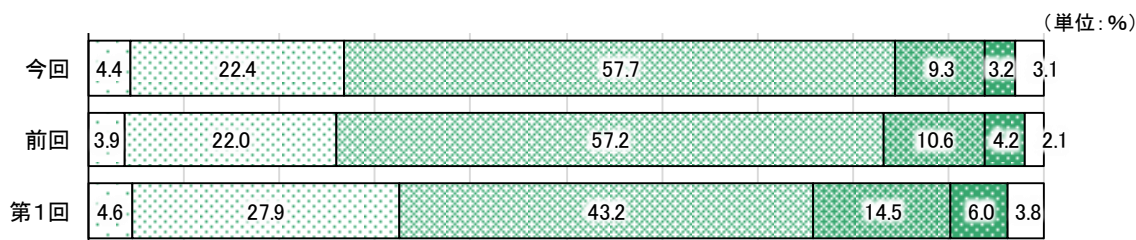
2 防災・減災対策の推進

■「減災」の理念が行政・市民へ徹底され、災害への備えが充実しています。

◇防災体制の強化、市民に分かりやすい防災情報の発信、多様な媒体による防災情報の発信、地域防災リーダー養成講座の開催、市民が行う防災活動への支援、民間住宅耐震化等の啓発・支援、防災施設の管理・運営、避難行動要支援者名簿の管理等、災害時支援の実施、空家等対策の推進

(1) 満足度・重要度調査結果

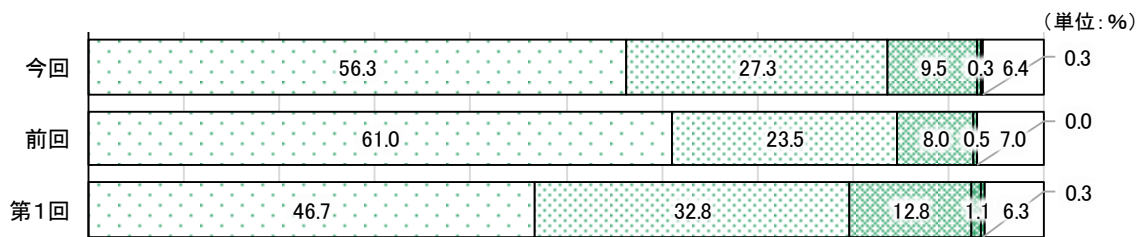
①満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回: 19 / 37位、前回: 20 / 37位、第1回: 19 / 36位)

②重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回: 2 / 37位、前回: 2 / 37位、第1回: 3 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・防災無線、スピーカーが遠く、聞こえないので改善してほしい。
- ・自宅から避難所までが遠い。また、どんな状況でどこに行けば良いのかあまり良く分からない。
- ・地域を細かく区切った防災情報の発信をしてほしい。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 0.9 ポイント増加し、「不満」「やや不満」と評価する割合は前回調査より 2.3 ポイント減少しているため、平均点の順位は前回調査の 20 位から 19 位に上昇している。

重要度は、「重要」と評価する割合が 37 施策の中で 2 番目に高くなっている。平均点の順位も前回調査同様に 2 位となっている。

回答理由には、防災・減災対策の強化を望む意見が多く、防災行政無線の音声の改善や、各地域の避難場所などの防災対策に関する情報発信の充実を求める意見が見られる。

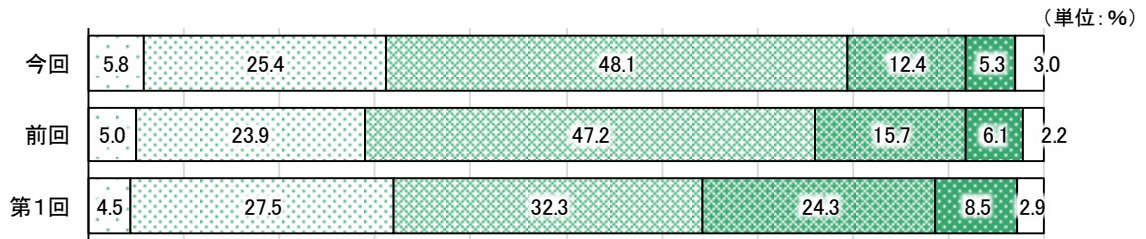
3 防犯・交通安全対策の推進

■ 関係機関との連携により総合的な防犯・交通安全対策が展開され、犯罪や交通事故が減少しています。

◇ 街路灯（防犯灯）の整備・管理、見守りカメラの設置支援、多様な媒体による防犯情報の発信、防犯活動等を行う団体への支援、交通安全活動の実施、放置自転車等防止対策の実施、交通安全活動を行う団体への支援

(1) 満足度・重要度調査結果

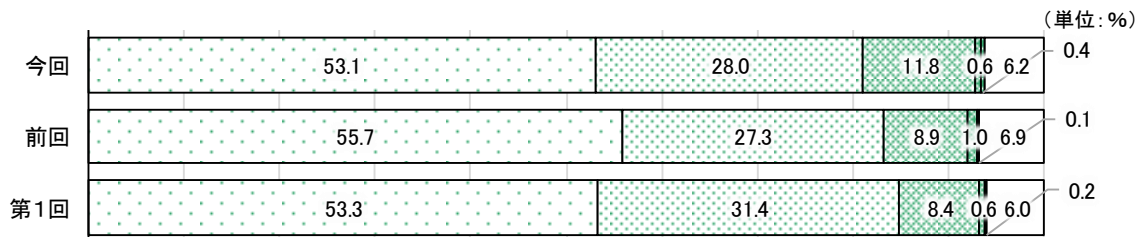
① 満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回: 22 / 37位、前回: 27 / 37位、第1回: 29 / 36位)

② 重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回: 4 / 37位、前回: 3 / 37位、第1回: 2 / 36位)

(2) 主な回答理由

・道が狭い所も多く、街路灯も少なく暗い。
・防犯対策として防犯カメラをもっと設置した方が良い。
・車や自転車でスピードを出す人が多いので、取り締まりを強化してほしい。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 2.3 ポイント増加し、「不満」「やや不満」と評価する割合は前回調査より 4.1 ポイント減少しているため、平均点の順位は前回調査の 27 位から 22 位に上昇している。

重要度は、「重要」と評価する割合が 37 施策の中で 4 番目に高く、平均点の順位は前回の 3 位から 4 位に下降している。

回答理由には、街路灯や道路の整備、防犯カメラの設置を求める意見が多く見られる。また、不審者情報の多さや交通マナーに対する不安から、取り締まり等の対策強化を求める意見も見られる。

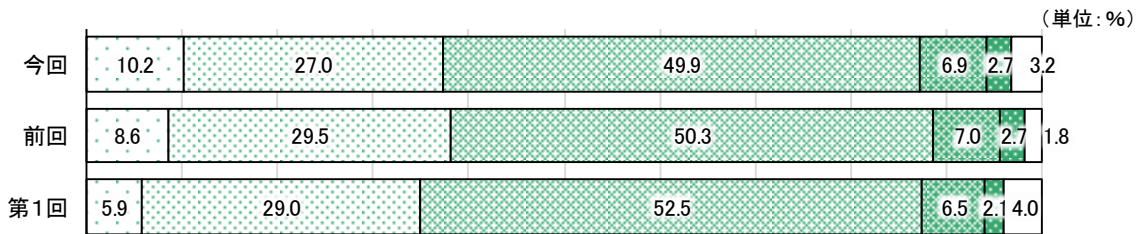
4 消防・救急医療体制の充実

■広域的な連携が強化されるとともに、非常備消防力が安定的に確保され、市民が安心できる消防・救急医療体制が整っています。

◇常備消防力・救急機能の確保、非常備消防力の確保、防火の啓発、救急医療体制の確保、応急手当技能の普及

(1) 満足度・重要度調査結果

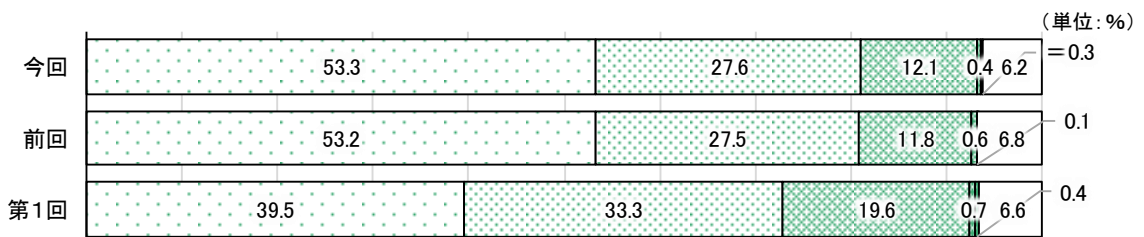
①満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回：2 / 37位、前回：2 / 37位、第1回：3 / 36位)

②重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回：3 / 37位、前回：4 / 37位、第1回：6 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・救急でかかれる総合病院が清須市内にあるといいなと思います。
- ・消防・救急に関する情報に触れる機会が少ないため、より情報が得られると良い。
- ・AEDをもっと設置してほしい。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より0.9ポイント減少しているものの、「不満」「やや不満」と評価する割合も前回調査より0.1ポイント減少しており、平均点の順位も前回調査同様に2位となっている。

重要度は、「重要」と評価する割合が37施策の中で3番目に高く、平均点の順位は前回調査の4位から3位に上昇している。

回答理由には、市内の医療施設の整備を望む意見が多く見られる。また、AEDの設置に関する意見や新型コロナウイルスの影響などから医療体制の改善を求める意見も見られる。

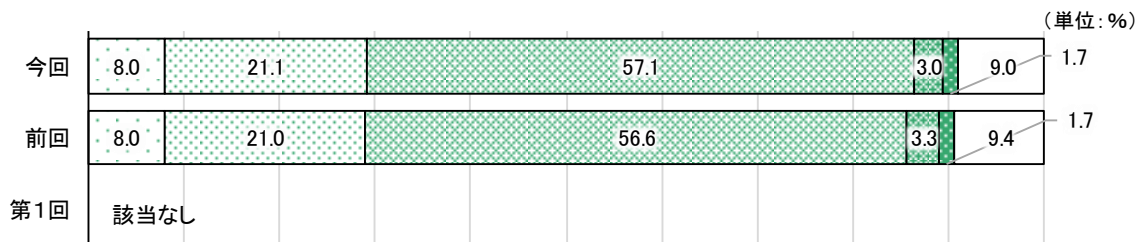
5 母子保健の充実

■子育て世代包括支援センターを中心に、妊娠前から子育て期にわたる切れ目ない支援が提供され、安心して妊娠・出産・育児ができる環境がつけられています。

◇子育て世代包括支援センターの運営、一般不妊治療への支援、妊婦等健診の実施、乳幼児健診等の実施、乳幼児訪問指導等の実施、母子の健康教育・健康相談の充実、ホームヘルパーの派遣、母子保健推進員との連携

(1) 満足度・重要度調査結果

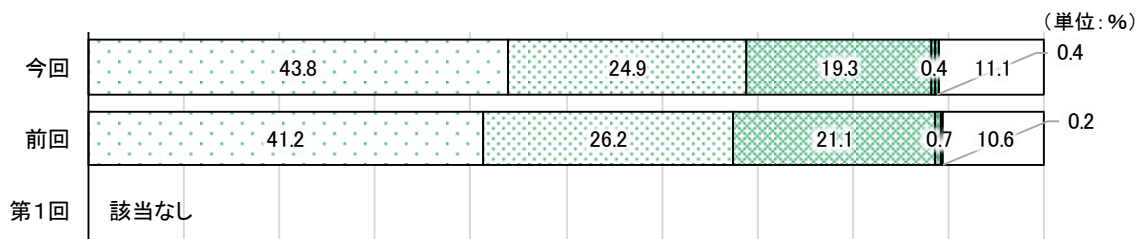
① 満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回: 4 / 37位、前回: 3 / 37位、第1回: -)

② 重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回: 8 / 37位、前回: 8 / 37位、第1回: -)

(2) 主な回答理由

・清須市内に産婦人科、助産院がない。
・不妊治療のサポートをもっと充実してほしい。
・発達障害について知識や経験が豊富な相談員を配置していただきたい。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 0.1 ポイント増加し、「不満」「やや不満」と評価する割合は前回調査より 0.3 ポイント減少しているものの、平均点の順位は前回調査の 3 位から 4 位に下降している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 1.3 ポイント増加しており、平均点の順位も前回調査同様に 8 位となっている。

回答理由には、市内に産婦人科のある病院がないことに対する不満の意見が多く見られる。また、不妊治療へのサポートの充実や、発達障害に関する相談体制の整備を望む意見も見られる。

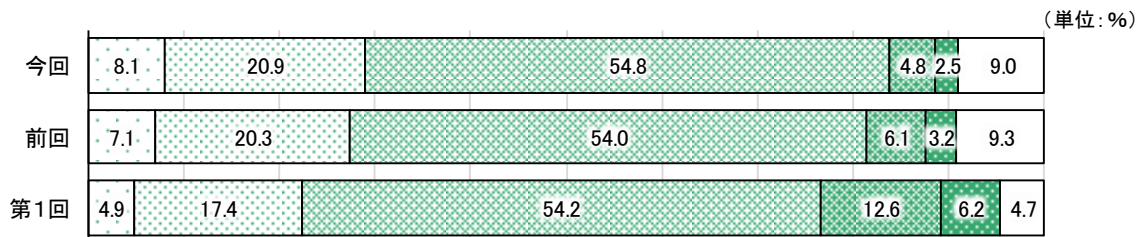
6 子育て支援の充実

■市民ニーズに応じた子育て支援が充実し、安心して子育てと仕事・社会活動が両立できるまちなっています。

◇保育・幼児教育の充実、多様化する保育ニーズへの対応、子育て支援サービスの充実、放課後等における活動の場の充実、子育て世代包括支援センターの運営、子育て情報発信プロジェクト「キヨスマ」の推進、保育・幼児教育の無償化の推進、児童手当の支給、医療費助成の実施

(1) 満足度・重要度調査結果

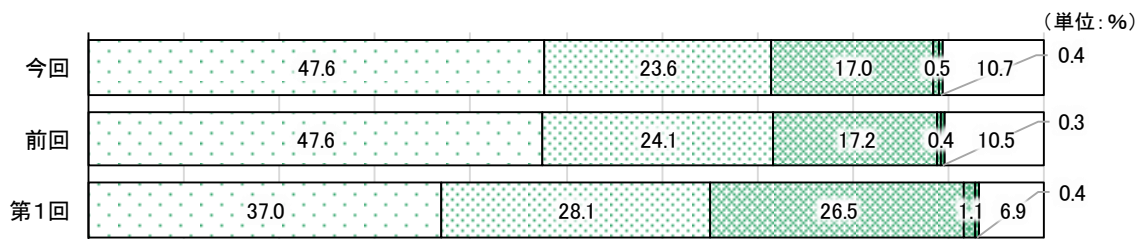
①満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回: 6 / 37位、前回: 6 / 37位、第1回: 26 / 36位)

②重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回: 7 / 37位、前回: 6 / 37位、第1回: 7 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・保育園・幼稚園の数をもっと増やしてほしい。行きたい保育園になかなかいけない。
- ・子どもが中学生まで医療費無料は家計にとっても助かります。
- ・キヨスマアプリが使いにくい。アプリ経由で各種申請や予約ができると便利。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 1.6 ポイント増加し、「不満」「やや不満」と評価する割合も前回調査より 2.0 ポイント減少しているものの、平均点の順位は前回調査同様に 6 位となっている。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 0.5 ポイント減少しており、平均点の順位は前回調査の 6 位から 7 位に下降している。

回答理由には、保育園の入園に関する不満や、幼稚園が少ないことへの不満の意見が多く見られる。また、医療費助成に関する意見や、「キヨスマ」の利便性の向上を求める意見も見られる。

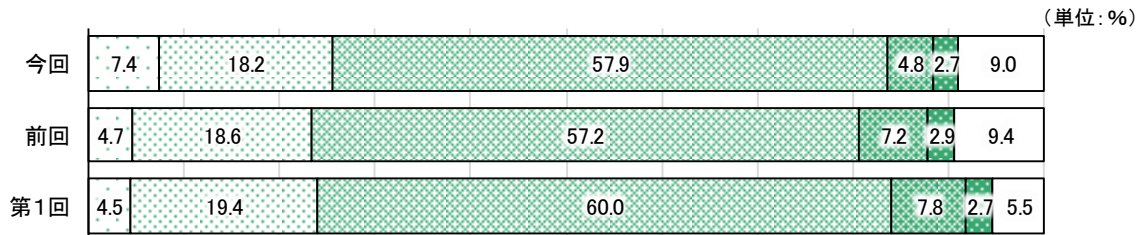
7 学校教育の充実

■教育環境の充実により児童・生徒一人ひとりの学びへの意欲が高まり、未来社会を主体的に切り拓く資質と能力がはぐくまれています。

◇きめ細やかな学習指導、学校・家庭・地域の連携強化、外国語教育の充実、地域のことを学ぶ機会の充実、相談支援体制の充実、特別支援体制の充実、いじめ問題への対策の実施、義務教育施設の整備・管理、学校給食の充実、就学困難な児童・生徒への支援、各種学校就学への支援、入学祝品・卒業記念品の支給

(1) 満足度・重要度調査結果

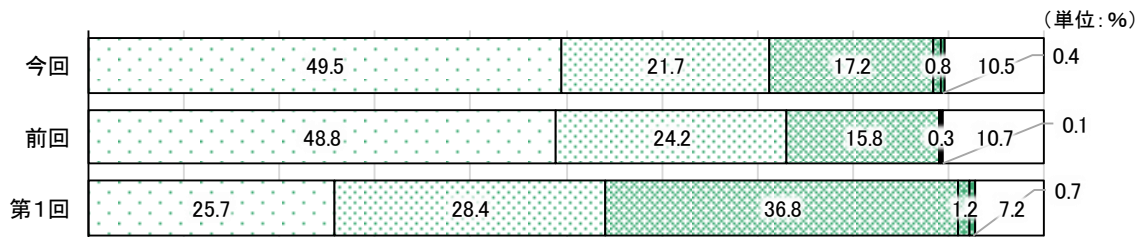
①満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回: 9 / 37位、前回: 15 / 37位、第1回: 10 / 36位)

②重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回: 6 / 37位、前回: 5 / 37位、第1回: 17 / 36位)

(2) 主な回答理由

- 一人一台のタブレット配付はとて素晴らしいと思います。せっかくのタブレットなので自宅学習にももっと活用できれば良いと思う。
- 小学校入学祝品のランドセルはこれからも続けてもらいたいです。すごくありがたかったです。
- LGBTQなど多様性を重視しなければならない。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 2.3 ポイント増加し、「不満」「やや不満」と評価する割合は前回調査より 2.6 ポイント減少しているため、平均点の順位は前回調査の 15 位から 9 位に上昇している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 1.8 ポイント減少しており、平均点の順位は前回調査の 5 位から 6 位に下降している。

回答理由には、タブレット端末での学習についての意見やランドセルの配布についての意見が多く見られる。また、教育現場における多様性の尊重を求める意見も見られる。

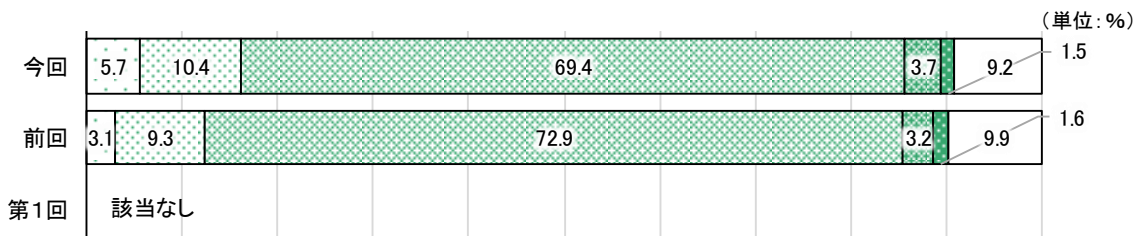
8 ひとり親家庭への支援の充実

■生活に不安を抱えるひとり親家庭への自立支援の体制が充実し、ひとり親家庭が安心して暮らすことができるまちはなっています。

◇家庭生活支援員の派遣、自立に向けた技能・資格取得への支援、相談支援体制の充実、施設における保護等の実施、各種手当の支給、医療費助成の実施

(1) 満足度・重要度調査結果

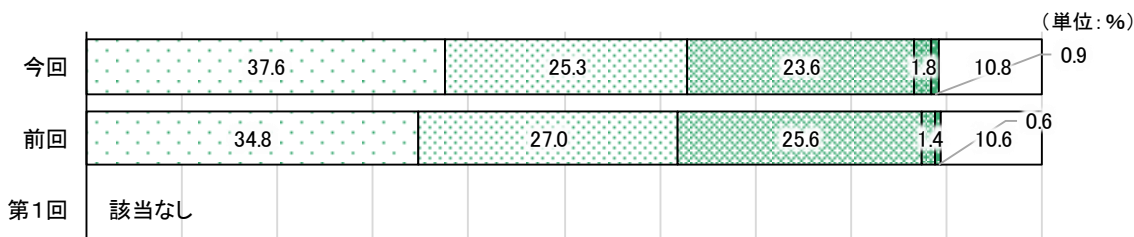
①満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回：18 / 37位、前回：22 / 37位、第1回：—)

②重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回：16 / 37位、前回：18 / 37位、第1回：—)

(2) 主な回答理由

- ・父子家庭の支援皆無の不満。
- ・戸籍が変わった段階でひとり親となった方に、各申請手続きの手引きを渡しつつ、説明をして、安心感を持って生活を続けられる、そんな取り組みがあれば良いと感じています。
- ・やっていることを具体的に知らないのわからない。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 3.7 ポイント増加し、「不満」「やや不満」と評価する割合も前回調査より 0.4 ポイント増加しているものの、平均点の順位は前回調査の 22 位から 18 位に上昇している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 1.1 ポイント増加しており、平均点の順位は前回調査の 18 位から 16 位に上昇している。

回答理由には、各種申請手続き等の支援を求める意見がある一方で、市がどのような施策を行っているのかわからないという意見も多く見られる。

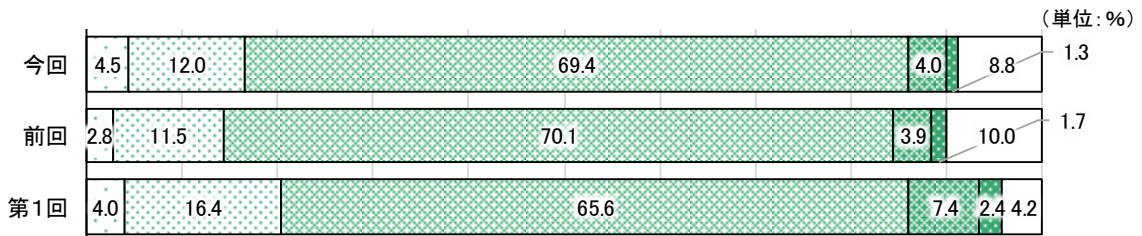
9 青少年健全育成の推進

■青少年健全育成の重要性について市民一人ひとりの認識が深まり、学校・地域・家庭のつながりを通じて、青少年の健全な育成が推進されています。

◇青少年健全育成・家庭教育の啓発、地域人材を活用した家庭教育支援、成人式の開催、青少年健全育成活動を行う団体への支援

(1) 満足度・重要度調査結果

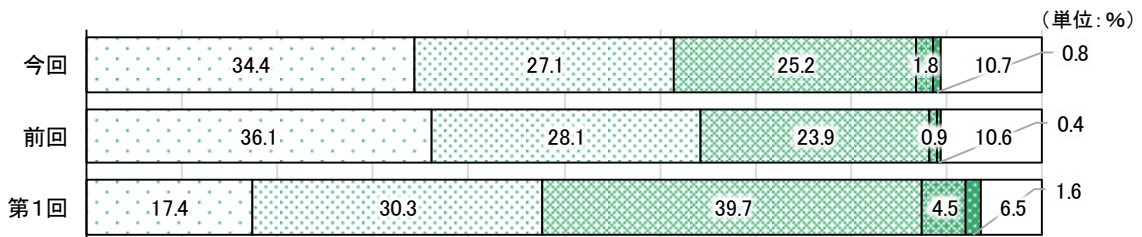
① 満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回: 21 / 37位、前回: 21 / 37位、第1回: 15 / 36位)

② 重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回: 17 / 37位、前回: 14 / 37位、第1回: 24 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・お金に関することやメディアリテラシーに関すること、性教育など、今後ますます必要になってくるであろうことも学校教育とともに学ぶ機会をつくってほしい。
- ・小中学生は、まだ知識が浅く、ウェブの情報の善悪の判断が難しいので、授業でウェブ・SNS・スマホの使い方をしっかり教育してほしい。
- ・本市の取り組みを具体的に十分把握しておりません。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 2.2 ポイント増加し、「不満」「やや不満」と評価する割合は前回調査より 0.3 ポイント減少しているものの、平均点の順位は前回調査同様に 21 位となっている。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 2.7 ポイント減少しており、平均点の順位は前回調査の 14 位から 17 位に下降している。

回答理由には、メディアリテラシーや性教育等の学習機会の充実を求める意見がある一方で、市がどのような施策を行っているか分からないという意見が多く見られる。

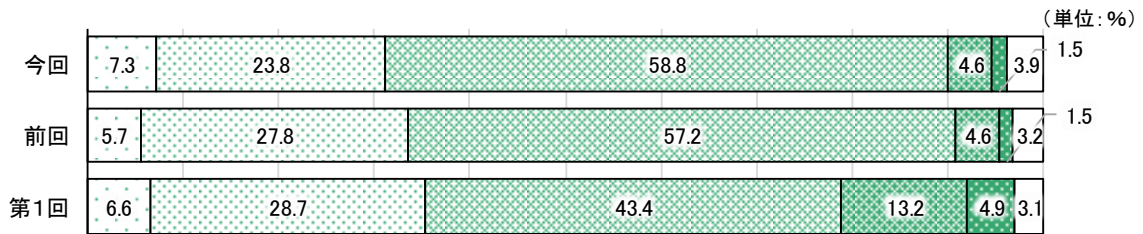
10 健康づくりの推進

■市民一人ひとりの健康づくりが進み、こころもからだも元気なまちになっています。

◇各種健（検）診の推進、健康教育・健康相談の充実、心の健康相談体制の充実、自殺対策の推進、食生活改善推進員との連携、感染症対策の実施、骨髄提供者等への支援、保健センターの管理・運営

(1) 満足度・重要度調査結果

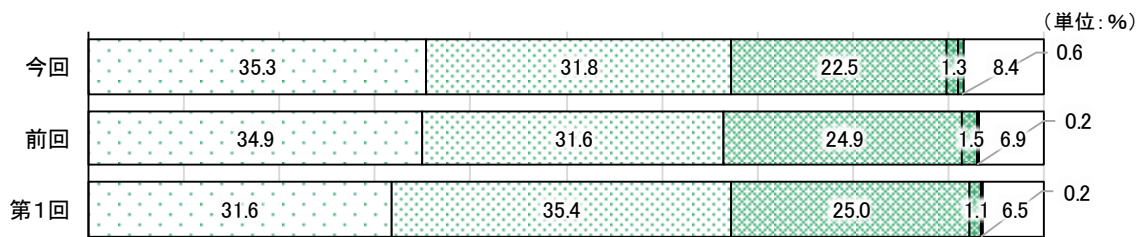
①満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回：5 / 37位、前回：4 / 37位、第1回：7 / 36位)

②重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回：15 / 37位、前回：17 / 37位、第1回：10 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・がん検診などが定期的に実施はされていることは知っているが、日時や場所が決められており利用しにくいいため、受診しやすいシステム作りをしてほしい。
- ・市内のスタンプラリーなど、イベントを通じた健康づくり。
- ・歩きたばこを禁止してほしい。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 2.4 ポイント減少し、「不満」「やや不満」と評価する割合に増減はなく、平均点の順位は前回調査の 4 位から 5 位に下降している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 0.6 ポイント増加しており、平均点の順位は前回調査の 17 位から 15 位に上昇している。

回答理由には、各種健診のメニューやシステムの充実、イベント等を通じた健康づくりの場の創出を望む意見が多く見られる。また、歩きたばこの規制についての意見も見られる。

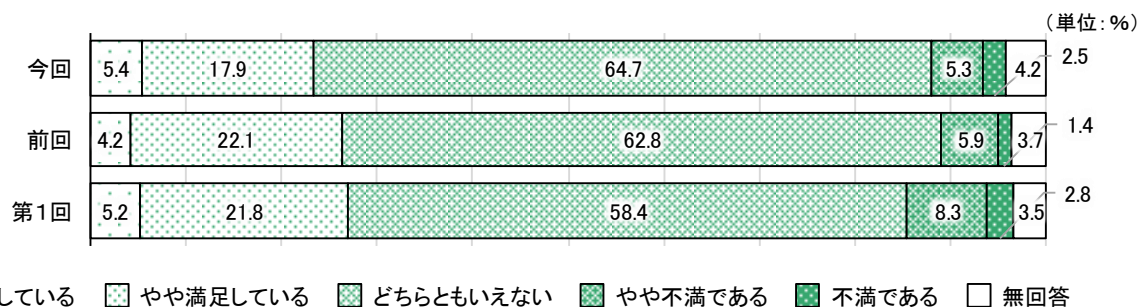
1 1 地域福祉の充実

■民生委員・児童委員や人権擁護委員、社会福祉協議会の活動が充実し、地域におけるつながりの中で、誰もが安心できるまちになっています。

◇民生委員・児童委員との連携、人権擁護委員との連携、民生委員・児童委員と人権擁護委員の活動内容の情報発信、社会福祉協議会への支援、ボランティア活動への支援、社会福祉施設の管理・運営

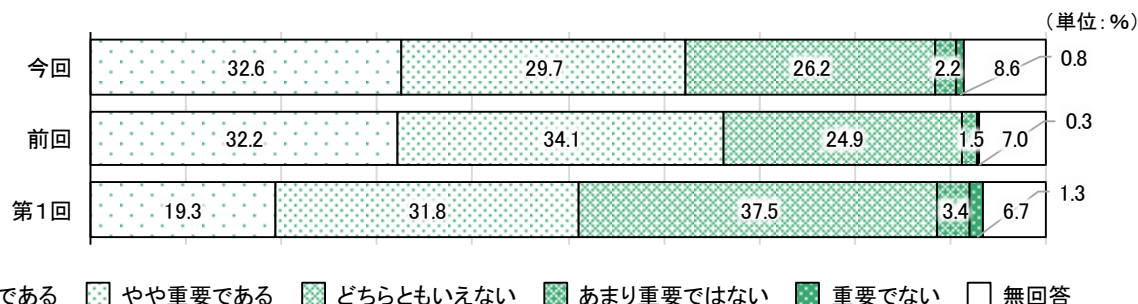
(1) 満足度・重要度調査結果

① 満足度



(順位 今回: 12 / 37位、前回: 8 / 37位、第1回: 8 / 36位)

② 重要度



(順位 今回: 19 / 37位、前回: 19 / 37位、第1回: 20 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・後期高齢世帯が自宅で孤立することなく、地域コミュニティの場をつくり、民間商業施設や公園、農園体験施設などの整備をしてほしい。
- ・ボランティアの方が下校時の見守りをして下さっていたり、自転車に乗ってパトロールして下さっている姿をみて安心しています。
- ・民生委員・児童委員がどんな活動をしているのか知らない。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 3.0 ポイント減少し、「不満」「やや不満」と評価する割合は前回調査より 0.5 ポイント増加しているため、平均点の順位は前回調査の 8 位から 12 位に下降している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 4.0 ポイント減少しているものの、平均点の順位は前回調査同様に 19 位となっている。

回答理由には、地域コミュニティの充実を求める意見やボランティアについての意見が見られる一方で、民生委員、児童委員の活動内容が分からないという意見が多く見られる。

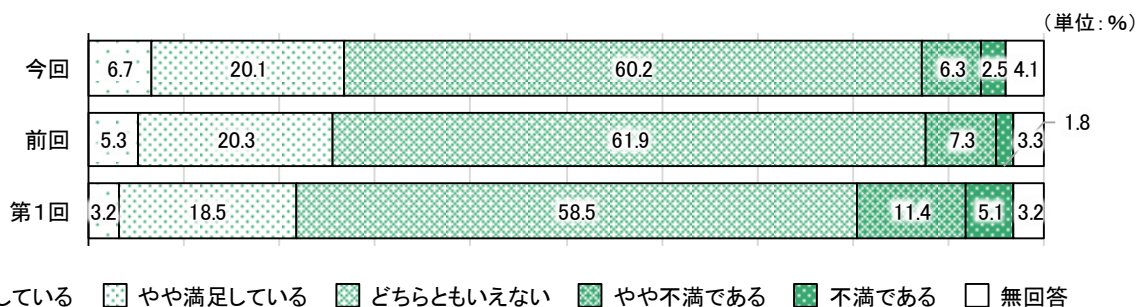
1 2 高齢者福祉の充実

■市民一人ひとりが支え合い、福祉の担い手になるような地域づくりにより、高齢者が生涯現役として働き、暮らしていける元気なまちになっています。

◇在宅生活への各種支援、介護予防の推進、認知症施策の推進、地域包括ケアシステム構築の推進、介護保険事業の安定的な運営、生きがいづくり・社会参加の推進、医療費助成の実施、施設における保護等の実施、高齢者を対象とした各種教室・講座の開催

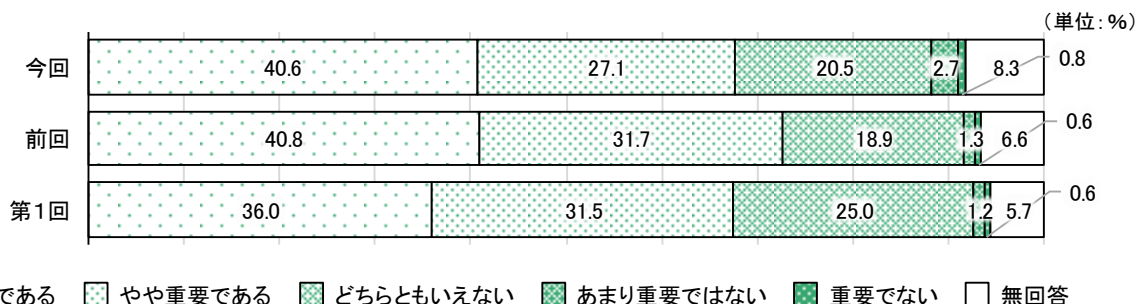
(1) 満足度・重要度調査結果

① 満足度



(順位 今回: 10 / 37位、前回: 11 / 37位、第1回: 24 / 36位)

② 重要度



(順位 今回: 11 / 37位、前回: 10 / 37位、第1回: 8 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・高齢者が健康でいられるような、日々の歩行や買い物、散歩など、これらを高齢者自身で主体的に行い、続けられるように後ろ支えのサポートに重きを置いてください。
- ・高齢者同士の交流が深められるハイキングやスポーツ大会の開催（ゲートボールなど）。
- ・認知症になってしまった人の相談だったり、支援の場を作ってほしい。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 1.2 ポイント増加し、「不満」「やや不満」と評価する割合は前回調査より 0.3 ポイント減少しているため、平均点の順位は前回調査の 11 位から 10 位に上昇している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 4.8 ポイント減少しており、平均点の順位は前回調査の 10 位から 11 位に下降している。

回答理由には、高齢者の生活支援の充実や、高齢者同士の交流の場の創出を望む意見が多く見られる。また、認知症に関する相談体制や支援の充実を求める意見も見られる。

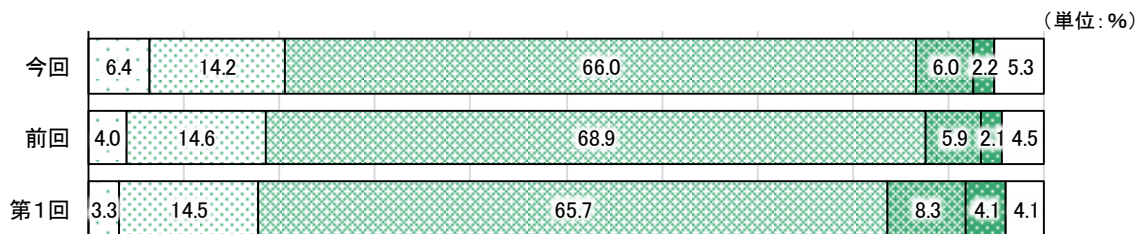
13 障害者（児）福祉の充実

■障害者（児）が地域で安心して暮らせる体制が整備されるとともに、障害に対する理解が進み、障害の有無に関わらず全ての人がともにはぐくみ支えあうまちになっています。

◇総合的な障害者支援、障害のある児童への支援、相談支援体制の充実、障害者支援施設の整備・運営への支援、各種手当の支給、各種助成の実施、医療費助成の実施

(1) 満足度・重要度調査結果

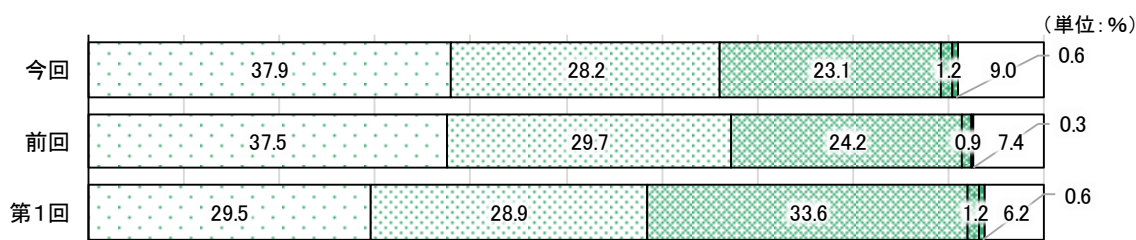
①満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回：16 / 37位、前回：17 / 37位、第1回：22 / 36位)

②重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回：12 / 37位、前回：13 / 37位、第1回：12 / 36位)

(2) 主な回答理由

・障害者が安心して気軽に仕事ができる人材派遣サービス。
・社協と役所の連携不足が気になります。障害児施設、もっともっと充実させてほしいです。
・相談支援の体制を市役所もしくは、社会福祉協議会内で整えていただきたいです。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 2.0 ポイント増加し、「不満」「やや不満」と評価する割合も前回調査より 0.2 ポイント増加しているものの、平均点の順位は前回調査の 17 位から 16 位に上昇している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 1.1 ポイント減少しているものの、平均点の順位は前回調査の 13 位から 12 位に上昇している。

回答理由には、障害のある方が働くための支援や障害児施設の充実、相談支援体制の整備を求める意見が見られる。

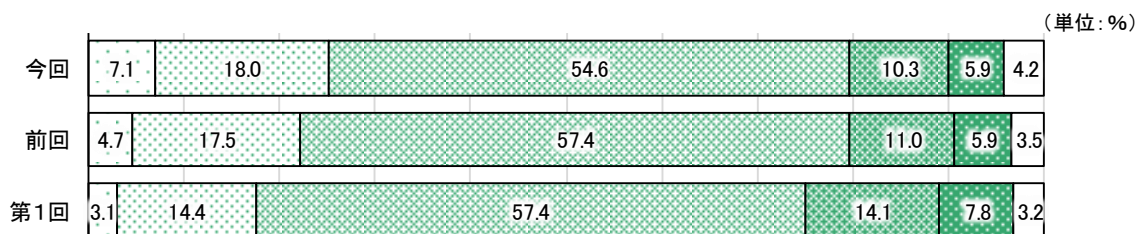
1 4 医療保険・年金制度の適正運営

■安定的な財政運営や医療費増加の抑制などにより、持続可能な制度運営が行われています。

◇国民健康保険事業の安定的な運営、国民健康保険税の適正確保、国民健康保険加入者への保健事業の推進、後期高齢者医療事業の安定的な運営、後期高齢者医療保険加入者への健康診査の推進、国民年金制度の周知等

(1) 満足度・重要度調査結果

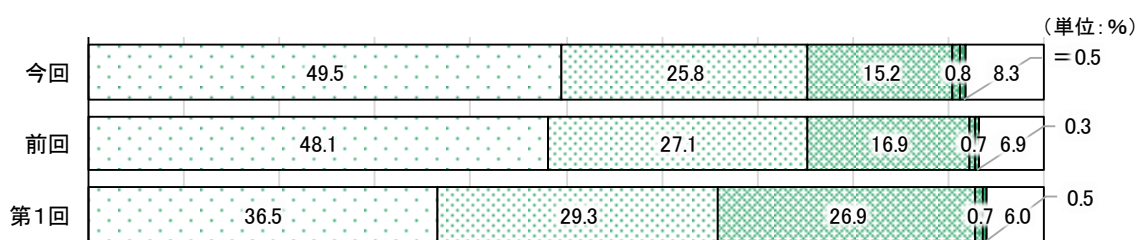
①満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回: 28 / 37位、前回: 29 / 37位、第1回: 33 / 36位)

②重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回: 5 / 37位、前回: 7 / 37位、第1回: 9 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・将来年金がどんどん少なくなりそうで、今払っている年金額がもったいないと感じる。
- ・医療保険・年金制度の適正運営について、手続きの仕方の説明や必要性の周知が足りないと感じる。
- ・医療保険において、子どもたちのちょっとした病気やケガの時、助かります。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 2.9 ポイント増加し、「不満」「やや不満」と評価する割合は前回調査より 0.7 ポイント減少しているため、平均点の順位は前回調査の 29 位から 28 位に上昇している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 0.1 ポイント増加しており、平均点の順位は前回調査の 7 位から 5 位に上昇している。

回答理由には、年金制度に関して不安があるという意見や年金制度に関する説明や周知が必要との意見が多く見られる。また、医療保険に関する意見も見られる。

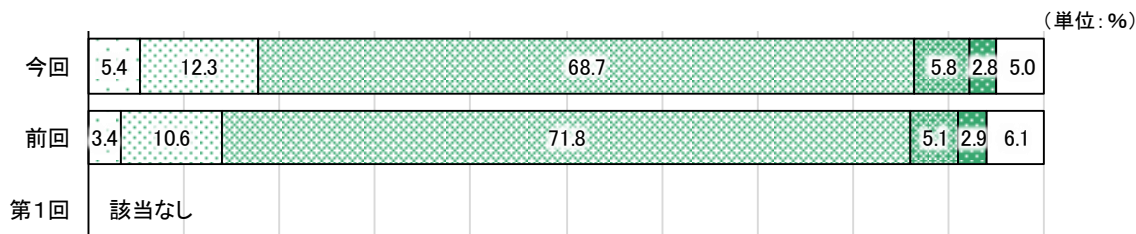
15 生活保護・生活困窮者自立支援制度の適正実施

■生活保護制度と生活困窮者自立支援制度が適正に実施され、生活困窮者のセーフティネットが確立しています。

◇生活保護制度の適正な実施、生活困窮者自立支援制度の適正な実施、生活困窮者世帯等の子どもへの学習支援等の実施

(1) 満足度・重要度調査結果

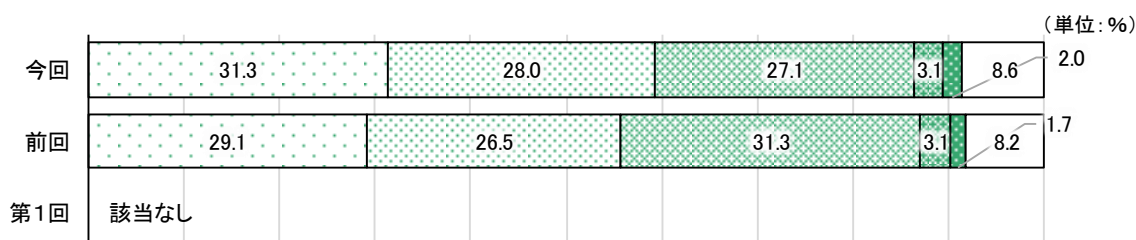
①満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回: 24 / 37位、前回: 26 / 37位、第1回: -)

②重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回: 21 / 37位、前回: 21 / 37位、第1回: -)

(2) 主な回答理由

- ・明らかにおかしいと思う人がもらっている。本当に困っている人を助けてほしい。
- ・的確に判断して支援してほしい。
- ・生活困窮者自立支援の支援メニューが他の市に比べて少なすぎることに、もっと情報発信してほしい。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 3.7 ポイント増加し、「不満」「やや不満」と評価する割合も前回調査より 0.6 ポイント増加しているものの、平均点の順位は前回調査の 26 位から 24 位に上昇している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 3.7 ポイント増加しているものの、平均点の順位は前回調査同様に 21 位となっている。

回答理由には、生活保護制度の適正な実施を求める意見が多く見られる。また、生活困窮者に対する自立支援の取組の充実、活動の情報発信を求める意見も見られる。

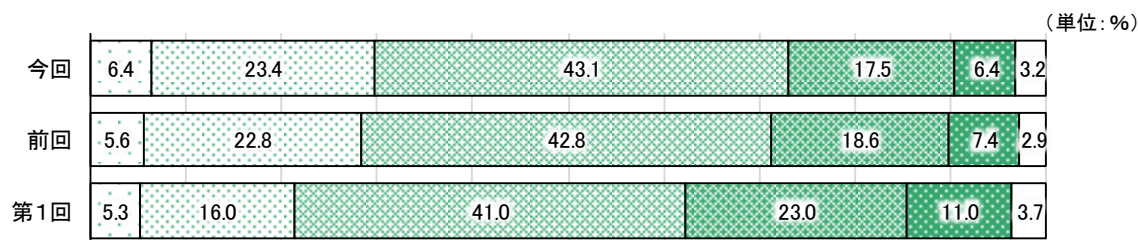
16 市街地整備の推進

■ 駅周辺を中心とする市街地整備が着実に進展し、土地の有効利用が進み、安心して快適な生活基盤がつくられています。

◇ 名鉄新清洲駅周辺整備の推進、JR清洲駅周辺整備の推進、鉄道高架化整備の推進、春日地区の市街地整備の推進、地域に応じた市街地整備の検討、土地利用の見直し等の検討、地籍調査の実施

(1) 満足度・重要度調査結果

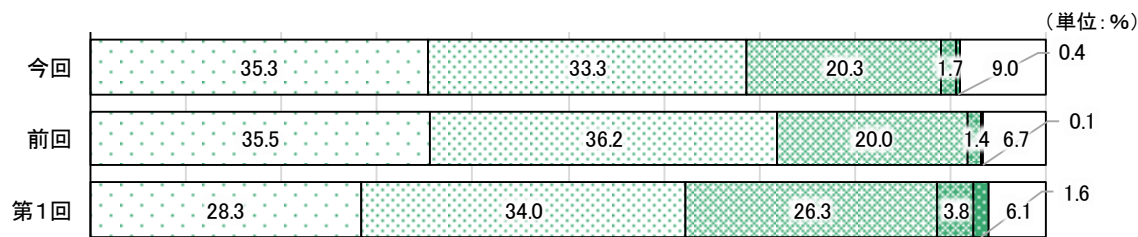
① 満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回: 32 / 37位、前回: 32 / 37位、第1回: 35 / 36位)

② 重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回: 13 / 37位、前回: 12 / 37位、第1回: 13 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・名鉄新清洲駅の高架を急いでほしい。
- ・駅周辺をもっと明るく、活気のある場所にして下さい。
- ・JR清洲駅が東口にまわらないといけないのが不便なので、西側からもいけるように歩道橋などがあると大変助かります。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 1.4 ポイント増加し、「不満」「やや不満」と評価する割合は前回調査より 2.1 ポイント減少しているものの、平均点の順位は前回調査同様に 32 位となっている。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 3.1 ポイント減少しており、平均点の順位は前回調査の 12 位から 13 位に下降している。

回答理由には、名鉄名古屋本線の早期の高架化を望む意見が多く見られる。また、駅周辺の整備や活性化を望む意見、駅の利便性向上に向けた整備を望む意見も見られる。

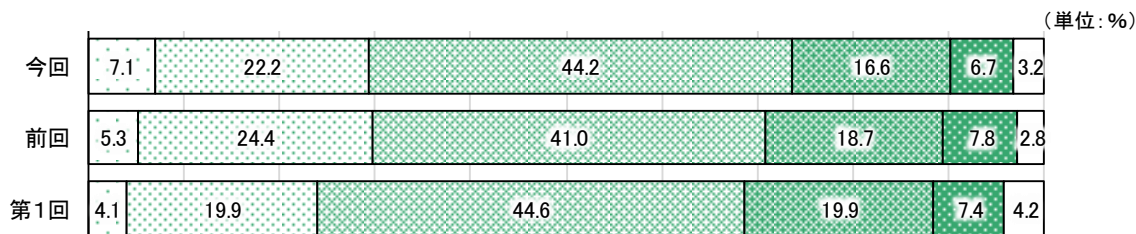
17 道路・橋梁の整備・適正管理の推進

■国や県と連携した道路網の整備と、道路・橋梁の計画的な修繕が着実に進展し、道路利用者の利便の増進と安全確保が図られています。

◇道路の適正な管理、道路の計画的な修繕、広域幹線道路・地域内連絡幹線道路の整備、通学路・生活道路の整備、橋梁の予防的・計画的な修繕、橋梁の整備

(1) 満足度・重要度調査結果

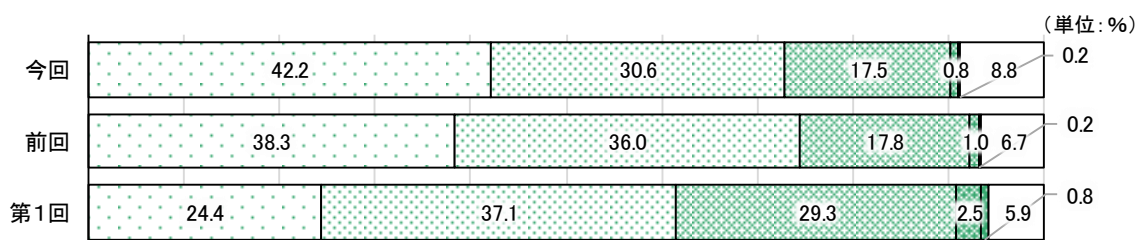
①満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回: 31 / 37位、前回: 33 / 37位、第1回: 31 / 36位)

②重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回: 9 / 37位、前回: 9 / 37位、第1回: 15 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・整備されていない道路もまだあるし、川沿いの木や草が邪魔だと運転中思う時があります。
- ・古い道路は道幅が狭い。鉄道による渋滞がひどい。車道や歩道の沈下による凸凹が危険。
- ・橋での渋滞。車がないと買い物にも行けない地区のため、道路整備をもっとしてほしい。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 0.4 ポイント減少しているものの、「不満」「やや不満」と評価する割合が前回調査より 3.2 ポイント減少しているため、平均点の順位は前回調査の 33 位から 31 位に上昇している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 1.5 ポイント減少しているものの、平均点の順位は前回調査同様に 9 位となっている。

回答理由には、道路環境に関して危険性を訴える意見や道路整備を求める意見、交通渋滞の解消を求める意見が多く見られる。

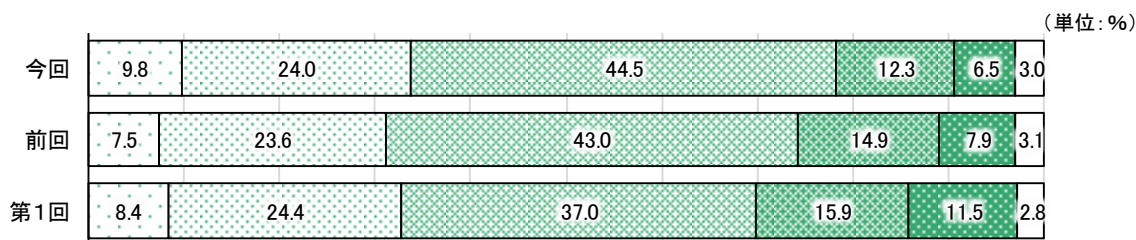
18 上水道の安定供給・下水道の充実

■水道管の耐震化が着実に進展するとともに、水道事業が適正に運営され、水道水が安定的に供給されています。下水道の計画的な整備が着実に進展し、生活環境の向上と公共用水域の水質保全が図られています。

◇健全な公営企業経営の推進、水の安定供給、水道管の耐震化整備、下水道（污水）の整備、各種助成の実施、流域下水道関連施設の管理・運営

(1) 満足度・重要度調査結果

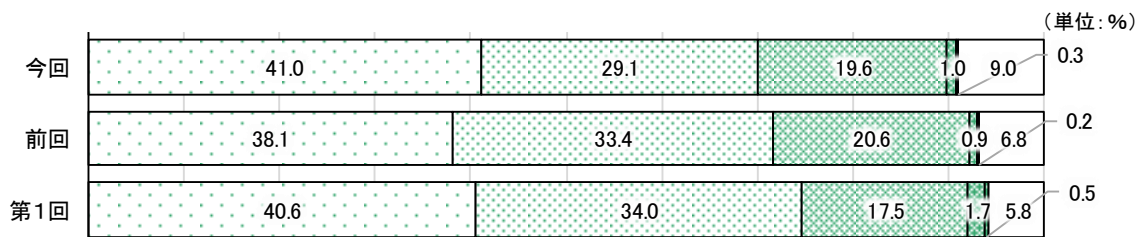
① 満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回: 13 / 37位、前回: 24 / 37位、第1回: 25 / 36位)

② 重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回: 10 / 37位、前回: 11 / 37位、第1回: 5 / 36位)

(2) 主な回答理由

・下水道を早く整備してほしい。
・下水道料金が高いので、もっと安くなると良い。
・下水道切替にあたり、費用がかかるため、現状不満を感じていなければ切替はなかなか踏み切れない。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 2.7 ポイント増加し、「不満」「やや不満」と評価する割合は前回調査より 4.0 ポイント減少しているため、平均点の順位は前回調査の 24 位から 13 位に上昇している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 1.4 ポイント減少しているものの、平均点の順位は前回調査の 11 位から 10 位に上昇している。

回答理由には、市内全域の下水道の早期整備を求める意見が多く見られる。また、下水道料金に対する不満や、整備に伴う費用負担の軽減を求める意見も見られる。

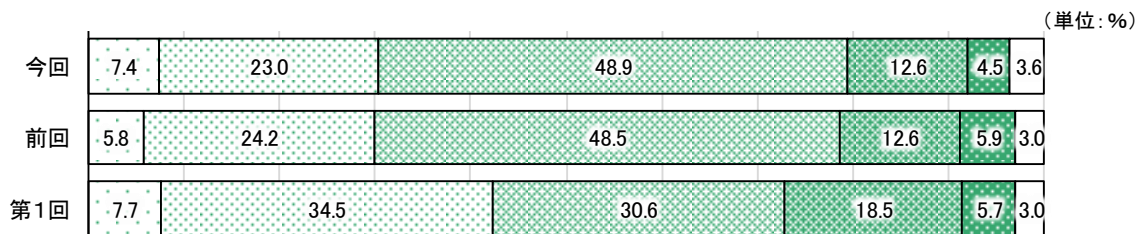
19 水辺空間と緑地の充実

■市民協働による河川環境美化や都市緑化が進展し、市民が水と緑を感じ、ふれあうことができる空間が形成されています。

◇公園・緑地の整備・管理、遊具施設等の整備、水辺の散策路の管理、河川環境美化活動への支援、かわまちづくり事業の推進、清須アダプト・プログラムの実施、都市緑化への支援

(1) 満足度・重要度調査結果

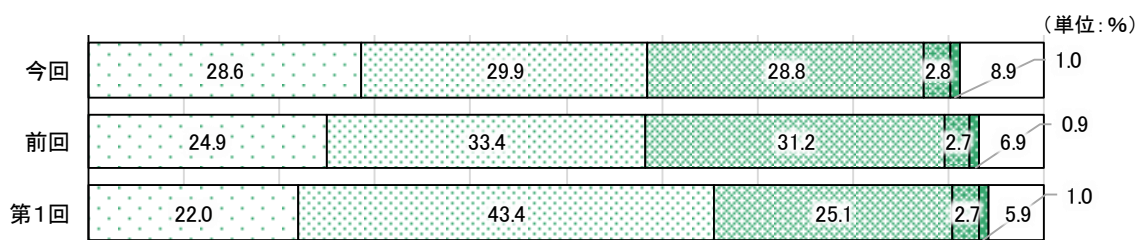
① 満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回: 17 / 37位、前回: 18 / 37位、第1回: 6 / 36位)

② 重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回: 22 / 37位、前回: 22 / 37位、第1回: 14 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・五条川堤防の除草、桜の管理、きちんとして欲しい。
- ・五条川の中のごみ等は数年に一度でも良いから清掃すべき。これをしないで河川環境美化とは疑問。
- ・車で行ける公園がない。公園の雑草が多い。遊具が古くてつまらない。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 0.4 ポイント増加し、「不満」「やや不満」と評価する割合は前回調査より 1.4 ポイント減少しているため、平均点の順位は前回調査の 18 位から 17 位に上昇している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 0.2 ポイント増加しているものの、平均点の順位は前回調査同様に 22 位となっている。

回答理由には、河川環境の改善や周辺環境の整備を求める意見が多く見られる。また、公園・緑地の整備や施設の充実を求める意見も見られる。

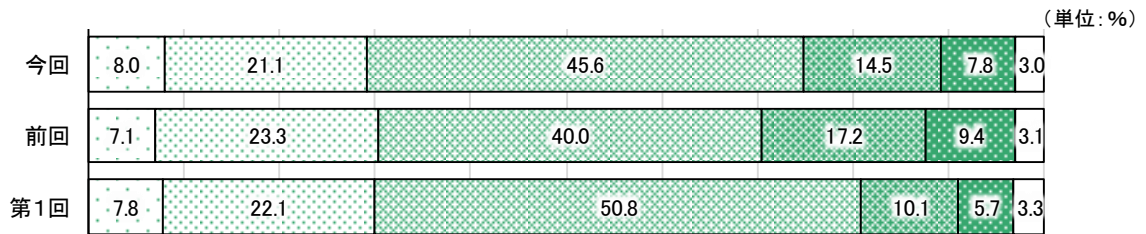
20 公共交通の充実

■「あしがるバス」を中心とした公共交通網が充実し、市内移動の利便性が向上しています。

◇コミュニティバスの運行、各種イベント等を通じた利用促進、利用環境整備の推進、ルート・ダイヤ等の見直し、福祉有償運送制度の運用

(1) 満足度・重要度調査結果

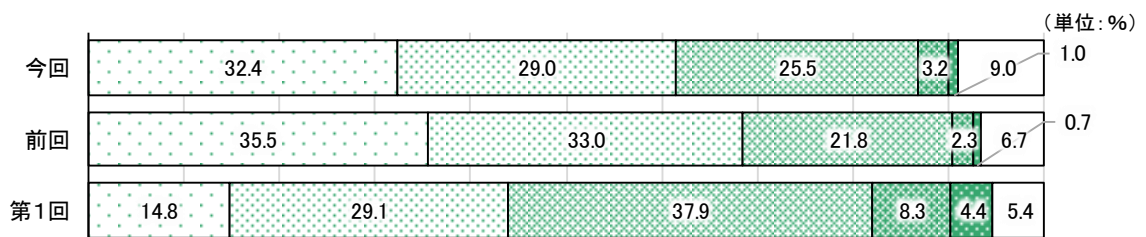
① 満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回: 29 / 37位、前回: 30 / 37位、第1回: 9 / 36位)

② 重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回: 20 / 37位、前回: 16 / 37位、第1回: 31 / 36位)

(2) 主な回答理由

・あしがるバスのダイヤ・コースが実用的でない。
・あしがるバスのルートや本数を増やすことによって、高齢者ドライバーの免許返納を促せるようになるので、もう少し利用率も増えると思う。
・コミュニティバスの利便性を、もう少しだけ上げてほしい。キャッシュレス決済の利用や乗車率のリアルタイム配信が有れば、若年層の利用にも繋がる気がします。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 1.3 ポイント減少しているものの、「不満」「やや不満」と評価する割合が前回調査より 4.3 ポイント減少しているため、平均点の順位は前回調査の 30 位から 29 位に上昇している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 7.1 ポイント減少しており、平均点の順位は前回調査の 16 位から 20 位に下降している。

回答理由には、現在運行しているあしがるバスのバス停・ダイヤ・ルートなどの改善に関する意見が多く見られる。また、あらゆる世代に対応した公共交通の充実や利便性の向上を求める意見も見られる。

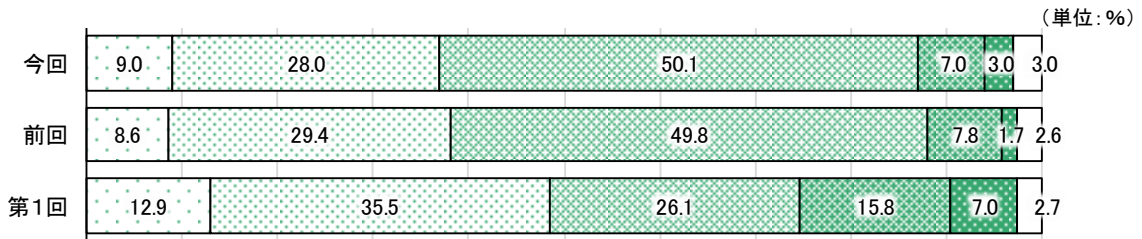
2 1 ごみの減量化と資源化の推進

■市民・事業者・行政が一体となったごみの減量化と資源化の取組がより一層浸透し、循環型社会が構築されています。

◇ごみの適正な処理、ごみ減量化・再資源化の啓発、市民に分かりやすいごみの分別情報等の発信、資源回収活動への支援、ごみ減量化活動への支援、資源回収施設の管理・運営、し尿の適正な処理

(1) 満足度・重要度調査結果

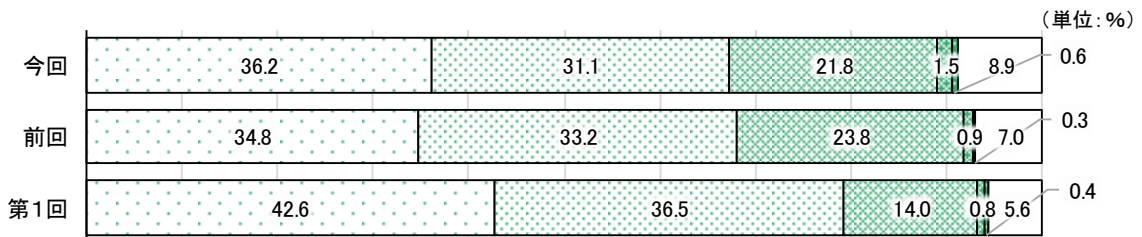
① 満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回: 3 / 37位、前回: 1 / 37位、第1回: 1 / 36位)

② 重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回: 14 / 37位、前回: 15 / 37位、第1回: 4 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・資源ごみが月に1回の回収では少なすぎるし、ステーションをもっと増やしてほしい。
- ・ごみの分別が分かりにくい。アプリで検索しても出てこないものがある
- ・可燃・プラ・不燃ごみの集積所の周辺環境の汚さに苦慮しています。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 1.0 ポイント減少し、「不満」「やや不満」と評価する割合は前回調査より 0.5 ポイント増加しているため、平均点の順位は前回調査の 1 位から 3 位に下降している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 0.7 ポイント減少しているものの、平均点の順位は前回調査の 15 位から 14 位に上昇している。

回答理由には、資源ごみの回収日や回収場所を増やしてほしいという要望や、ごみの分別や出し方が分かりにくいという意見が多く見られる。また、集積所の周辺環境の改善を求める意見も見られる。

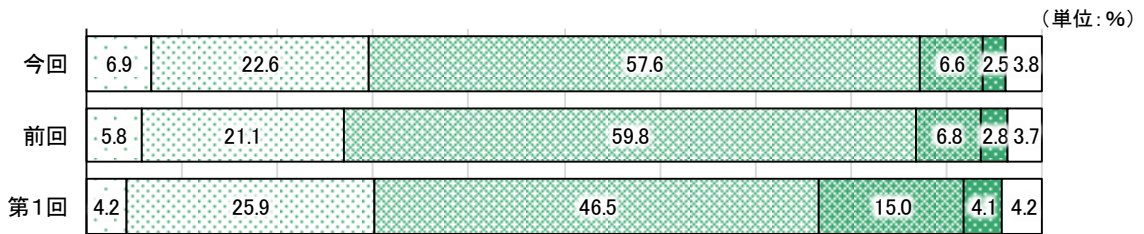
2.2 環境保全の推進

■環境の保全や公害の未然防止が図られ、市民にとって良好な生活環境が保たれています。

◇地域環境の保全、公害調査等の実施、浄化槽清掃への支援、住宅用地球温暖化対策設備の導入への支援、環境負荷低減対策の推進、墓地の管理・運営

(1) 満足度・重要度調査結果

① 満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回: 8 / 37位、前回: 10 / 37位、第1回: 18 / 36位)

② 重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回: 18 / 37位、前回: 20 / 37位、第1回: 16 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・風向き・天気によって悪臭がひどいので改善してほしい。
- ・下水か浄化槽か家の近くや駅近くなど、水路から異臭がよくするので対策をしてほしいです。
- ・カラスがゴミを荒らすのに困っているので何か対策してほしい。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 2.6 ポイント増加し、「不満」「やや不満」と評価する割合は前回調査より 0.5 ポイント減少しているため、平均点の順位は前回調査の 10 位から 8 位に上昇している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 0.7 ポイント減少しているものの、平均点の順位は前回調査の 20 位から 18 位に上昇している。

回答理由には、悪臭への対策を求める意見が多く見られる。また、カラスの被害への対策を望む意見も見られる。

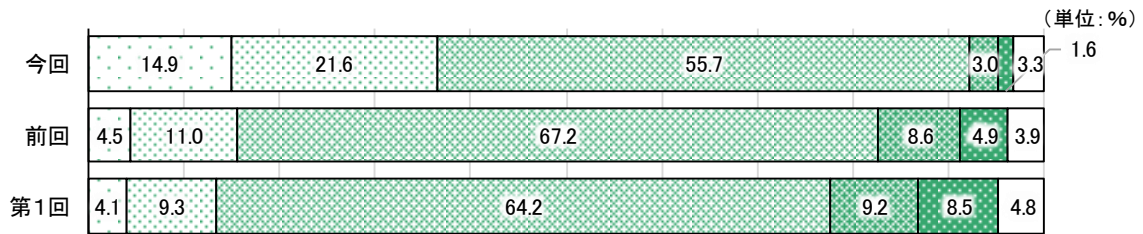
2 3 斎苑施設の整備・運営

■ 斎苑施設が整備され、適切に施設の運営が行われています。

◇ 斎苑施設の整備・運営、斎苑施設周辺環境改善事業の実施

(1) 満足度・重要度調査結果

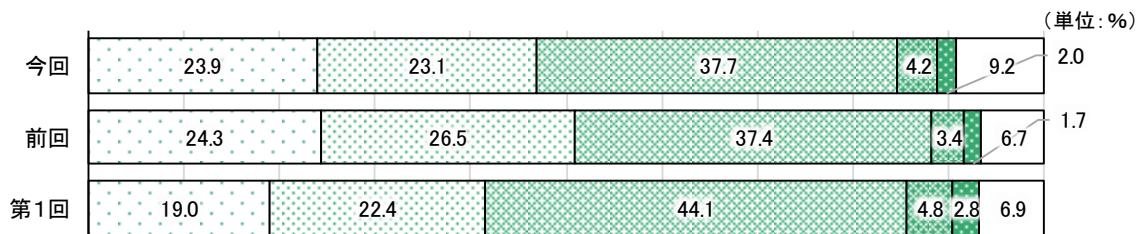
① 満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回: 1 / 37位、前回: 31 / 37位、第1回: 32 / 36位)

② 重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回: 26 / 37位、前回: 25 / 37位、第1回: 26 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・ 清須市に火葬場を作ってくれたことは遠くまで行かなくて済むのでありがたいです。
- ・ まだ運営されてないのでわかりませんが、近隣に在住のため、環境に配慮して頂きたい。
- ・ 斎場はできたけど、納骨する場所は寺に限られていますが、清須市でも亡くなった後は合同で納骨する場所を造ってほしい。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 21.0 ポイント増加し、「不満」「やや不満」と評価する割合は前回調査より 8.9 ポイント減少しているため、平均点の順位は前回調査の 31 位から 1 位に大きく上昇している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 3.8 ポイント減少しており、平均点の順位は前回調査の 25 位から 26 位に下降している。

回答理由には、斎苑施設の整備に関して肯定的な意見が見られる一方で、環境や周辺住民への配慮を求める意見も見られる。また、納骨場所に関する意見も見られる。

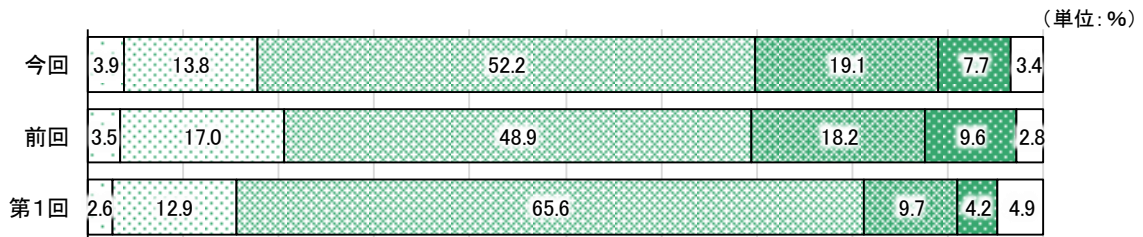
2.4 観光の振興

■地域資源を活用した観光の振興が図られ、地域の活力が醸成されるとともに、市外からの来訪者が増加しています。

◇魅力あるまつりの開催、観光施設の魅力向上の推進、オリジナル土産品の開発・情報発信、観光地域づくりの推進、レンタサイクルの運営、観光情報発信力の強化、観光活動を行う団体への支援、地域間交流・連携の推進

(1) 満足度・重要度調査結果

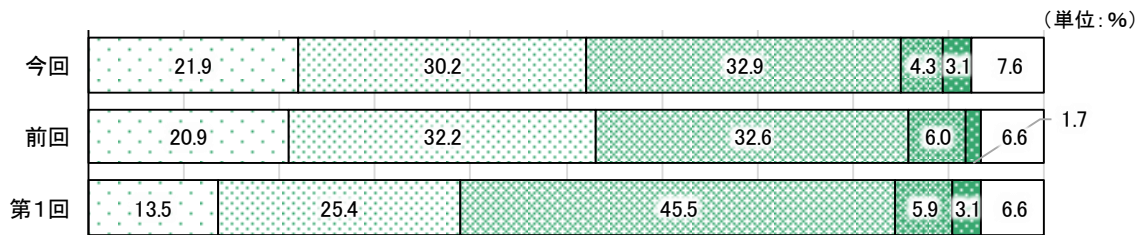
① 満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回: 37 / 37位、前回: 37 / 37位、第1回: 27 / 36位)

② 重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回: 27 / 37位、前回: 28 / 37位、第1回: 33 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・清洲城がせっかくあるので周辺がもっと観光地のような町並みになると、名古屋城のついでに行こう! となると思います。
- ・お城があり、歴史のある町なのにその良さを全く活かしきれてない。もっとPRが必要だと思います。
- ・観光におけるスポットの交通利便性の悪さがある。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 2.8 ポイント減少し、「不満」「やや不満」と評価する割合も前回調査より 1.0 ポイント減少しており、平均点の順位は前回調査同様に 37 施策中で最下位となっている。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 1.0 ポイント減少しているものの、平均点の順位は前回調査の 28 位から 27 位に上昇している。

回答理由には、市内にある様々な観光資源を活用し、観光アクセスの向上や周辺施設の活性化、観光情報の発信などにより積極的に観光を振興すべきという意見が多く見られる。

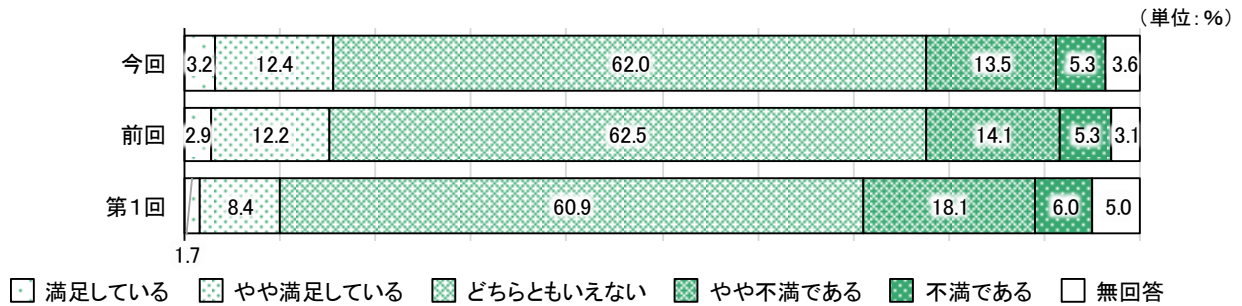
2.5 商業・工業の振興

■商業・工業の振興と安定が図られ、中小事業者をはじめとする市内の商工業者がいきいきと活動しています。

◇商工会等への支援、高度先端産業立地の推進、企業の再投資への支援、資金融資制度の利用促進、創業に対する支援、東京圏から移住する起業・就業者に対する支援、オリジナル土産品の開発・情報発信

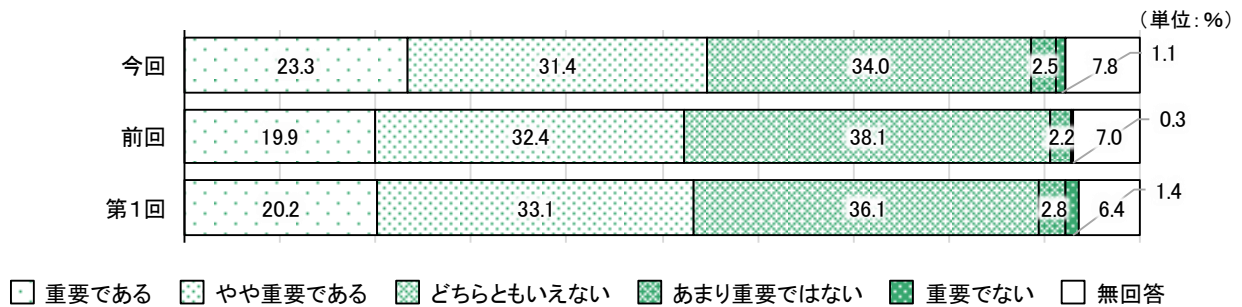
(1) 満足度・重要度調査結果

① 満足度



(順位 今回: 36 / 37位、前回: 36 / 37位、第1回: 36 / 36位)

② 重要度



(順位 今回: 24 / 37位、前回: 24 / 37位、第1回: 19 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・清須には、魅力的な商業施設が少ない、もっと若者を呼びこむような娯楽施設が必要。
- ・商店が少なすぎる。外食産業が少ない。
- ・大型ショッピングモール等ができると、生活については（観光商業については）メリットと思うが、周辺の交通渋滞などがデメリットかなと考える。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 0.5 ポイント増加し、「不満」「やや不満」と評価する割合も前回調査より 0.6 ポイント減少しているものの、平均点の順位は前回調査同様に 36 位となっている。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 2.4 ポイント増加しているものの、平均点の順位も前回調査同様に 24 位となっている。

回答理由には、市内に飲食店や食料品店を含む商業施設が少ない、大型商業施設や企業を誘致し、商業を活性化してほしいという意見が多く見られる。一方で、商業の発展により周辺道路への交通渋滞等の影響を心配する意見も見られる。

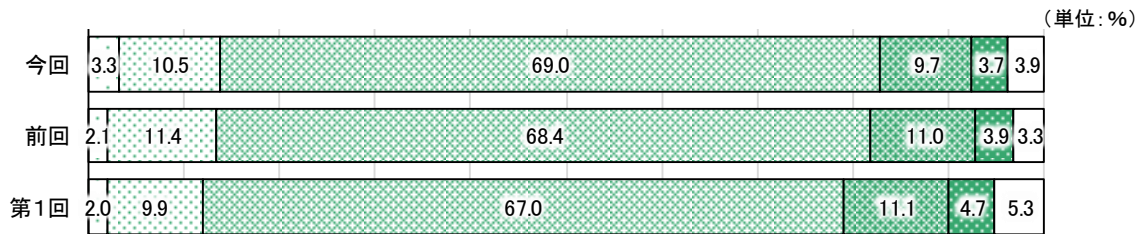
2 6 都市近郊農業の振興

■農地の多面的機能を生かして、都市開発と均衡の取れた農業の振興が図られ、農家だけでなく市民全体がその利益を享受しています。

◇農業関係団体等への支援、耕作放棄地対策の実施、農業体験の機会提供、食育の推進、農業用施設の整備、農地等保全活動への支援

(1) 満足度・重要度調査結果

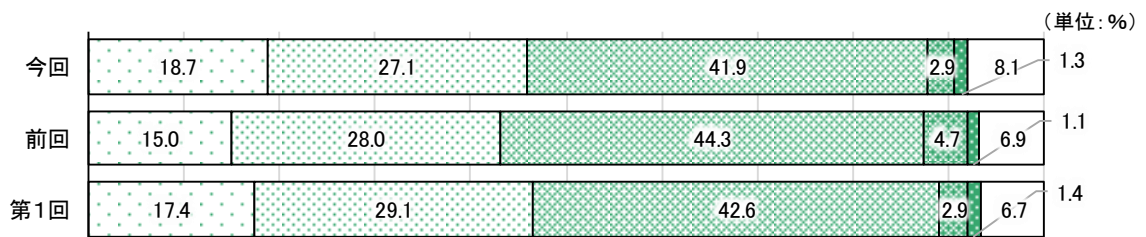
①満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回: 35 / 37位、前回: 35 / 37位、第1回: 30 / 36位)

②重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回: 31 / 37位、前回: 35 / 37位、第1回: 23 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・使用されていない畑が多く、活用できるようにしてほしい。
- ・休耕田の有効活用。地産地消を目指した地元野菜を販売する市場の開催。
- ・野焼きの煙が頻繁に発生しており不快。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 0.3 ポイント増加し、「不満」「やや不満」と評価する割合も前回調査より 1.5 ポイント減少しているものの、平均点の順位は前回調査同様に 35 位となっている。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 2.8 ポイント増加しており、平均点の順位は前回調査の 35 位から 31 位に上昇している。

回答理由には、使用されていない田畑の有効活用を望む意見が多く見られる。また、地元野菜の販売促進や、野焼きの取り締まりを求める意見も見られる。

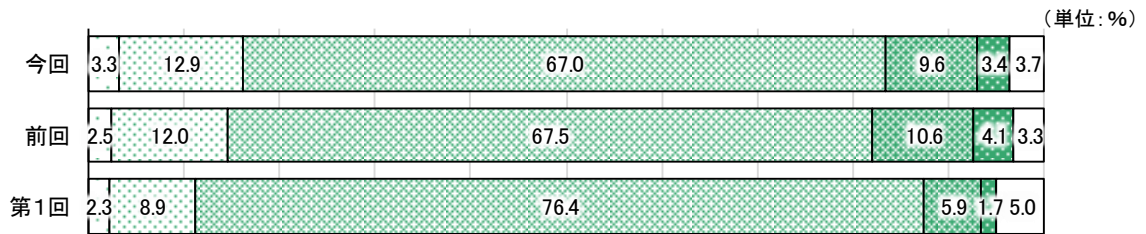
2.7 消費生活の擁護

■市民が利用しやすい消費生活相談体制を通じて消費生活の擁護が図られ、市民が安心して豊かな消費生活を営むことができます。

◇相談支援体制の充実、消費者問題の啓発、金融信用貸付制度の実施

(1) 満足度・重要度調査結果

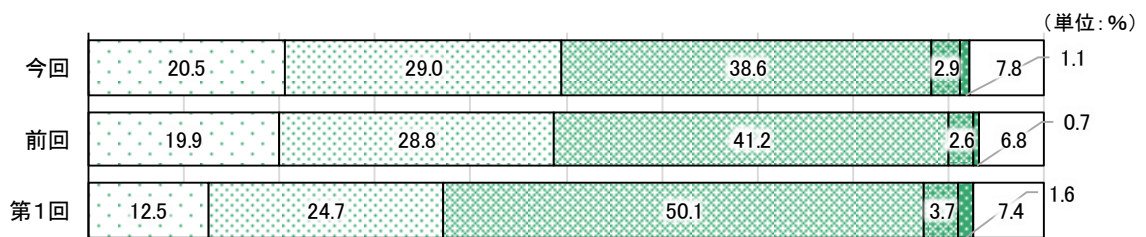
① 満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回：34 / 37位、前回：34 / 37位、第1回：23 / 36位)

② 重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回：25 / 37位、前回：29 / 37位、第1回：28 / 36位)

(2) 主な回答理由

・消費問題について相談したが、単に外部に丸投げであった。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 1.7 ポイント増加し、「不満」「やや不満」と評価する割合も前回調査より 1.7 ポイント減少しているものの、平均点の順位は前回調査同様に 34 位となっている。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 0.8 ポイント増加しており、平均点の順位は前回調査の 29 位から 25 位に上昇している。

回答理由には、相談支援体制に関する不満の意見が一部見られるが、その他に施策に関する具体的な意見は見られない。

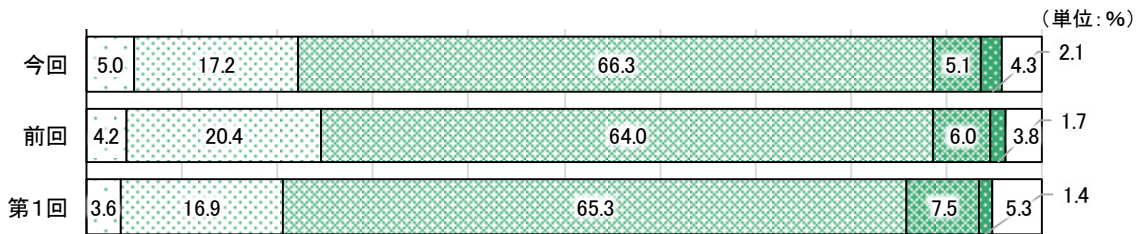
28 生涯学習の充実

■生涯学習に関する講座と情報発信が充実し、学びを通じて広く市民によるこびや生きがい
がはぐくまれています。

◇生涯学習講座の開催、サタデーキッズクラブの開催、生涯学習を担う地域人材の育成・活用、
平和学習の機会提供、公民館等の整備・管理、地域に根ざした図書館づくり

(1) 満足度・重要度調査結果

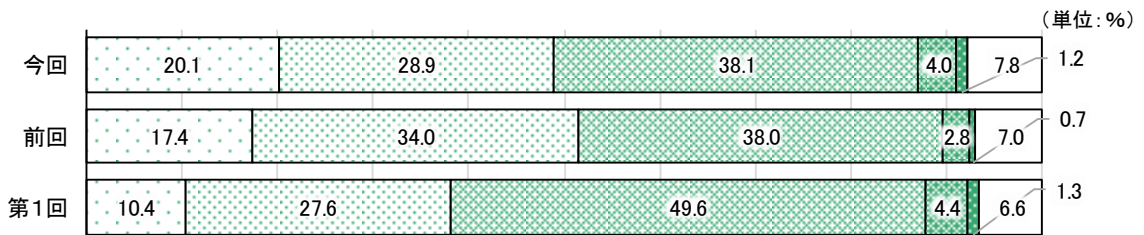
① 満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回: 14 / 37位、前回: 12 / 37位、第1回: 11 / 36位)

② 重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回: 29 / 37位、前回: 27 / 37位、第1回: 30 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・講座の種類を増やしてほしい。単発の講座で何か新しい事に興味を持つきっかけとなればいい。
- ・図書館は大きく大変満足だが、春日地区だけでなく、清洲地区にも欲しい。子どもにもっと絵本を見せてあげたい。
- ・図書館への交通の便が良くないため、利用するのが難しい。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 2.4 ポイント減少し、「不満」「やや不満」と評価する割合も前回調査より 0.5 ポイント減少しており、平均点の順位は前回調査の 12 位から 14 位に下降している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 2.4 ポイント減少しており、平均点の順位は前回調査の 27 位から 29 位に下降している。

回答理由には、生涯学習講座の種類や日数を増やしてほしいという意見が見られる。また、図書館について、各地区に増設してほしいという意見や、空調や交通アクセス等の改善を求める意見も見られる。

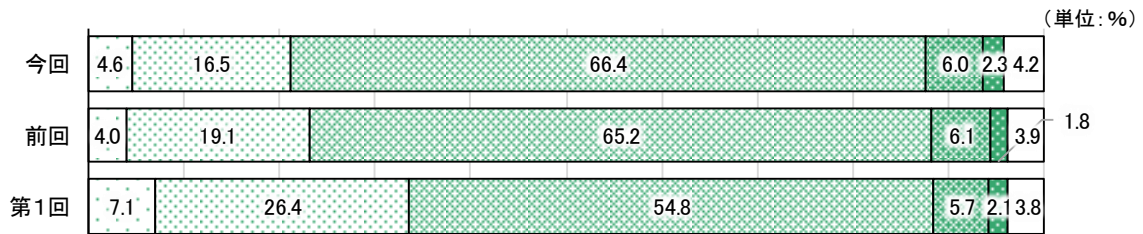
29 文化・芸術活動の振興

■文化や芸術にふれる機会が充実し、市民が生活の潤いや心の豊かさを実感できています。

◇芸術劇場等の開催、地域の歴史・文化の啓発、文化・芸術活動を行う団体への支援、魅力ある美術館づくり、絵画トリエンナーレの開催

(1) 満足度・重要度調査結果

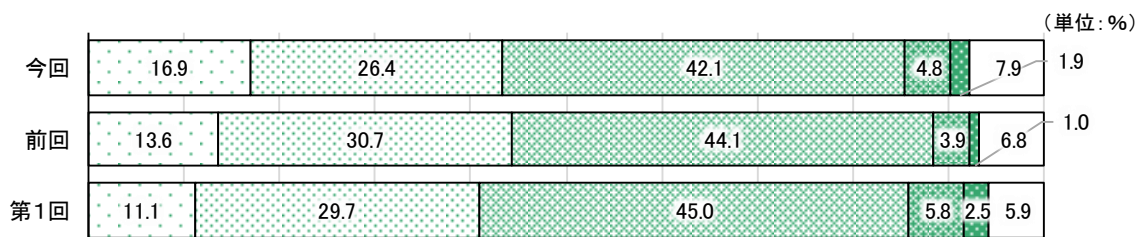
① 満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回：20 / 37位、前回：13 / 37位、第1回：2 / 36位)

② 重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回：34 / 37位、前回：34 / 37位、第1回：32 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・美術館がある市(町)は少ないと思うので、もう少し有効活用したらいいと思います。
- ・清須には歴史的に豊富な文化財があり、今後も保護することにより清須市のブランドも高まり、それに伴って、文化・芸術活動も活気づくと思われまます。
- ・文化・芸術活動は、AI・ITの発展する世界において、極めて重要であると思います。市民の芸術活動における創意工夫が見えやすいのが望ましい。ぜひ展覧会を充実させてください。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より2.0ポイント減少し、「不満」「やや不満」と評価する割合は前回調査より0.4ポイント増加しているため、平均点の順位は前回調査の13位から20位に下降している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より1.0ポイント減少しているものの、平均点の順位は前回調査同様に34位となっている。

回答理由には、市内の美術館や文化財を積極的に活用し、文化・芸術活動を振興すべきという意見が多く見られる。また、市民の活動が見える展覧会の充実を望む意見も見られる。

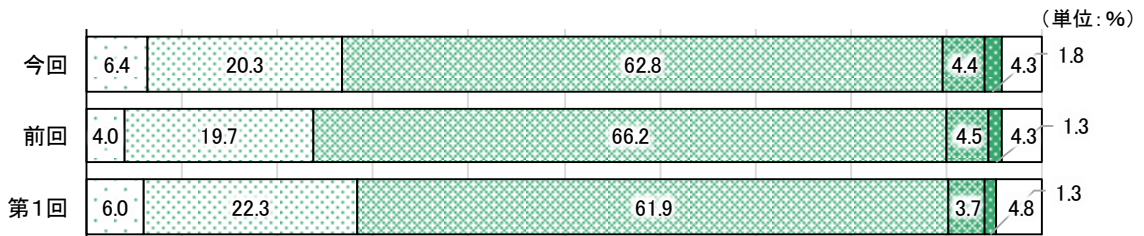
30 文化財保護の推進

■市内に存在する文化財の保護と活用が適切に行われ、地域の歴史・文化が継承・発信されています。

◇文化財の適切な保護、文化財保護の啓発、歴史資料の公開・展示、指定文化財の修理等への支援、あいち朝日遺跡ミュージアムとの連携

(1) 満足度・重要度調査結果

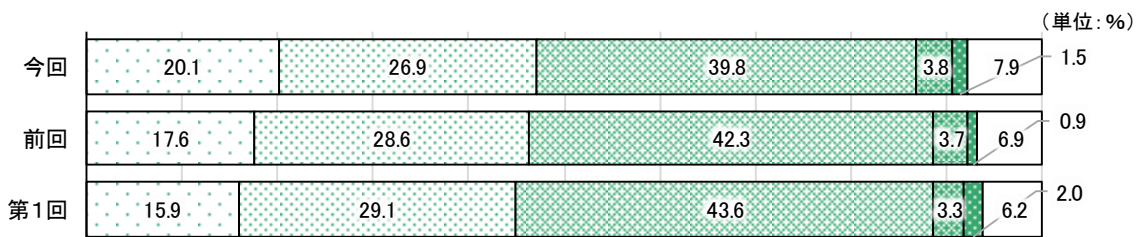
① 満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回: 7 / 37位、前回: 9 / 37位、第1回: 4 / 36位)

② 重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回: 30 / 37位、前回: 31 / 37位、第1回: 25 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・朝日遺跡、美濃街道、清洲城跡など、歴史有る地域であるのに、影が薄い。朝日遺跡（搬出したものは全て重要文化財）などは国からの支援も受けられる体制ができると良い。
- ・清須市には歴史的な建物や場所が多くあると思うので、後世にも残せるように保護をお願いしたいです。
- ・市指定文化財の公開・展示が少ない。各地域に数多く有るのではないか。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 3.0 ポイント増加し、「不満」「やや不満」と評価する割合も前回調査より 0.4 ポイント増加しているものの、平均点の順位は前回調査の 9 位から 7 位に上昇している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 0.8 ポイント増加しており、平均点の順位は前回調査の 31 位から 30 位に上昇している。

回答理由には、市内の文化財の適切な保護や継承を望む意見が多く見られる。また、文化財の公開・展示の増加を求める意見も見られる。

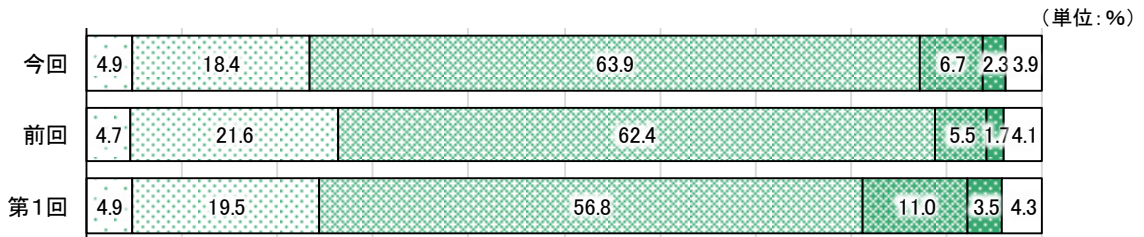
3.1 スポーツ・レクリエーション活動の振興

■スポーツ・レクリエーションの普及と振興を通じて、健康で豊かな市民生活がはぐくまれています。

◇スポーツの普及に向けた取組の推進、市民体育祭等の開催、清須ウオークの開催、スポーツ活動を行う団体への支援、総合型地域スポーツクラブへの支援、スポーツ・レクリエーション施設の管理・運営

(1) 満足度・重要度調査結果

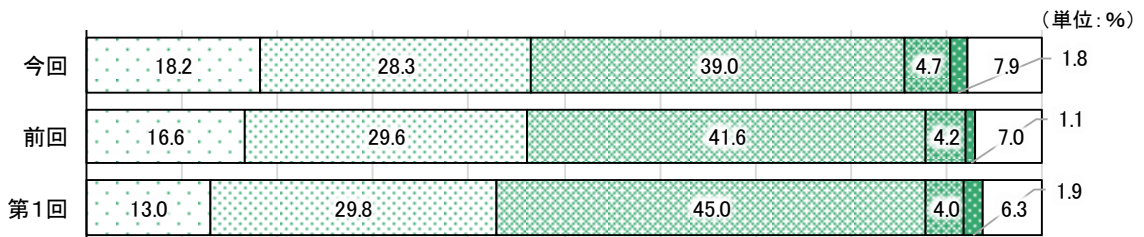
① 満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回: 15 / 37位、前回: 7 / 37位、第1回: 17 / 36位)

② 重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回: 32 / 37位、前回: 32 / 37位、第1回: 27 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・子ども・大人が気軽に使用できるスポーツ施設がありません。市が誘致するなどして、もっと市民がスポーツに親しめる環境を作ってほしいです。
- ・障害者（児）がスポーツ活動できるように支援をしてほしい。
- ・市民体育祭でお金を使うなら、開催をやめて他のスポーツ支援に使ってほしい。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 3.0 ポイント減少し、「不満」「やや不満」と評価する割合は前回調査より 1.8 ポイント増加しているため、平均点の順位は前回調査の 7 位から 15 位に下降している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 0.3 ポイント増加しているものの、平均点の順位は前回調査同様に 32 位となっている。

回答理由には、子どもから大人、障害者（児）まであらゆる人が気軽にスポーツをできる施設や支援の充実を望む意見が多く見られる。また、市民体育祭の開催の必要性に疑問を呈する意見も見られる。

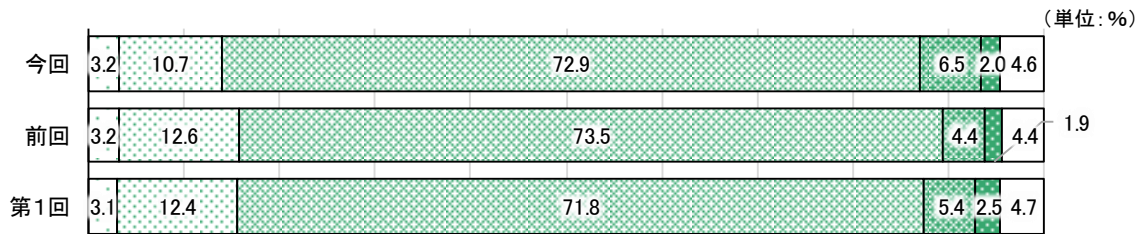
3 2 国際交流の振興

■市民参加による国際交流が進展し、子どもから高齢者まで幅広い年齢層において国際理解に対する関心が高まっています。

◇国際交流に関するイベントの開催、国際理解の啓発、国際交流活動を行う団体への支援

(1) 満足度・重要度調査結果

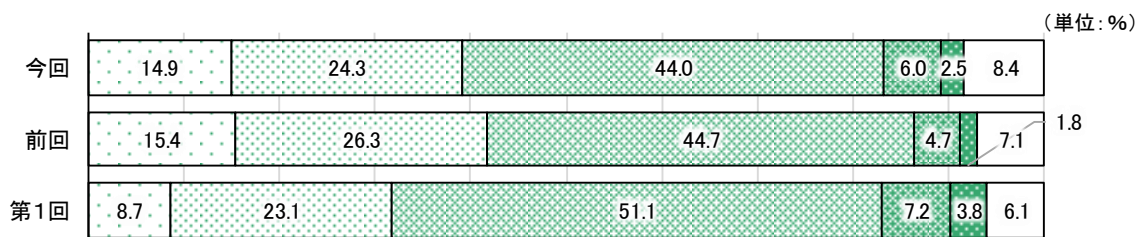
① 満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回: 30 / 37位、前回: 19 / 37位、第1回: 20 / 36位)

② 重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回: 37 / 37位、前回: 37 / 37位、第1回: 36 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・外国の方と接する機会があればうれしい。
- ・子どもが外国の子どもたちと気軽にコミュニケーションをとれる場がほしいです。
- ・国際交流については悪くはないが、外国の方が国の事を伝えられる場を増やすと良いと思う。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 1.9 ポイント減少し、「不満」「やや不満」と評価する割合は前回調査より 2.2 ポイント増加しているため、平均点の順位は前回調査の 19 位から 30 位に下降している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 2.5 ポイント減少しているものの、平均点の順位は前回調査同様に 37 位となっている。

回答理由には、子どもから高齢者まで幅広い年齢層において、国際交流ができる機会や場の充実や、国際理解を深めるための支援を望む意見が見られる。

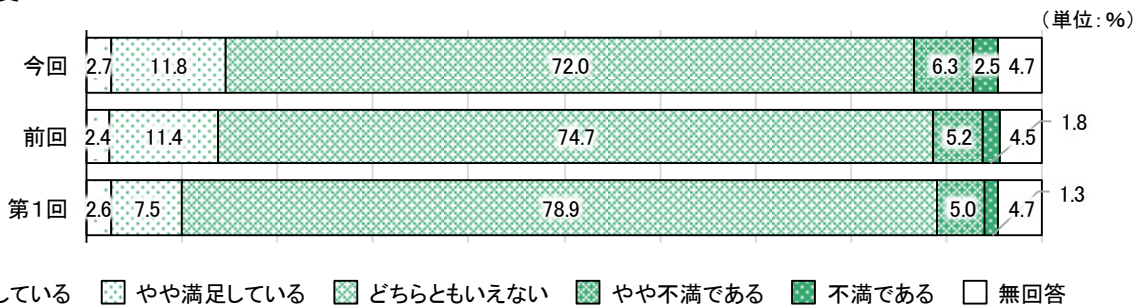
3.3 男女共同参画社会の推進

■男女共同参画社会の重要性について市民一人ひとりの理解が深まり、社会のあらゆる分野において男女が互いに理解し、個人としての個性と能力を発揮できる環境が整っています。

◇男女共同参画社会の啓発、男女共同参画推進懇話会の開催、相談支援体制の充実、委員会・附属機関等への女性の登用促進、特定事業主行動計画の推進、女性の社会参加等を推進する団体への支援

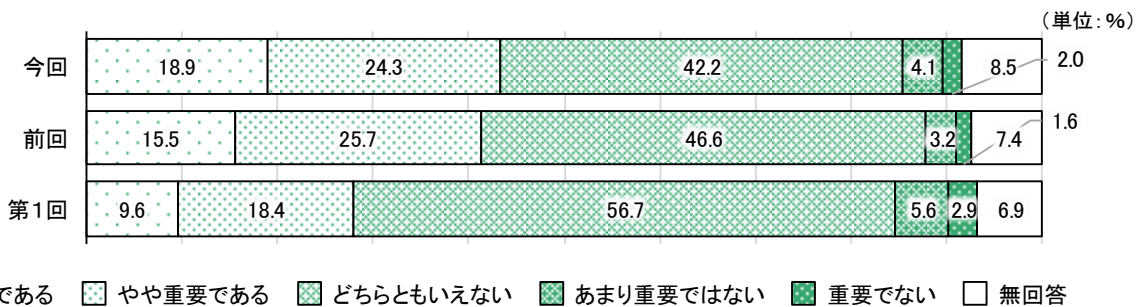
(1) 満足度・重要度調査結果

① 満足度



(順位 今回: 33 / 37位、前回: 25 / 37位、第1回: 21 / 36位)

② 重要度



(順位 今回: 33 / 37位、前回: 36 / 37位、第1回: 35 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・男女共同参画社会については、まだまだ女性の地位が低いと思う。役所の声かけ運動が必要かと思う。
- ・ジェンダーギャップ、ダイバーシティをより考慮した施策等。
- ・日本全体でだと思いますが、男女共同参画社会はまだまだだと思えます。子どもの時から男女共同参画社会を教えた方がよいと思えます。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 0.7 ポイント増加しているものの、「不満」「やや不満」と評価する割合も前回調査より 1.8 ポイント増加しており、平均点の順位は前回調査の 25 位から 33 位に下降している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 2.0 ポイント増加しており、平均点の順位は前回調査の 36 位から 33 位に上昇している。

回答理由には、多様性の尊重や女性の社会参加を促進する施策や取組を望む意見や、幼少期からの教育の必要性を訴える意見が見られる。

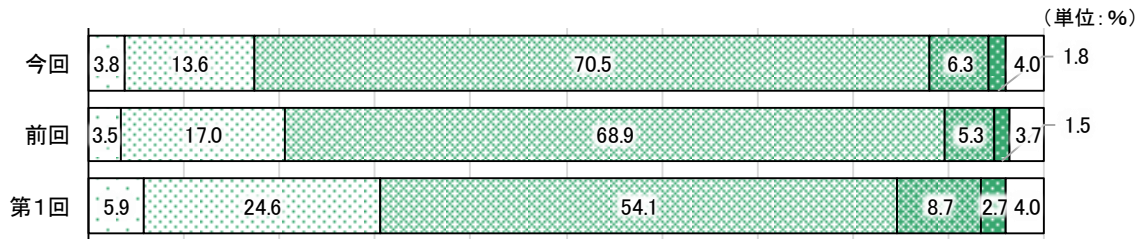
3 4 市民参加・市民協働の推進

■多様な機会・場所を通じて市民が積極的に市政に参加できる環境づくりや市民協働の取組が進み、市民と市の交流が活性化しています。

◇市民ワークショップ等の開催、市民協働による事業実施の検討、市民参加・市民協働に係る情報発信力の強化、市民交流の場づくりの推進、市民協働推進体制の強化、行政出前講座の実施

(1) 満足度・重要度調査結果

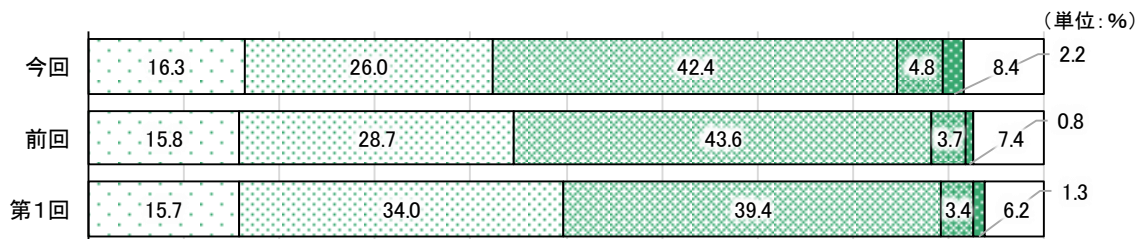
①満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回：26 / 37位、前回：16 / 37位、第1回：5 / 36位)

②重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回：36 / 37位、前回：33 / 37位、第1回：22 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・人と人のつながりは大切だと思います。参加しやすい活動をアピールしてほしい。
- ・市民参加及び自治については、役員のみが動いている感じがする。役員が市民の中に入り、呼びかけが大事だと思う。
- ・行政出前講座で防災について勉強をしました。とてもよかったです。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 3.1 ポイント減少し、「不満」「やや不満」と評価する割合は前回調査より 1.3 ポイント増加しているため、平均点の順位は前回調査の 16 位から 26 位に下降している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 2.2 ポイント減少しており、平均点の順位は前回調査の 33 位から 36 位に下降している。

回答理由には、市民参加を促進する活動や情報発信の充実を求める意見が見られる。また、行政出前講座について評価する意見も見られる。

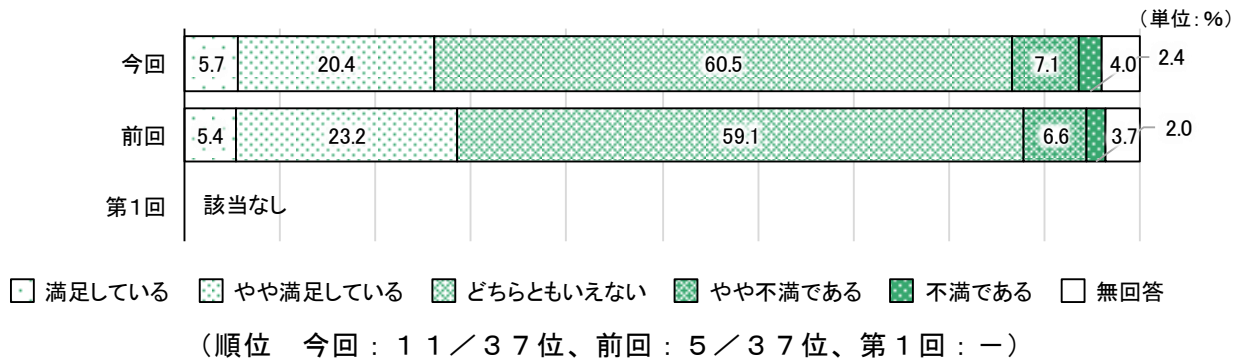
3.5 広報・広聴活動の充実

■多様な広報媒体を通じて、市民に市政情報が届けられ、アクセシビリティも向上し、市民の市政に対する関心や参加の意識が高まっています。

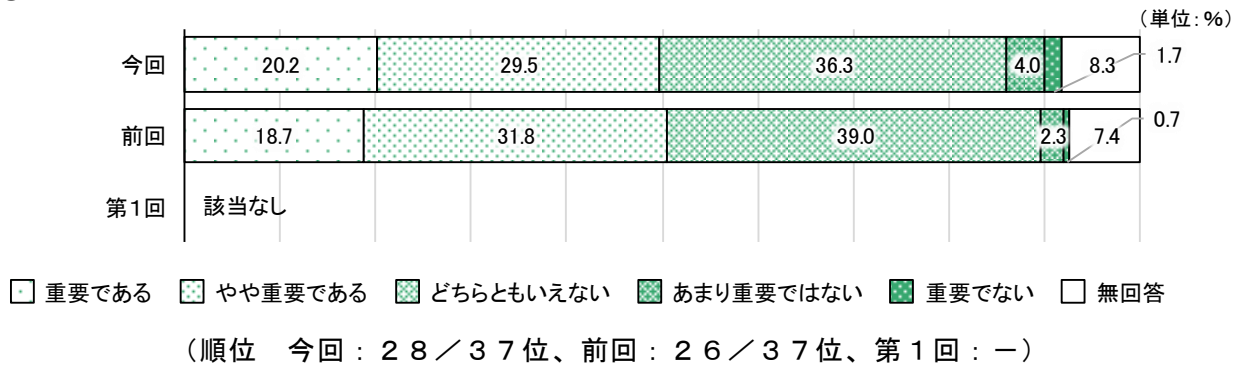
◇市民が必要とする情報の積極的な発信、市民が読みやすい広報づくり、広聴活動の充実、市民満足度調査の実施、「きよ丸」と「うるるん」の積極的な活用、ふるさと納税制度を通じたPRの推進

(1) 満足度・重要度調査結果

① 満足度



② 重要度



(2) 主な回答理由

- ・清須市の広報は読みやすく充実していると思うが、読み手は年齢・性別・職業の有無等、色々な市民がいるため、厳密には同じ情報でも重要度が違う。誰がどんな情報を得たいのか、再度洗い出して分けると良いと思います。
- ・もっと中間層に向けた情報を発信してほしい。高齢者、小中学生向けばかりな気がする。
- ・発信力は満足していない。アプリなどバーチャルな部分をより充実させてほしい。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 2.5 ポイント減少し、「不満」「やや不満」と評価する割合は前回調査より 0.9 ポイント増加しているため、平均点の順位は前回調査の 5 位から 11 位に下降している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 0.8 ポイント減少しており、平均点の順位は前回調査の 26 位から 28 位に下降している。

回答理由には、広報誌については、読みやすいという評価が見られる一方で、幅広い年齢層への対応や読みやすさの向上を求める意見も多く見られる。また、アプリ等による多様な情報発信を求める意見も見られる。

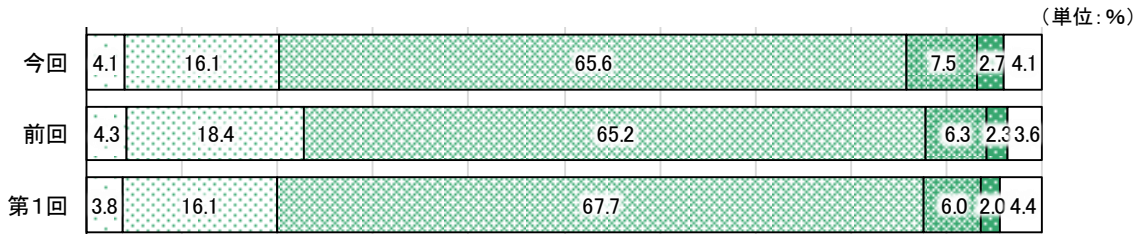
36 自治・コミュニティ活動の振興

■自治・コミュニティ活動が活発化し、住民自治の促進と地域住民の融和が図られています。

◇自治・コミュニティ活動への支援、自治・コミュニティ意識の啓発、地区集会所整備への支援

(1) 満足度・重要度調査結果

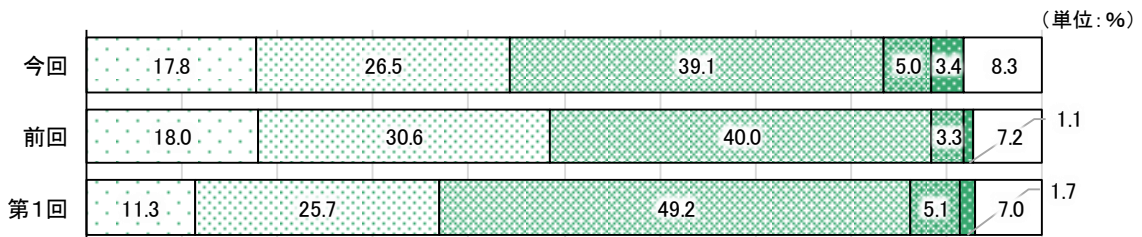
① 満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回: 25 / 37位、前回: 14 / 37位、第1回: 12 / 36位)

② 重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回: 35 / 37位、前回: 30 / 37位、第1回: 34 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・高齢者ばかりでなく、若い人達に自治会に参加して頂ける皆の顔がわかるコミュニティ作りを望みます。
- ・コロナ禍で行うことや、共働きの家庭では参加が難しい。
- ・自治会が何をしているのか、会費を何に利用しているかが不明すぎる。回覧板も出張していると回すこともできませんし、WEB発信に変更してほしい。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 2.5 ポイント減少し、「不満」「やや不満」と評価する割合は前回調査より 1.6 ポイント増加しているため、平均点の順位は前回調査の 14 位から 25 位に下降している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 4.3 ポイント減少しており、平均点の順位は前回調査の 30 位から 35 位に下降している。

回答理由には、若者の参加促進を求める意見がある一方で、参加の困難さを訴える意見も見られる。また、自治会費を負担したくない、活動内容が不明瞭であるという理由から、自治会の在り方について疑問を呈する意見も多く見られる。

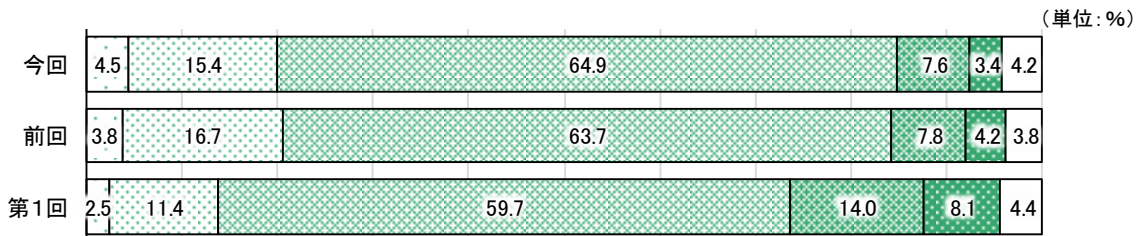
37 市民ニーズに応える行政運営の推進

■市民のニーズにきめ細やかに対応しながら、計画的・効率的な行政運営と持続可能な財政運営が行われ、市民サービスの質が向上しています。

◇電子自治体の推進、行政改革の推進、公共施設等の総合的かつ計画的な管理、職員の育成、市民が利用しやすい市役所づくりの推進

(1) 満足度・重要度調査結果

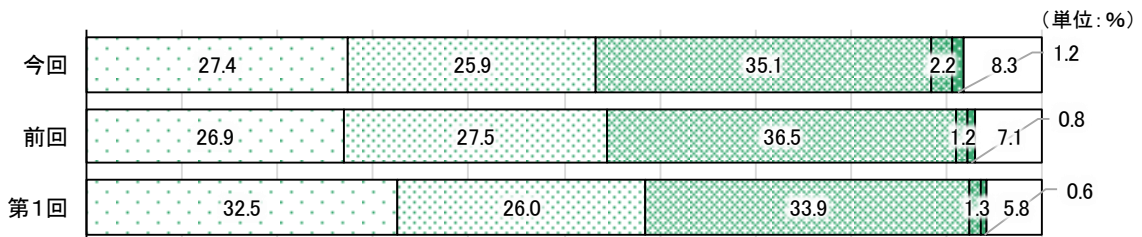
①満足度



□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない □ やや不満である □ 不満である □ 無回答

(順位 今回: 27 / 37位、前回: 23 / 37位、第1回: 34 / 36位)

②重要度



□ 重要である □ やや重要である □ どちらともいえない □ あまり重要ではない □ 重要でない □ 無回答

(順位 今回: 23 / 37位、前回: 23 / 37位、第1回: 11 / 36位)

(2) 主な回答理由

- ・市役所に来庁した際の職員の方の丁寧な対応に満足しています。
- ・電子自治体の推進が行われているという実感がまだ得られていないため。また、マイナンバーをもっと活用して電子自治体を推進してほしい。

(3) 所見

満足度は、「満足」「やや満足」と評価する割合が前回調査より 0.6 ポイント減少し、「不満」「やや不満」と評価する割合も前回調査より 1.0 ポイント減少しており、平均点の順位は前回調査の 23 位から 27 位に下降している。

重要度は、「重要」「やや重要」と評価する割合が前回調査より 1.1 ポイント減少しているものの、平均点の順位は前回調査同様に 23 位となっている。

回答理由には、窓口対応に関する不満の意見がある一方で、窓口対応を評価する意見も見られる。また、電子自治体の推進を求める意見も見られる。

V 参考資料

1. 調査票

第7回（令和3年度）市民満足度調査

日頃は、市政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

この市民満足度調査は、清須市の施策に対して、市民の皆様が現在のどの程度満足と感じているか、そして今後どれくらい重要と感じているかを統計的に整理するとともに、施策に関連する市民の皆様の生活実感等を把握し、今後のまちづくりに活用していくことを目的として、市内にお住まいの20歳以上の方から無作為に抽出した3,000人の方にご協力をお願いしています。

お忙しいところ大変恐縮でございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答くださいますようお願い申し上げます。

令和3年10月

清須市長 永田 純夫

ご記入にあたって

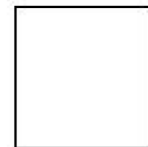
- ◎ できる限りあて名のご本人様が、ご回答くださいますようお願いいたします。
ご本人様が回答できない場合は、ご家族がお答えいただいても結構です。
- ◎ 調査の結果は、統計的に処理し、他の目的に使用することはいたしません。
- ◎ 回答にあたっては、同封の参考資料をご参照ください。

<回答方法① 郵送での回答の場合>

- ◎ 回答は、別紙「市民満足度調査回答用紙」にご記入ください。
- ◎ 別紙「市民満足度調査回答用紙」のご記入が済みましたら、締切日までに、回答用紙のみを同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにご投函ください。

<回答方法② Webでの回答の場合>

- ◎ パソコンやスマートフォンでも回答することができます。
- ◎ URL または二次元コードからアクセスし、締切日までにご回答ください。
「https:// _____ 」



<回答締切> 令和3年11月17日（水）

お問い合わせ先

清須市役所 企画部 企画政策課 電話 052-400-2911

回答は別紙「市民満足度調査回答用紙」にご記入ください

あなたご自身のことについてお尋ねします。

問1 あなたの性別をお答えください。

1. 男性 2. 女性 3. その他

☞ 回答用紙の1欄にご記入ください。

問2 あなたの年齢をお答えください。

1. 20歳代 2. 30歳代
3. 40歳代 4. 50歳代
5. 60歳代 6. 70歳以上

☞ 回答用紙の2欄にご記入ください。

問3 あなたのお住まいの中学校区をお答えください。

1. 西枇杷島中学校区 2. 清洲中学校区
3. 新川中学校区 4. 春日中学校区
5. わからない

☞ 回答用紙の3欄にご記入ください。

※「5. わからない」を選択した方は、回答用紙の選択肢の下欄に「字名」を記入してください。

問4 あなたの職業をお答えください。

1. 会社員・公務員 (フルタイムの派遣社員を含む)
2. アルバイト・パート (短時間勤務)
3. 自営・自由業 (家族従事者含む)
4. 家事専業 (主夫・主婦) 5. 学生
6. 無職 7. その他

☞ 回答用紙の4欄にご記入ください。

※「7. その他」を選択した方は、回答用紙の()欄に職業を記入してください。

問5 あなたが一緒に住んでいる家族の構成をお答えください(当てはまるもの全てを選択)。

1. 2歳以下の同居家族がいる
2. 3～18歳の同居家族がいる
3. 19～64歳の同居家族がいる
4. 65歳以上の同居家族がいる
5. 配偶者(事実婚等のパートナーを含む)のみである
6. 同居家族はいない(単身である)

☞ 回答用紙の5欄にご記入ください。

問6 あなたは、清須市内にいつからお住まいになられていますか。

1. 生まれたときからずっと
2. 平成17年6月以前に転入
3. 平成17年7月から平成21年9月までに転入
4. 平成21年10月以後に転入

☞ 回答用紙の6欄にご記入ください。

※平成17年 7月7日：西枇杷島町、清洲町、新川町の3町合併により清須市誕生
平成21年10月1日：春日町との合併

あなたのふだんの生活実感や行動、市の施策に関する認知度等をお尋ねします。

問7 あなたのふだんの生活を通じての実感についてお尋ねします。

問7-1 あなたは、市内の道路網が充実していると思いますか。

1. 思う
2. どちらかというと思う
3. どちらともいえない
4. どちらかというと思わない
5. 思わない

☞ 回答用紙の7欄にご記入ください。

問7-2 あなたは、市内には良好な水辺空間が保たれていると思いますか。

1. 思う
2. どちらかというと思う
3. どちらともいえない
4. どちらかというと思わない
5. 思わない

☞ 回答用紙の8欄にご記入ください。

問7-3 あなたは、大雨でも自宅には浸水の心配がないと思いますか。

1. 思う
2. どちらかというと思う
3. どちらともいえない
4. どちらかというと思わない
5. 思わない

☞ 回答用紙の9欄にご記入ください。

問7-4 あなたは、「広報清須」の紙面は読みやすいと思いますか。

1. 思う
2. どちらかというと思う
3. どちらともいえない
4. どちらかというと思わない
5. 思わない

☞ 回答用紙の10欄にご記入ください。

問7-5 あなたは、市から市民の必要な情報が発信されていると思いますか。

1. 思う
2. どちらかというと思う
3. どちらともいえない
4. どちらかというと思わない
5. 思わない

☞ 回答用紙の11欄にご記入ください。

問7-6 あなたは、市の施策全般について、事業効果を高める工夫や、効率的な事業実施の工夫ができていると思いますか。

1. 思う
2. どちらかというと思う
3. どちらともいえない
4. どちらかというと思わない
5. 思わない

☞ 回答用紙の12欄にご記入ください。

問7-7 あなたは、社会全体で男女が平等であると思いますか。

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. 思う | 2. どちらかというと思う |
| 3. どちらともいえない | |
| 4. どちらかというと思わない | 5. 思わない |

☞ 回答用紙の13欄にご記入ください。

問7-8 18歳以下のご家族がいらっしゃる方にお尋ねします。

あなたは、身近にいる18歳以下の方が健やかに成長していると思いますか。

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. 思う | 2. どちらかというと思う |
| 3. どちらともいえない | |
| 4. どちらかというと思わない | 5. 思わない |

☞ 回答用紙の14欄にご記入ください。

問7-9 65歳以上の方にお尋ねします。

あなたは、ご自身が元気であると思いますか。

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. 思う | 2. どちらかというと思う |
| 3. どちらともいえない | |
| 4. どちらかというと思わない | 5. 思わない |

☞ 回答用紙の15欄にご記入ください。

問7-10 あなたは、ふだんから睡眠による休養が十分にとれていると思いますか。

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. 思う | 2. どちらかというと思う |
| 3. どちらともいえない | |
| 4. どちらかというと思わない | 5. 思わない |

☞ 回答用紙の16欄にご記入ください。

問7-11 あなたは、ふだんから地域のつながりを感じていますか。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 感じている | 2. どちらかというと感じている |
| 3. どちらともいえない | |
| 4. どちらかというと感じていない | 5. 感じていない |

☞ 回答用紙の17欄にご記入ください。

問8 あなたのお住みの地域の行動や意識等についてお尋ねします。

問8-1 あなたは、お住みの地域でのブロックや自治会等の活動に参加していますか。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 参加している | 2. 参加していない |
|-----------|------------|

☞ 回答用紙の18欄にご記入ください。

問8-2 あなたは、これまでボランティアや会議等を通じて、市の取り組みに参加したことがありますか。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

☞ 回答用紙の19欄にご記入ください。

問8-3 あなたは、「きよす あしがるバス」を利用したことがありますか。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

☞ 回答用紙の20欄にご記入ください。

問8-4 あなたは、週に1回以上のスポーツ・レクリエーション活動をしていますか。

- | | |
|---------|----------|
| 1. している | 2. していない |
|---------|----------|

☞ 回答用紙の21欄にご記入ください。

問8-5 あなたは、たばこを吸いますか。

1. 吸う 2. 以前は吸っていたが、やめた 3. 吸わない

☞ 回答用紙の22欄にご記入ください。

問8-6 あなたは、ふだんから地域で生産された農産物等を、その地域で消費する地産地消を心がけていますか。

1. 心がけている 2. どちらかという心がけている
3. どちらともいえない
4. どちらかという心がけていない 5. 心がけていない

☞ 回答用紙の23欄にご記入ください。

問8-7 あなたは、ふだんから地球環境に負担をかけないように心がけていますか。

1. 心がけている 2. どちらかという心がけている
3. どちらともいえない
4. どちらかという心がけていない 5. 心がけていない

☞ 回答用紙の24欄にご記入ください。

問8-8 あなたは、ふだんから健康的な生活習慣を心がけていますか。

1. 心がけている 2. どちらかという心がけている
3. どちらともいえない
4. どちらかという心がけていない 5. 心がけていない

☞ 回答用紙の25欄にご記入ください。

問8-9 あなたのお宅では、日ごろから災害への備えを行っていますか。

1. 行っている 2. どちらかという行っている
3. どちらともいえない
4. どちらかという行っていない 5. 行っていない

☞ 回答用紙の26欄にご記入ください。

問8-10 あなたのお宅では、日ごろから住宅侵入盗への備えを行っていますか。

1. 行っている 2. どちらかという行っている
3. どちらともいえない
4. どちらかという行っていない 5. 行っていない

☞ 回答用紙の27欄にご記入ください。

問8-11 あなたはこれまで本市で開催されている下記の下記のまつりに行ったことがありますか。それぞれあてはまる方をお選びください。

	ある	ない
尾張西枇杷島まつり	1	2
清洲城信長まつり	1	2
新川やると祭	1	2
春日五条川さくらまつり	1	2

☞ 回答用紙の28欄にご記入ください。

問9 あなたの清須市の取り組みなどに関する認知度についてお尋ねします。

問9-1 あなたは、「きよす あしがるバス」をご存じですか。

1. 知っている 2. 知らない

☞ 回答用紙の29欄にご記入ください。

問9-2 あなたは、市の消費生活相談窓口をご存じですか。

1. 知っている 2. 知らない

☞ 回答用紙の30欄にご記入ください。

問9-3 あなたは、お住まいの地域での民生委員や児童委員の活動をご存じですか。

1. 知っている 2. 知らない

☞ 回答用紙の31欄にご記入ください。

問9-4 あなたは、お住まいの地域での人権擁護委員の活動をご存じですか。

1. 知っている 2. 知らない

☞ 回答用紙の32欄にご記入ください。

問9-5 あなたは、市や市国際交流協会が実施する国際交流に関する講座・イベント等をご存じですか。

1. 知っている 2. 知らない

☞ 回答用紙の33欄にご記入ください。

問9-6 あなたは、市が作成・配布している水害対応ガイドブックをご存じですか。

1. 知っている 2. 知らない

☞ 回答用紙の34欄にご記入ください。

問9-7 あなたは、市が作成・配布している地震防災ハザードマップをご存じですか。

1. 知っている 2. 知らない

☞ 回答用紙の35欄にご記入ください。

問9-8 あなたは、妊娠・出産期から子育て期にわたる相談や支援をワンストップで行う、市の子育て世代包括支援センターをご存じですか。

1. 知っている 2. 知らない

☞ 回答用紙の36欄にご記入ください。

問9-9 あなたは、子育てアプリ・Webサイト・ガイドブックによる市の子育て情報発信プロジェクト「キヨスマ」をご存じですか。

1. 知っている 2. 知らない

☞ 回答用紙の37欄にご記入ください。

あなたの市の施策に対する満足度・重要度についてお尋ねします。

問10 以下の現在市が取り組んでいる37の施策の「目指す姿」と「具体的な取り組み」をお読みいただき、各施策の「現状の満足度」と「今後の重要度」について、あなたのお考えに最も近いものをそれぞれ1つずつ選び、回答用紙の番号を○で囲んでください。

また、お答えいただいた理由や施策に関する要望等がありましたら、どのようなことでも構いませんので、回答用紙の回答理由欄にご記入ください。

《回答用紙の記入例》

各施策の回答欄で、「現状の満足度」・「今後の重要度」のそれぞれに1つ○印

政策1 安全で安心に暮らせるまちをつくる		現状の満足度					今後の重要度				
施策	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	
1 治水対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
2 防災・減災対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
3 防犯・交通安全対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
4 消防・救急医療体制	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	

【上記施策に対する回答理由欄】 満足度等の具体的な理由や、施策への要望等がありましたらご記入下さい。

施策番号	3
回答理由	防犯・交通安全対策については、...

回答理由・要望等があれば、該当する施策の番号とともに記入

政策1 安全で安心に暮らせるまちをつくる

- 1 治水対策の推進** ☞ 回答用紙の38、39欄にご記入ください。

■目指す姿 ~ 総合的な治水対策が着実に進展し、浸水被害の軽減が図られています。

◇具体的な取り組み ~ 市民に分かりやすい水害対応情報の発信、排水ポンプ場・雨水幹線等の整備・管理、水害に強い安全な河川づくり、雨水貯留施設の整備・管理、民間雨水貯留浸透施設の設置支援、水防施設の管理・運営
- 2 防災・減災対策の推進** ☞ 回答用紙の40、41欄にご記入ください。

■目指す姿 ~ 「減災」の理念が行政・市民へ徹底され、災害への備えが充実しています。

◇具体的な取り組み ~ 防災体制の強化、市民に分かりやすい防災情報の発信、多様な媒体による防災情報の発信、地域防災リーダー養成講座の開催、市民が行う防災活動への支援、民間住宅耐震化等の啓発・支援、防災施設の管理・運営、避難行動要支援者名簿の管理等、災害時支援の実施、空家等対策の推進
- 3 防犯・交通安全対策の推進** ☞ 回答用紙の42、43欄にご記入ください。

■目指す姿 ~ 関係機関との連携により総合的な防犯・交通安全対策が展開され、犯罪や交通事故が減少しています。

◇具体的な取り組み ~ 街路灯（防犯灯）の整備・管理、見守りカメラの設置支援、多様な媒体による防犯情報の発信、防犯活動等を行う団体への支援、交通安全活動の実施、放置自転車等防止対策の実施、交通安全活動を行う団体への支援
- 4 消防・救急医療体制の充実** ☞ 回答用紙の44、45欄にご記入ください。

■目指す姿 ~ 広域的な連携が強化されるとともに、非常備消防力が安定的に確保され、市民が安心できる消防・救急医療体制が整っています。

◇具体的な取り組み ~ 常備消防力・救急機能の確保、非常備消防力の確保、防火の啓発、救急医療体制の確保、応急手当技能の普及

政策2 子育てのしやすいまちをつくる

5 母子保健の充実

☞ 回答用紙の46、47欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 子育て世代包括支援センターを中心に、妊娠前から子育て期にわたる切れ目ない支援が提供され、安心して妊娠・出産・育児ができる環境がつけられています。

◇具体的な取り組み ～ 子育て世代包括支援センターの運営、一般不妊治療への支援、妊婦等健診の実施、乳幼児健診等の実施、乳幼児訪問指導等の実施、母子の健康教育・健康相談の充実、ホームヘルパーの派遣、母子保健推進員との連携

6 子育て支援の充実

☞ 回答用紙の48、49欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 市民ニーズに応じた子育て支援が充実し、安心して子育てと仕事・社会活動が両立できるまちになっています。

◇具体的な取り組み ～ 保育・幼児教育の充実、多様化する保育ニーズへの対応、子育て支援サービスの充実、放課後等における活動の場の充実、子育て世代包括支援センターの運営、子育て情報発信プロジェクト「キヨスマ」の推進、保育・幼児教育の無償化の推進、児童手当の支給、医療費助成の実施

7 学校教育の充実

☞ 回答用紙の50、51欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 教育環境の充実により児童・生徒一人ひとりの学びへの意欲が高まり、未来社会を主体的に切り拓く資質と能力がはぐくまれています。

◇具体的な取り組み ～ きめ細やかな学習指導、学校・家庭・地域の連携強化、外国語教育の充実、地域のことを学ぶ機会の充実、相談支援体制の充実、特別支援体制の充実、いじめ問題への対策の実施、義務教育施設の整備・管理、学校給食の充実、就学困難な児童・生徒への支援、各種学校就学への支援、入学祝品・卒業記念品の支給

8 ひとり親家庭への支援の充実

☞ 回答用紙の52、53欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 生活に不安を抱えるひとり親家庭への自立支援の体制が充実し、ひとり親家庭が安心して暮らすことができるまちになっています。

◇具体的な取り組み ～ 家庭生活支援員の派遣、自立に向けた技能・資格取得への支援、相談支援体制の充実、施設における保護等の実施、各種手当の支給、医療費助成の実施

9 青少年健全育成の推進

☞ 回答用紙の54、55欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 青少年健全育成の重要性について市民一人ひとりの認識が深まり、学校・地域・家庭のつながりを通じて、青少年の健全な育成が推進されています。

◇具体的な取り組み ～ 青少年健全育成・家庭教育の啓発、地域人材を活用した家庭教育支援、成人式の開催、青少年健全育成活動を行う団体への支援

政策3 誰もが健やかにいきいきと暮らせるまちをつくる

10 健康づくりの推進

☞ 回答用紙の56、57欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 市民一人ひとりの健康づくりが進み、こころもからだも元気なまちになっています。

◇具体的な取り組み ～ 各種健（検）診の推進、健康教育・健康相談の充実、心の健康相談体制の充実、自殺対策の推進、食生活改善推進員との連携、感染症対策の実施、骨髄提供者等への支援、保健センターの管理・運営

1 1 地域福祉の充実

☞ 回答用紙の 58、59 欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 民生委員・児童委員や人権擁護委員、社会福祉協議会の活動が充実し、地域におけるつながりの中で、誰もが安心できるまちになっています。

◇具体的な取り組み ～ 民生委員・児童委員との連携、人権擁護委員との連携、民生委員・児童委員と人権擁護委員の活動内容の情報発信、社会福祉協議会への支援、ボランティア活動への支援、社会福祉施設の管理・運営

1 2 高齢者福祉の充実

☞ 回答用紙の 60、61 欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 市民一人ひとりが支え合い、福祉の担い手になるような地域づくりにより、高齢者が生涯現役として働き、暮らしていける元気なまちになっています。

◇具体的な取り組み ～ 在宅生活への各種支援、介護予防の推進、認知症施策の推進、地域包括ケアシステム構築の推進、介護保険事業の安定的な運営、生きがいづくり・社会参加の推進、医療費助成の実施、施設における保護等の実施、高齢者を対象とした各種教室・講座の開催

1 3 障害者（児）福祉の充実

☞ 回答用紙の 62、63 欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 障害者（児）が地域で安心して暮らせる体制が整備されるとともに、障害に対する理解が進み、障害の有無に関わらず全ての人がともにたくみ支えあうまちになっています。

◇具体的な取り組み ～ 総合的な障害者支援、障害のある児童への支援、相談支援体制の充実、障害者支援施設の整備・運営への支援、各種手当の支給、各種助成の実施、医療費助成の実施

1 4 医療保険・年金制度の適正運営

☞ 回答用紙の 64、65 欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 安定的な財政運営や医療費増加の抑制などにより、持続可能な制度運営が行われています。

◇具体的な取り組み ～ 国民健康保険事業の安定的な運営、国民健康保険税の適正確保、国民健康保険加入者への保健事業の推進、後期高齢者医療事業の安定的な運営、後期高齢者医療保険加入者への健康診査の推進、国民年金制度の周知等

1 5 生活保護・生活困窮者自立支援制度の適正実施

☞ 回答用紙の 66、67 欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 生活保護制度と生活困窮者自立支援制度が適正に実施され、生活困窮者のセーフティネットが確立しています。

◇具体的な取り組み ～ 生活保護制度の適正な実施、生活困窮者自立支援制度の適正な実施、生活困窮者世帯等の子どもへの学習支援等の実施

政策 4 便利で快適に暮らせるまちをつくる

1 6 市街地整備の推進

☞ 回答用紙の 68、69 欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 駅周辺を中心とする市街地整備が着実に進展し、土地の有効利用が進み、安心で快適な生活基盤がつけられています。

◇具体的な取り組み ～ 名鉄新清洲駅周辺整備の推進、JR 清洲駅周辺整備の推進、鉄道高架化整備の推進、春日地区の市街地整備の推進、地域に応じた市街地整備の検討、土地利用の見直し等の検討、地籍調査の実施

1 7 道路・橋梁の整備・適正管理の推進

☞ 回答用紙の 70、71 欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 国や県と連携した道路網の整備と、道路・橋梁の計画的な修繕が着実に進展し、道路利用者の利便の増進と安全確保が図られています。

◇具体的な取り組み ～ 道路の適正な管理、道路の計画的な修繕、広域幹線道路・地域内連絡幹線道路の整備、通学路・生活道路の整備、橋梁の予防的・計画的な修繕、橋梁の整備

18 上水道の安定供給・下水道の充実

☞ 回答用紙の72、73欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 水道管の耐震化が着実に進展するとともに、水道事業が適正に運営され、水道水が安定的に供給されています。下水道の計画的な整備が着実に進展し、生活環境の向上と公共用水域の水質保全が図られています。

◇具体的な取り組み ～ 健全な公営企業経営の推進、水の安定供給、水道管の耐震化整備、下水道（汚水）の整備、各種助成の実施、流域下水道関連施設の管理・運営

19 水辺空間と緑地の充実

☞ 回答用紙の74、75欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 市民協働による河川環境美化や都市緑化が進展し、市民が水と緑を感じ、ふれあうことができる空間が形成されています。

◇具体的な取り組み ～ 公園・緑地の整備・管理、遊具施設等の整備、水辺の散策路の管理、河川環境美化活動への支援、かわまちづくり事業の推進、清須アダプト・プログラムの実施、都市緑化への支援

20 公共交通の充実

☞ 回答用紙の76、77欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 「あしがるバス」を中心とした公共交通網が充実し、市内移動の利便性が向上しています。

◇具体的な取り組み ～ コミュニティバスの運行、各種イベント等を通じた利用促進、利用環境整備の推進、ルート・ダイヤ等の見直し、福祉有償運送制度の運用

21 ごみの減量化と資源化の推進

☞ 回答用紙の78、79欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 市民・事業者・行政が一体となったごみの減量化と資源化の取組がより一層浸透し、循環型社会が構築されています。

◇具体的な取り組み ～ ごみの適正な処理、ごみ減量化・再資源化の啓発、市民に分かりやすいごみの分別情報等の発信、資源回収活動への支援、ごみ減量化活動への支援、資源回収施設の管理・運営、し尿の適正な処理

22 環境保全の推進

☞ 回答用紙の80、81欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 環境の保全や公害の未然防止が図られ、市民にとって良好な生活環境が保たれています。

◇具体的な取り組み ～ 地域環境の保全、公害調査等の実施、浄化槽清掃への支援、住宅用地球温暖化対策設備の導入への支援、環境負荷低減対策の推進、墓地の管理・運営

23 斎苑施設の整備・運営

☞ 回答用紙の82、83欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 斎苑施設が整備され、適切に施設の運営が行われています。

◇具体的な取り組み ～ 斎苑施設の整備・運営、斎苑施設周辺環境改善事業の実施

政策5 魅力に満ちた活力のあるまちをつくる

24 観光の振興

☞ 回答用紙の84、85欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 地域資源を活用した観光の振興が図られ、地域の活力が醸成されるとともに、市外からの来訪者が増加しています。

◇具体的な取り組み ～ 魅力あるまつりの開催、観光施設の魅力向上の推進、オリジナル土産品の開発・情報発信、観光地域づくりの推進、レンタサイクルの運営、観光情報発信力の強化、観光活動を行う団体への支援、地域間交流・連携の推進

25 商業・工業の振興

☞ 回答用紙の86、87欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 商業・工業の振興と安定が図られ、中小事業者をはじめとする市内の商工業者がいきいきと活動しています。

◇具体的な取り組み ～ 商工会等への支援、高度先端産業立地の推進、企業の再投資への支援、資金融資制度の利用促進、創業に対する支援、東京圏から移住する起業・就業者に対する支援、オリジナル土産品の開発・情報発信

26 都市近郊農業の振興

☞ 回答用紙の88、89欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 農地の多面的機能を生かして、都市開発と均衡の取れた農業の振興が図られ、農家だけでなく市民全体がその利益を享受しています。

◇具体的な取り組み ～ 農業関係団体等への支援、耕作放棄地対策の実施、農業体験の機会提供、食育の推進、農業用施設の整備、農地等保全活動への支援

27 消費生活の擁護

☞ 回答用紙の90、91欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 市民が利用しやすい消費生活相談体制を通じて消費生活の擁護が図られ、市民が安心して豊かな消費生活を営むことができます。

◇具体的な取り組み ～ 相談支援体制の充実、消費者問題の啓発、金融信用貸付制度の実施

政策6 豊かなこころとからだをはぐくむまちをつくる

28 生涯学習の充実

☞ 回答用紙の92、93欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 生涯学習に関する講座と情報発信が充実し、学びを通じて広く市民によるこびや生きがいが増えています。

◇具体的な取り組み ～ 生涯学習講座の開催、サタデーキッズクラブの開催、生涯学習を担う地域人材の育成・活用、平和学習の機会提供、公民館等の整備・管理、地域に根ざした図書館づくり

29 文化・芸術活動の振興

☞ 回答用紙の94、95欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 文化や芸術にふれる機会が充実し、市民が生活の潤いや心の豊かさを実感できています。

◇具体的な取り組み ～ 芸術劇場等の開催、地域の歴史・文化の啓発、文化・芸術活動を行う団体への支援、魅力ある美術館づくり、絵画トリエンナーレの開催

30 文化財保護の推進

☞ 回答用紙の96、97欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 市内に存在する文化財の保護と活用が適切に行われ、地域の歴史・文化が継承・発信されています。

◇具体的な取り組み ～ 文化財の適切な保護、文化財保護の啓発、歴史資料の公開・展示、指定文化財の修理等への支援、あいち朝日遺跡ミュージアムとの連携

31 スポーツ・レクリエーション活動の振興

☞ 回答用紙の98、99欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ スポーツ・レクリエーションの普及と振興を通じて、健康で豊かな市民生活が増えています。

◇具体的な取り組み ～ スポーツの普及に向けた取組の推進、市民体育祭等の開催、清須ウオークの開催、スポーツ活動を行う団体への支援、総合型地域スポーツクラブへの支援、スポーツ・レクリエーション施設の管理・運営

3 2 国際交流の振興

☞ 回答用紙の100、101欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 市民参加による国際交流が進展し、子どもから高齢者まで幅広い年齢層において国際理解に対する関心が高まっています。

◇具体的な取り組み ～ 国際交流に関するイベントの開催、国際理解の啓発、国際交流活動を行う団体への支援

3 3 男女共同参画社会の推進

☞ 回答用紙の102、103欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 男女共同参画社会の重要性について市民一人ひとりの理解が深まり、社会のあらゆる分野において男女が互いに理解し、個人としての個性と能力を発揮できる環境が整っています。

◇具体的な取り組み ～ 男女共同参画社会の啓発、男女共同参画推進懇話会の開催、相談支援体制の充実、委員会・附属機関等への女性の登用促進、特定事業主行動計画の推進、女性の社会参加等を推進する団体への支援

政策7 つながりを大切にすまちをつくる

3 4 市民参加・市民協働の推進

☞ 回答用紙の104、105欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 多様な機会・場所を通じて市民が積極的に市政に参加できる環境づくりや市民協働の取組が進み、市民と市の交流が活性化しています。

◇具体的な取り組み ～ 市民ワークショップ等の開催、市民協働による事業実施の検討、市民参加・市民協働に係る情報発信力の強化、市民交流の場づくりの推進、市民協働推進体制の強化、行政出前講座の実施

3 5 広報・広聴活動の充実

☞ 回答用紙の106、107欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 多様な広報媒体を通じて、市民に市政情報が届けられ、アクセシビリティも向上し、市民の市政に対する関心や参加の意識が高まっています。

◇具体的な取り組み ～ 市民が必要とする情報の積極的な発信、市民が読みやすい広報づくり、広聴活動の充実、市民満足度調査の実施、「きよ丸」と「うるるん」の積極的な活用、ふるさと納税制度を通じたPRの推進

3 6 自治・コミュニティ活動の振興

☞ 回答用紙の108、109欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 自治・コミュニティ活動が活発化し、住民自治の促進と地域住民の融和が図られています。

◇具体的な取り組み ～ 自治・コミュニティ活動への支援、自治・コミュニティ意識の啓発、地区集会所整備への支援

3 7 市民ニーズに応える行政運営の推進

☞ 回答用紙の110、111欄にご記入ください。

■目指す姿 ～ 市民のニーズにきめ細やかに対応しながら、計画的・効率的な行政運営と持続可能な財政運営が行われ、市民サービスの質が向上しています。

◇具体的な取り組み ～ 電子自治体の推進、行政改革の推進、公共施設等の総合的かつ計画的な管理、職員の育成、市民が利用しやすい市役所づくりの推進

あなたの自由なご意見をお聞かせください。

問11 清須市の施策全般について、ご意見・ご提案等がございましたらご記入ください。

☞ 回答用紙の112欄にご記入ください。

設問は以上です。最後までご回答いただき、ありがとうございました。

同封の返信用封筒に、別紙「市民満足度調査回答用紙」のみを入れて、切手を貼らずにご投函ください。

2. 回答用紙

市民満足度調査回答用紙

(該当する番号に○印を付けてください)

令和3年10月

あなたご自身のことについて

1問1 性別	1. 男性	2. 女性	3. その他
2問2 年齢	1. 20歳代 4. 50歳代	2. 30歳代 5. 60歳代	3. 40歳代 6. 70歳以上
3問3 居住地域	1. 西枇杷島中学校区 4. 春日中学校区	2. 清洲中学校区 5. わからない	3. 新川中学校区
※ 中学校区が分からない場合は、下の()内に字名を記入してください。 《記入例》 清須市須ヶ口 清須市 ()			
4問4 職業	1. 会社員・公務員 (フルタイムの派遣社員を含む) 2. アルバイト・パート (短時間勤務) 3. 自営・自由業 (家族従事者含む) 4. 家事専業 (主夫・主婦) 5. 学生 6. 無職 7. その他 ()		
5問5 家族構成	1. 2歳以下の同居家族がいる 2. 3～18歳の同居家族がいる 3. 19～64歳の同居家族がいる 4. 65歳以上の同居家族がいる 5. 配偶者 (事実婚等のパートナーを含む) のみである 6. 同居家族はいない (単身である)		
6問6 居住歴	1. 生まれたときからずっと 2. 平成17年6月以前に転入 3. 平成17年7月から平成21年9月までに転入 4. 平成21年10月以後に転入		

あなたの生活実感や行動等について

7問7-1 市内の道路網が充実	1. 思う 3. どちらともいえない 4. どちらかというと思わない	2. どちらかというと思う 5. 思わない
8問7-2 良好な水辺空間の保全	1. 思う 3. どちらともいえない 4. どちらかというと思わない	2. どちらかというと思う 5. 思わない
9問7-3 大雨による浸水の心配なし	1. 思う 3. どちらともいえない 4. どちらかというと思わない	2. どちらかというと思う 5. 思わない
10問7-4 広報清須が読みやすい	1. 思う 3. どちらともいえない 4. どちらかというと思わない	2. どちらかというと思う 5. 思わない
11問7-5 必要な情報が発信されている	1. 思う 3. どちらともいえない 4. どちらかというと思わない	2. どちらかというと思う 5. 思わない
12問7-6 市の施策が工夫できている	1. 思う 3. どちらともいえない 4. どちらかというと思わない	2. どちらかというと思う 5. 思わない
13問7-7 社会全体で男女が平等	1. 思う 3. どちらともいえない 4. どちらかというと思わない	2. どちらかというと思う 5. 思わない
14問7-8 青少年が健全に成長 ※ 18歳以下の家族がいらっしゃる方のみ お答えください。	1. 思う 3. どちらともいえない 4. どちらかというと思わない	2. どちらかというと思う 5. 思わない
15問7-9 ご自身が元気である ※ 65歳以上の方のみお答えください。	1. 思う 3. どちらともいえない 4. どちらかというと思わない	2. どちらかというと思う 5. 思わない

こちらのページへ ⇒

市の施策に対する満足度・重要度について

問 10 市の施策に対する満足度・重要度

政策1 安全で安心に暮らせるまちをつくる											
施策	現状の満足度					今後の重要度					
	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要では ない	
38 1 治水対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	39
40 2 防災・減災対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	41
42 3 防犯・交通安全対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	43
44 4 消防・救急医療体制	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	45

【上記施策に対する回答理由欄】 満足度等の具体的な理由や、施策への要望等がありましたらご記入下さい。

施策番号	
------	--

政策2 子育てのしやすいまちをつくる											
施策	現状の満足度					今後の重要度					
	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要では ない	
46 5 母子保健	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	47
48 6 子育て支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	49
50 7 学校教育	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	51
52 8 ひとり親家庭への支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	53
54 9 青少年健全育成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	55

【上記施策に対する回答理由欄】 満足度等の具体的な理由や、施策への要望等がありましたらご記入下さい。

施策番号	
------	--

政策3 誰もが健やかにいきいきと暮らせるまちをつくる											
施策	現状の満足度					今後の重要度					
	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要では ない	
56 10 健康づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	57
58 11 地域福祉	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	59
60 12 高齢者福祉	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	61
62 13 障害者(児)福祉	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	63
64 14 医療保険・年金制度	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	65
66 15 生活保護・生活困窮者自立支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	67

【上記施策に対する回答理由欄】 満足度等の具体的な理由や、施策への要望等がありましたらご記入下さい。

施策番号	
------	--

政策4 便利で快適に暮らせるまちをつくる											
施策	現状の満足度					今後の重要度					
	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要では ない	
68 16 市街地整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	69
70 17 道路・橋梁の整備・管理	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	71
72 18 上水道・下水道	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	73
74 19 水辺空間と緑地	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	75
76 20 公共交通	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	77
78 21 ごみの減量化・資源化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	79
80 22 環境保全	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	81
82 23 斎苑施設の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	83

【上記施策に対する回答理由欄】 満足度等の具体的な理由や、施策への要望等がありましたらご記入下さい。

施策番号	
------	--

16	問 7-10 睡眠による休養が十分	1. 思う 3. どちらともいえない 4. どちらかというと思わない	2. どちらかというと思う 5. 思わない															
17	問 7-11 地域のつながりを感じている	1. 感じている 3. どちらともいえない 4. どちらかというと感じていない	2. どちらかというと感じている 5. 感じていない															
18	問 8-1 ブロック・自治会活動への参加	1. 参加している	2. 参加していない															
19	問 8-2 市の取り組みへの参加	1. ある	2. ない															
20	問 8-3 あしがるバスの利用	1. ある	2. ない															
21	問 8-4 週1回以上のスポーツ・レク活動	1. している	2. していない															
22	問 8-5 たばこ	1. 吸う	2. 以前は吸っていたが、やめた 3. 吸わない															
23	問 8-6 地産地消	1. 心がけている 3. どちらともいえない 4. どちらかという心がけていない	2. どちらかという心がけている 5. 心がけていない															
24	問 8-7 地球環境への負担軽減	1. 心がけている 3. どちらともいえない 4. どちらかという心がけていない	2. どちらかという心がけている 5. 心がけていない															
25	問 8-8 健康的な生活習慣	1. 心がけている 3. どちらともいえない 4. どちらかという心がけていない	2. どちらかという心がけている 5. 心がけていない															
26	問 8-9 災害への備え	1. 行っている 3. どちらともいえない 4. どちらかという行っていない	2. どちらかという行っている 5. 行っていない															
27	問 8-10 住宅侵入盗への備え	1. 行っている 3. どちらともいえない 4. どちらかという行っていない	2. どちらかという行っている 5. 行っていない															
28	問 8-11 まつり	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ある</th> <th>ない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>尾張西枇杷島まつり</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>清洲城信長まつり</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>新川やると祭</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>春日五条川さくらまつり</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>			ある	ない	尾張西枇杷島まつり	1	2	清洲城信長まつり	1	2	新川やると祭	1	2	春日五条川さくらまつり	1	2
	ある	ない																
尾張西枇杷島まつり	1	2																
清洲城信長まつり	1	2																
新川やると祭	1	2																
春日五条川さくらまつり	1	2																
29	問 9-1 きよす あしがるバス	1. 知っている	2. 知らない															
30	問 9-2 市の消費生活相談窓口	1. 知っている	2. 知らない															
31	問 9-3 民生委員・児童委員の活動	1. 知っている	2. 知らない															
32	問 9-4 人権擁護委員の活動	1. 知っている	2. 知らない															
33	問 9-5 国際交流の講座・イベント	1. 知っている	2. 知らない															
34	問 9-6 水害対応ガイドブック	1. 知っている	2. 知らない															
35	問 9-7 地震防災ハザードマップ	1. 知っている	2. 知らない															
36	問 9-8 子育て世代包括支援センター	1. 知っている	2. 知らない															
37	問 9-9 子育て情報発信「キヨスマ」	1. 知っている	2. 知らない															

こちらのページへ ⇒

政策5 魅力に満ちた活力のあるまちをつくる											
施策	現状の満足度					今後の重要度					
	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要では ない	
84 24 観光	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	85
86 25 商業・工業	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	87
88 26 都市近郊農業	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	89
90 27 消費生活	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	91

【上記施策に対する回答理由欄】 満足度等の具体的な理由や、施策への要望等がありましたらご記入下さい。

施策番号	
------	--

政策6 豊かなところとからだをはぐくむまちをつくる											
施策	現状の満足度					今後の重要度					
	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要では ない	
92 28 生涯学習	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	93
94 29 文化・芸術活動	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	95
96 30 文化財保護	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	97
98 31 スポーツ・レクリエーション	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	99
100 32 国際交流	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	101
102 33 男女共同参画社会	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	103

【上記施策に対する回答理由欄】 満足度等の具体的な理由や、施策への要望等がありましたらご記入下さい。

施策番号	
------	--

政策7 つながり大切にすまちをつくる											
施策	現状の満足度					今後の重要度					
	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要では ない	
104 34 市民参加・市民協働	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	105
106 35 広報・広聴活動	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	107
108 36 自治・コミュニティ活動	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	109
110 37 行政運営	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	111

【上記施策に対する回答理由欄】 満足度等の具体的な理由や、施策への要望等がありましたらご記入下さい。

施策番号	
------	--

自由なご意見

問 11 清須市の施策全般について、ご意見・ご提案等がございましたらご記入ください。

112

最後までご回答いただき、ありがとうございました。

同封の返信用封筒に、本紙「市民満足度調査回答用紙」のみを入れて、切手を貼らずにご投函ください。

3. 参考資料

第7回（令和3年度）市民満足度調査 参考資料

清須市では、行政運営の基本的な指針として、平成29年度からの8年間を期間とする「清須市第2次総合計画」を定めています。「清須市第2次総合計画」は、行政運営マネジメントの核となる「基本計画」を前期・後期に分けることとしており、令和元年12月に「後期基本計画」を策定しました。

現在は、策定した「後期基本計画」に基づき行政運営を行っておりますが、今後の清須市のまちづくりを進めていく上で、市民の皆様へのまちづくりに対する考え方をお聞かせいただきたいと思います。

今回、満足度・重要度をお聞かせいただく施策は、第2次総合計画（後期基本計画）により整理しております。ご回答にあたっての参考資料として、第2次総合計画（後期基本計画）の概要をご紹介します。



清須市第2次総合計画（後期基本計画）の概要

基本理念

- 安心** 災害や犯罪から生命・財産を守り、暮らしの「安心」を確保します
- 快適** 自然と共生しながら都市機能を更に高め、暮らしの「快適」を確保します
- 魅力** 市民の誇りと愛着をはぐくみながら、市の「魅力」を一層高めます
- 連携** 世代や地域、官民の枠を超えて、「つながり」を大切にします

将来像

水と歴史に織りなされた **安心・快適**で元気な都市

7つの政策 と 37の施策

政策1 安全で安心に暮らせるまちをつくる

東海豪雨災害の記憶を風化させず、教訓として将来に渡って生かしていきながら、防災・減災対策を中心とした安全対策を充実させ、安心して暮らせるまちをつくります。

- ① 治水対策の推進
- ② 防災・減災対策の推進
- ③ 防犯・交通安全対策の推進
- ④ 消防・救急医療体制の充実



芳野ポンプ場



職員防災訓練

政策2 子育てのしやすいまちをつくる

安心して妊娠・出産・育児ができる環境づくりとともに、充実した保育・教育の提供を通じて、成人に至るまで、一貫して子どもの成長がはぐくまれる、子育てのしやすいまちをつくります。

- ⑤ 母子保健の充実
- ⑥ 子育て支援の充実
- ⑦ 学校教育の充実
- ⑧ ひとり親家庭への支援の充実
- ⑨ 青少年健全育成の推進



ICT教育



西枇杷島児童センター

政策3 誰もが健やかにいきいきと暮らせるまちをつくる

全ての市民の暮らしを地域全体で支え、年齢や障害の有無にかかわらず、誰もが健やかに、そして、自分らしくいきいきと暮らせるまちをつくります。

- ⑩ 健康づくりの推進
- ⑪ 地域福祉の充実
- ⑫ 高齢者福祉の充実
- ⑬ 障害者（児）福祉の充実
- ⑭ 医療保険・年金制度の適正運営
- ⑮ 生活保護・生活困窮者自立支援制度の適正実施



いこまいか教室



ワクチン接種

政策4 便利で快適に暮らせるまちをつくる

名古屋大都市圏に位置する清須市の強みと、豊かな水辺空間を生かして、利便性に優れ、自然と調和して快適に暮らせるまちをつくります。

- 16 市街地整備の推進
- 17 道路・橋梁の整備・適正管理の推進
- 18 上水道の安定供給・下水道の充実
- 19 水辺空間と緑地の充実 20 公共交通の充実
- 21 ごみの減量化と資源化の推進 22 環境保全の推進 23 斎苑施設の整備・運営



五条川斎苑



新清洲駅北土地区画整理

政策5 魅力に満ちた活力のあるまちをつくる

豊かな歴史的資源を生かして、観光誘客を促進するとともに、市内産業の振興を図り、魅力に満ちた活力のあるまちをつくります。

- 24 観光の振興
- 25 商業・工業の振興
- 26 都市近郊農業の振興
- 27 消費生活の擁護



特産品開発



清洲城



農業体験塾

政策6 豊かなこころとからだをはぐくむまちをつくる

いつでも学びや、文化・芸術活動、スポーツに関わることができる環境づくりにより、全ての市民が生涯にわたり、豊かなこころとからだをはぐくむことができるまちをつくります。

- 28 生涯学習の充実
- 29 文化・芸術活動の振興
- 30 文化財保護の推進
- 31 スポーツ・レクリエーション活動の振興
- 32 国際交流の振興 33 男女共同参画社会の推進



はるひ美術館



生涯学習講座

政策7 つながりを大切にするまちをつくる

行政と市民間の情報共有や、市民参加・市民協働を推進し、つながりを大切にするまちをつくります。

- 34 市民参加・市民協働の推進
- 35 広報・広聴活動の充実
- 36 自治・コミュニティ活動の振興
- 37 市民ニーズに応える行政運営の推進



市民協働テラス



市公式LINEアカウント



うるるれ

「水」、「歴史」といった清須市ならではの個性を今後も大切にするとともに、更に生かしていきながら、市民の「安心・快適」な暮らしが営まれることはもとより、地域全体に活気が満ち溢れ、市民も訪れる人も「元気」な都市の実現を目指します。

お問い合わせ先
清須市役所 企画部 企画政策課
電話 052-400-2911

第7回（令和3年度）
市民満足度調査報告書
令和4年3月

清須市 企画部 企画政策課
〒452-8569 愛知県清須市須ヶ口1238番地
電話 052-400-2911（代表）